
地域共生社会実現に向けた市民アンケート

報告書

令和7(2025)年3月

河内長野市

目 次

調査の概要	1
アンケートの結果	2
あなた自身について	2
お住まいの地域について	4
地域活動への参加について	31
相談機関等について	42
成年後見制度について	78
再犯防止の取り組みについて	80
まとめ	81
調査に用いた調査票	83

調査の概要

（１）調査目的

「河内長野市第５次地域福祉計画・第４次地域福祉活動計画」の策定に向けて、市内在住の20歳以上の市民を対象に、地域の現状や福祉に対する意識、取組状況等を伺い、計画策定の基礎資料とするためにアンケート調査を実施しました。

（２）調査の対象と実施方法

アンケート調査は、令和６年(2024年)８月から９月にかけて実施しました。

調査対象	市内在住の20歳以上の市民（無作為抽出）2,000名
調査方法	郵送による配布・回収
調査期間	令和６(2024)年８月28日～９月13日
回収状況	有効回答数 708件 有効回答率 35.4%（前回39.6%）

（３）本資料について

※アンケート調査結果における各設問の母数n（Number of caseの略）は、設問に対する有効回答者数を意味します。

※各選択肢の構成比（％）は小数点第2位以下を四捨五入しています。このため、択一式の回答については構成比の合計が100％にならない場合があります。また、複数回答が可能な設問の場合、選択肢の構成比の合計が100％を超える場合があります。

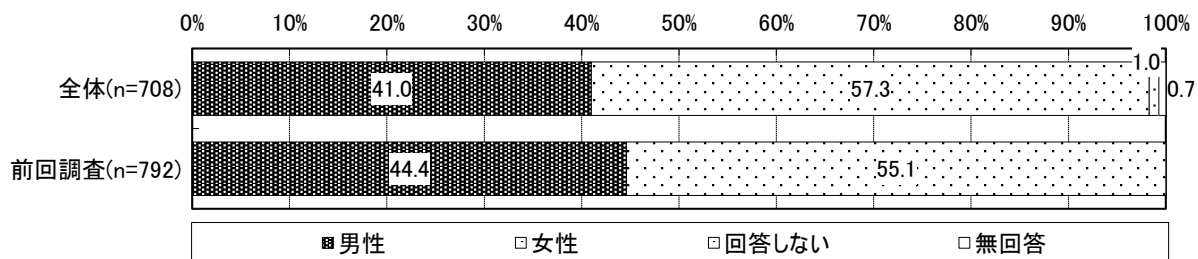
※グラフ中の数字は、特に断り書きのないかぎりすべて構成比を意味し、単位は％です。

※属性別クロス集計のうち、回答者数が非常に少なかった性別の「回答しない」、居住地区の「天見地区」については結果の紹介を割愛しています。

アンケートの結果

あなた自身について

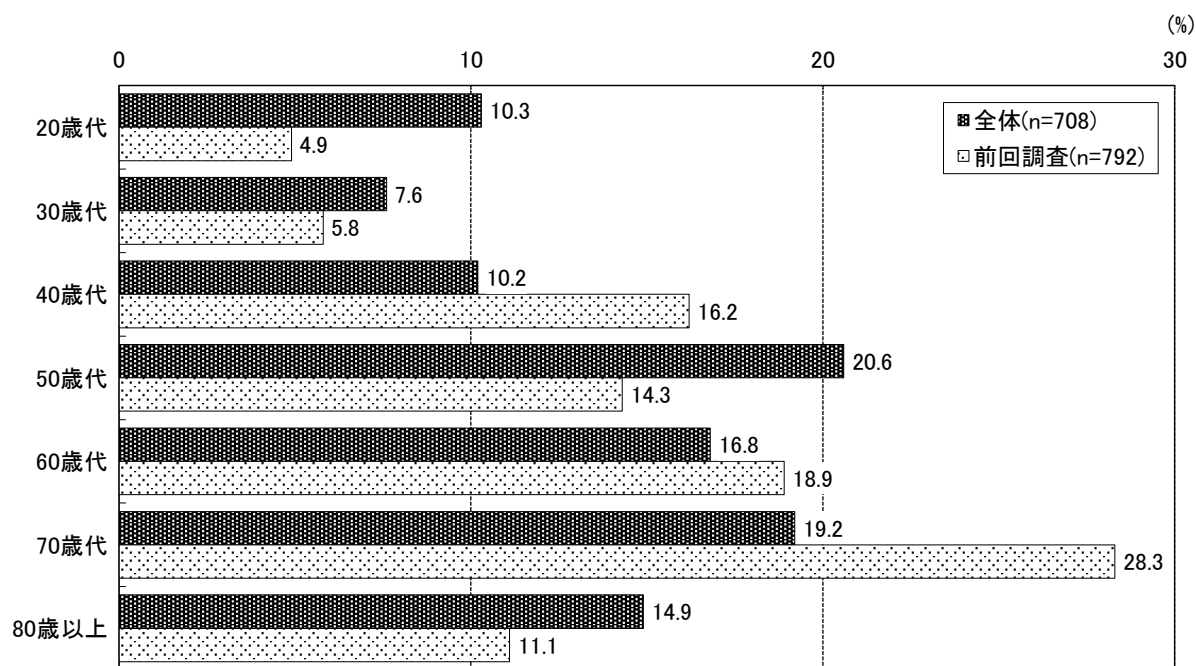
問1 あなたの性別についてお答えください（一つだけ○）



※選択肢「回答しない」は今回調査から設定したものです。

○「女性」が57.3%、「男性」が41.0%となっています。

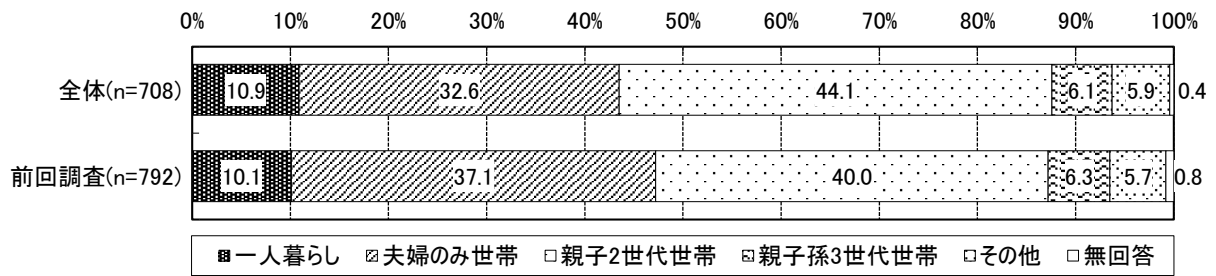
問2 あなたの年齢についてお答えください。（一つだけ○）



※前回調査結果と比較するため、選択肢をまとめてあります。

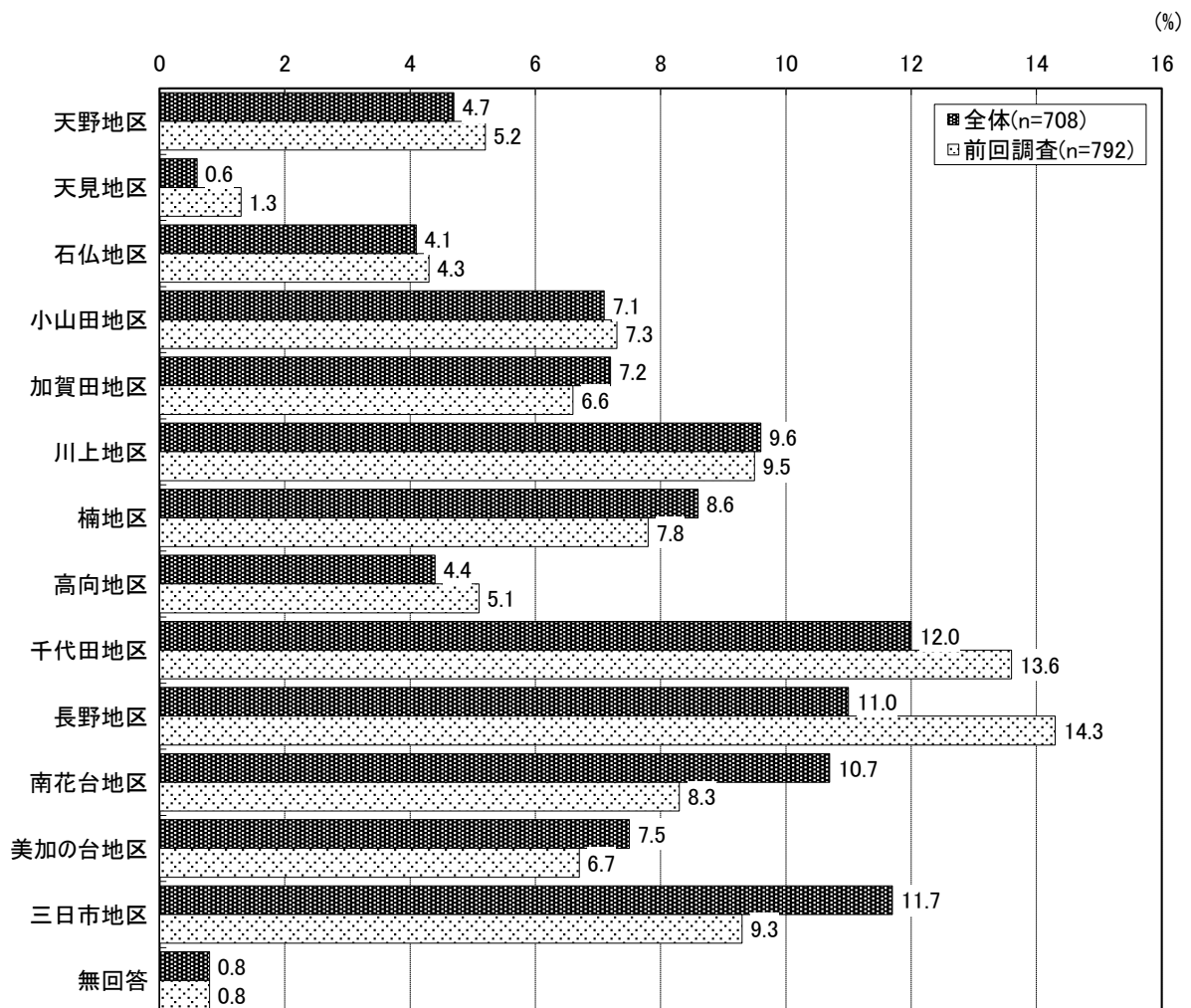
○50歳代が20.6%と最も多く、次いで70歳代が19.2%、60歳代が16.8%、80歳以上が14.9%の順となっています。

問3 あなたの家族構成についてお答えください。(一つだけ○)



○「親子2世代世帯」が44.1%、「夫婦のみ世帯」が32.6%、「一人暮らし」が10.9%となっています。

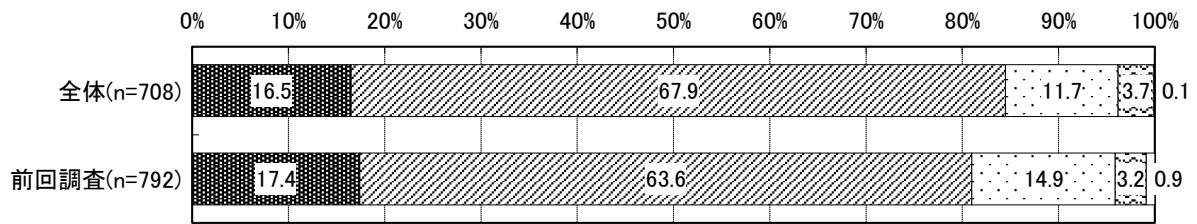
問4 あなたのお住いの地区は次のどれに該当しますか。



○一部の小学校区で増減がありますが、おおむね回答者の構成は前回調査と大きく変わりません。

お住まいの地域について

問5 今お住まいの地域に対して、どのように感じていますか。(一つだけ○)

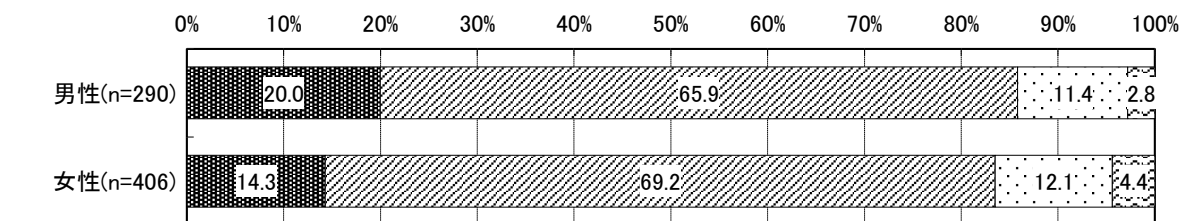


■強い愛着を感じている ■まあまあ愛着を感じている □あまり愛着を感じていない □まったく愛着を感じていない □無回答

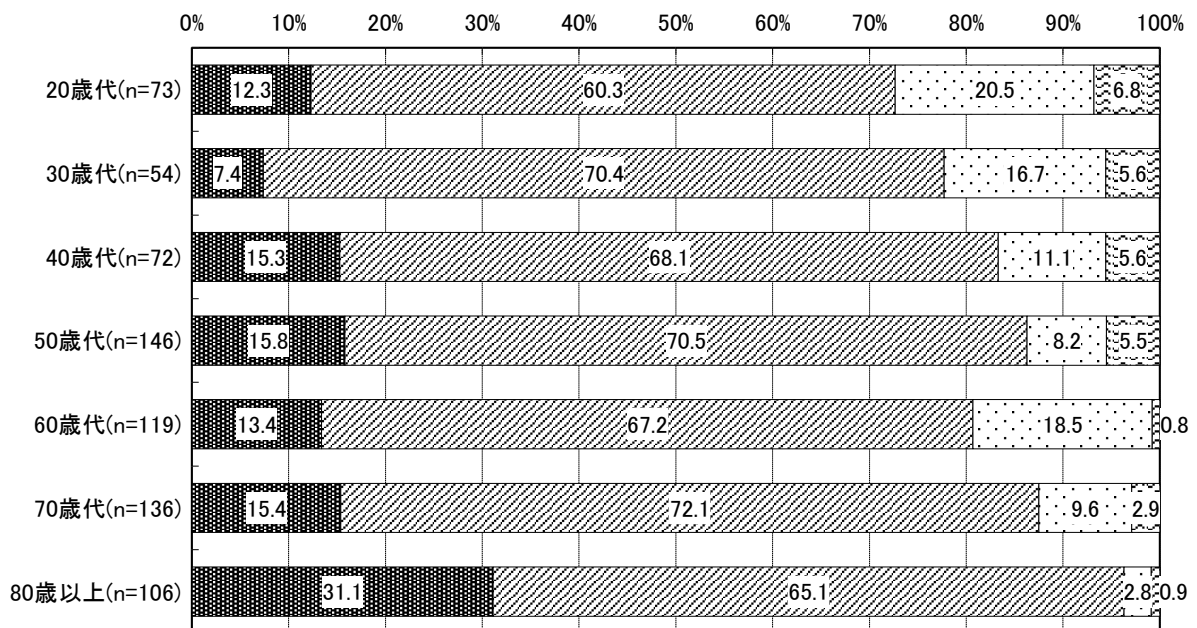
○「まあまあ愛着を感じている」が67.9%、「強い愛着を感じている」が16.5%と合わせて84.4%の人が居住地域に愛着を感じています。

○前回調査と比べると、愛着を感じる人は若干増えています。

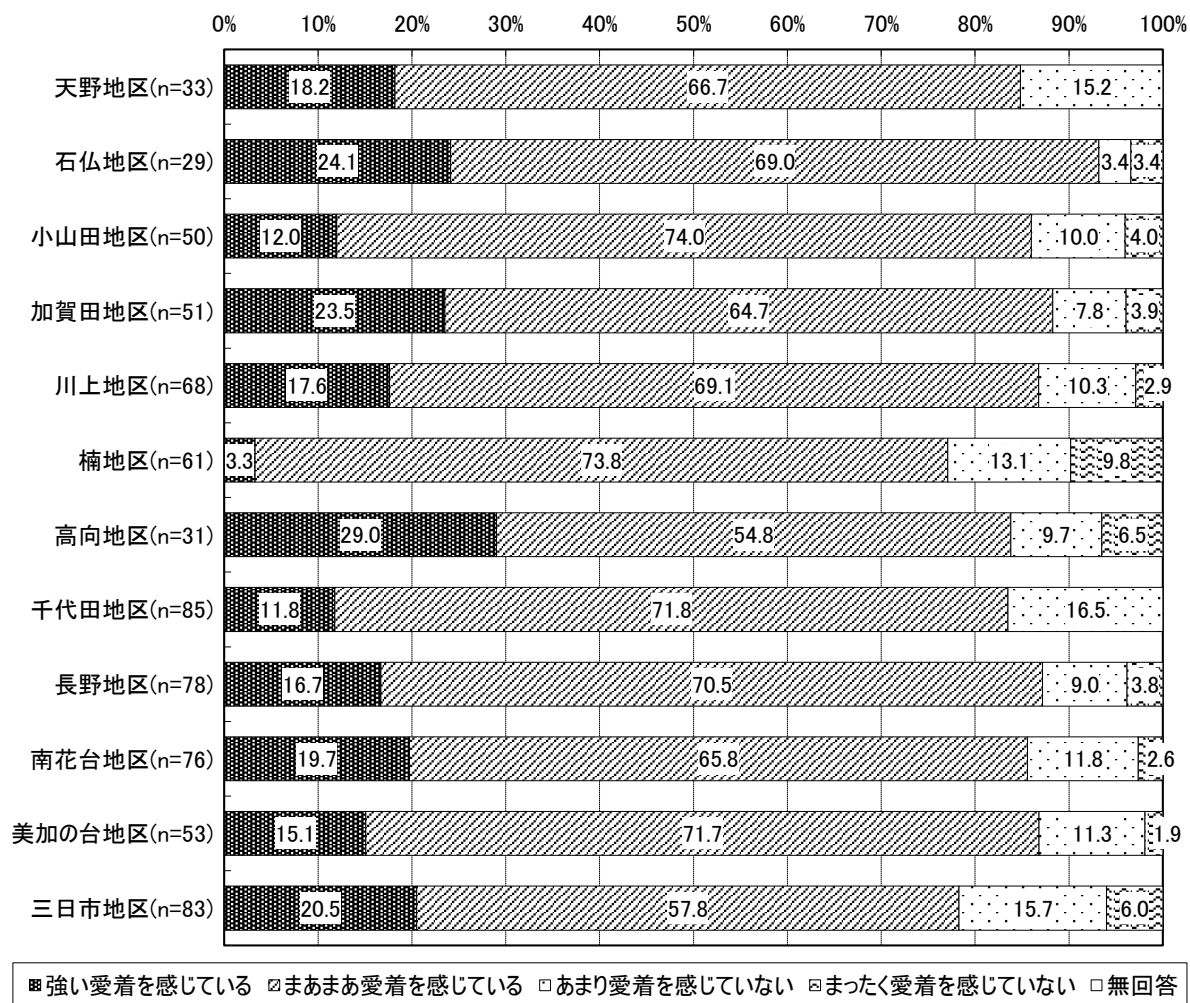
○属性別にみると、「強い愛着を感じている」と答える人は、男性、80歳以上、高向地区や石仏地区の人で多くみられます。



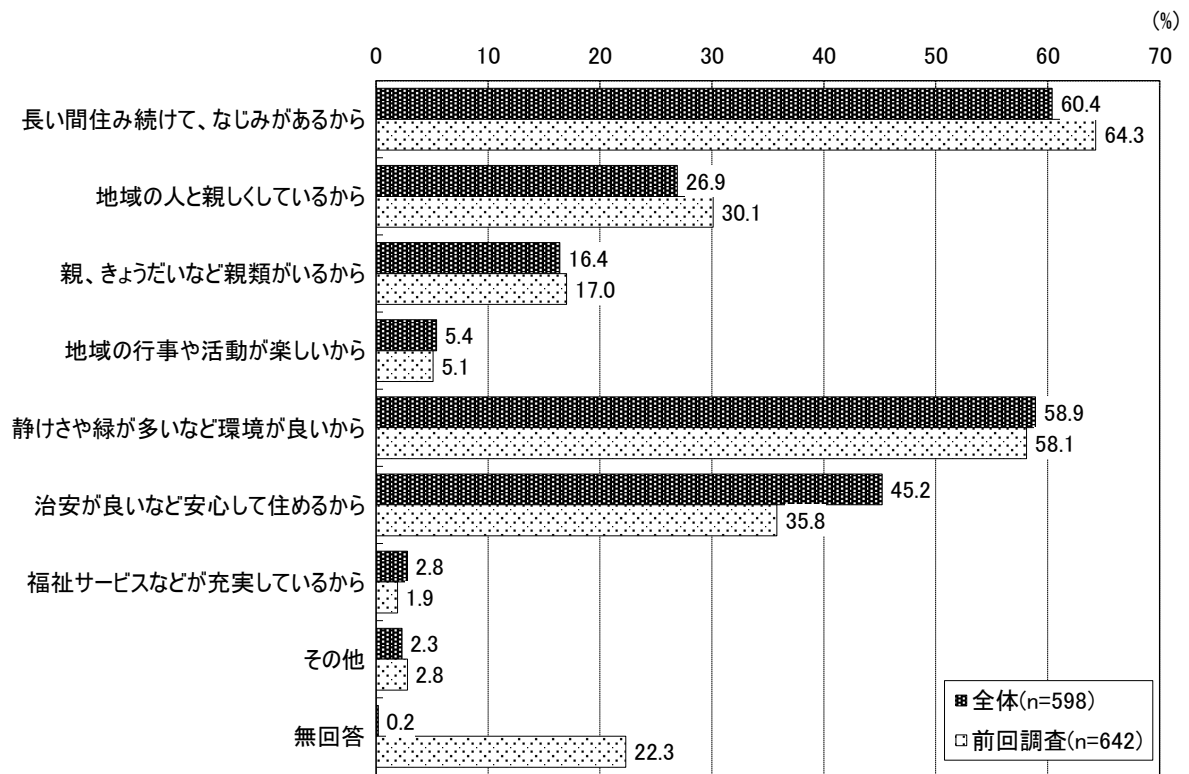
■強い愛着を感じている ■まあまあ愛着を感じている □あまり愛着を感じていない □まったく愛着を感じていない □無回答



■強い愛着を感じている ■まあまあ愛着を感じている □あまり愛着を感じていない □まったく愛着を感じていない □無回答



問6 「1. 強い愛着を感じている」、「2. まあまあ愛着を感じている」とお答えの方におうかがいします。お住まいの地域に愛着を感じるのはどういうことからですか？（あてはまるもの3つまで○）



○「長い間住み続けて、なじみがあるから」が60.4%と最も多く、次いで「静けさや緑が多いなど環境が良いから」が58.9%、「治安が良いなど安心して住めるから」が45.2%、「地域の人と親しくしているから」が26.9%の順となっています。

○属性別にみると、「長い間住み続けて、なじみがあるから」は70歳以上や高向・天野地区で、「治安が良いなど安心して住めるから」は川上・石仏地区で、「地域の人と親しくしているから」は天野・石仏地区で、「親、きょうだいなど親類がいるから」は20～40歳代でそれぞれ多くみられます。

※「その他」の主な内容：駅に近い、買い物に便利、医療機関が揃っている、子どもが近くにいる、親切な人が多い など

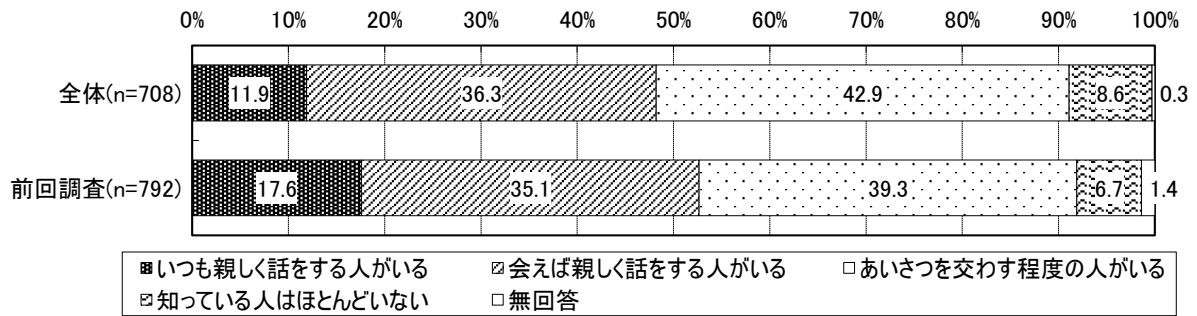
単位：％	全体 (n=598)	男性 (n=249)	女性 (n=339)	20歳代 (n=53)	30歳代 (n=42)	40歳代 (n=60)	50歳代 (n=126)	60歳代 (n=96)	70歳代 (n=119)	80歳以上 (n=102)
長い間住み続けて、なじみがあるから	60.4	63.9	58.1	60.4	35.7	46.7	61.1	52.1	71.4	72.5
地域の人と親しくしているから	26.9	21.3	31.9	5.7	16.7	23.3	17.5	33.3	33.6	42.2
親、きょうだいなど親類がいるから	16.4	15.3	17.1	30.2	31.0	30.0	15.1	10.4	12.6	6.9
地域の行事や活動が楽しいから	5.4	4.0	5.9	3.8	4.8	15.0	4.0	4.2	2.5	6.9
静けさや緑が多いなど環境が良いから	58.9	61.0	57.5	56.6	57.1	60.0	52.4	64.6	65.5	54.9
治安が良いなど安心して住めるから	45.2	46.6	44.2	54.7	50.0	55.0	38.9	49.0	42.9	39.2
福祉サービスなどが充実しているから	2.8	2.4	2.9	1.9	2.4	1.7	1.6	3.1	2.5	5.9
その他	2.3	2.4	2.4	0.0	2.4	1.7	2.4	1.0	2.5	4.9
無回答	0.2	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0

※網かけは全体構成比より10ポイント以上

単位：％	天野 (n=28)	石仏 (n=27)	小山田 (n=43)	加賀田 (n=45)	川上 (n=59)	楠 (n=47)	高向 (n=26)	千代田 (n=71)	長野 (n=68)	南花台 (n=65)	美加の台 (n=46)	三日市 (n=65)
長い間住み続けて、なじみがあるから	71.4	66.7	58.1	57.8	69.5	66.0	92.3	42.3	66.2	69.2	41.3	49.2
地域の人と親しくしているから	42.9	40.7	18.6	35.6	35.6	12.8	23.1	21.1	27.9	24.6	21.7	30.8
親、きょうだいなど親類がいるから	14.3	14.8	14.0	13.3	8.5	25.5	26.9	12.7	20.6	10.8	17.4	20.0
地域の行事や活動が楽しいから	7.1	11.1	4.7	6.7	1.7	2.1	0.0	7.0	7.4	6.2	4.3	4.6
静けさや緑が多いなど環境が良いから	53.6	59.3	74.4	64.4	64.4	46.8	57.7	60.6	36.8	63.1	84.8	50.8
治安が良いなど安心して住めるから	35.7	55.6	44.2	42.2	55.9	34.0	38.5	42.3	39.7	52.3	45.7	49.2
福祉サービスなどが充実しているから	0.0	3.7	0.0	0.0	3.4	2.1	0.0	8.5	1.5	6.2	4.3	0.0
その他	0.0	0.0	2.3	0.0	1.7	0.0	0.0	4.2	4.4	3.1	2.2	1.5
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※網かけは全体構成比より10ポイント以上

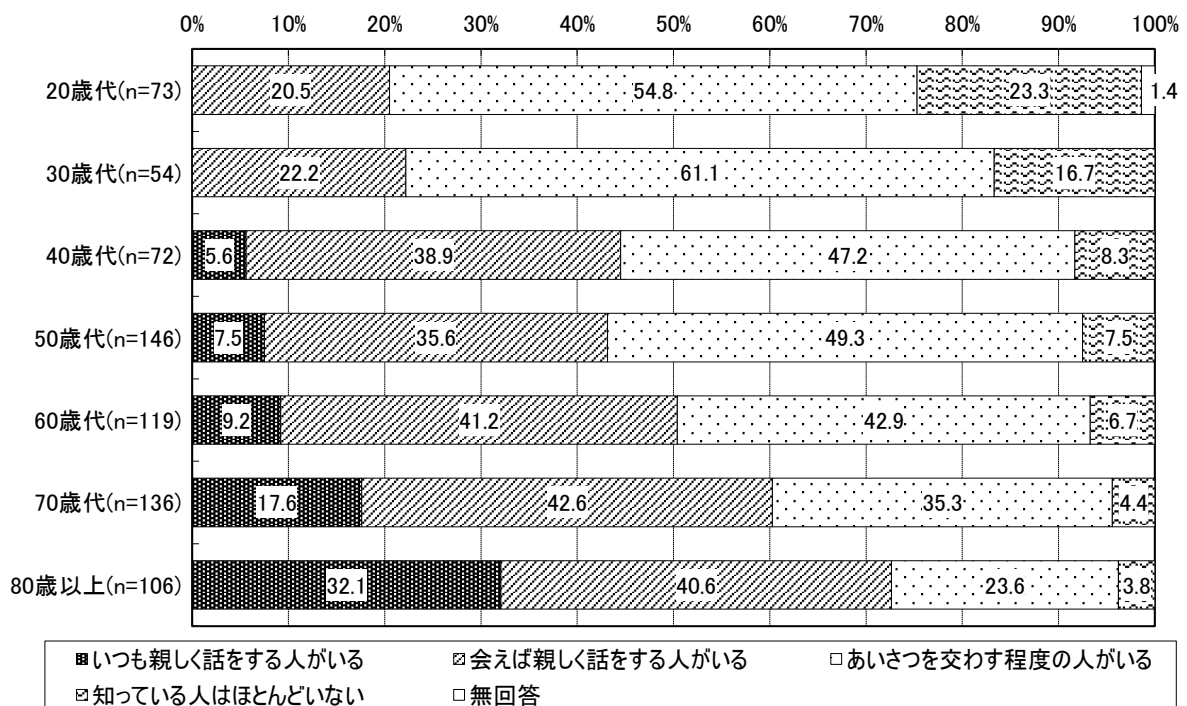
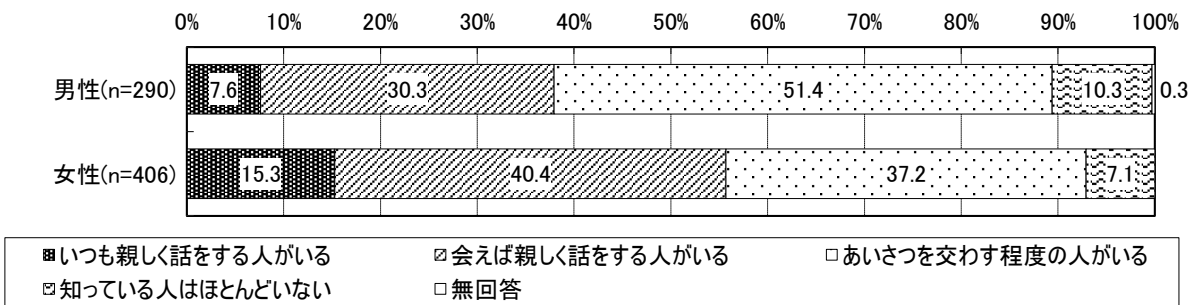
問7 あなたの近所づきあいの程度はどのようなものですか（一つだけ○）



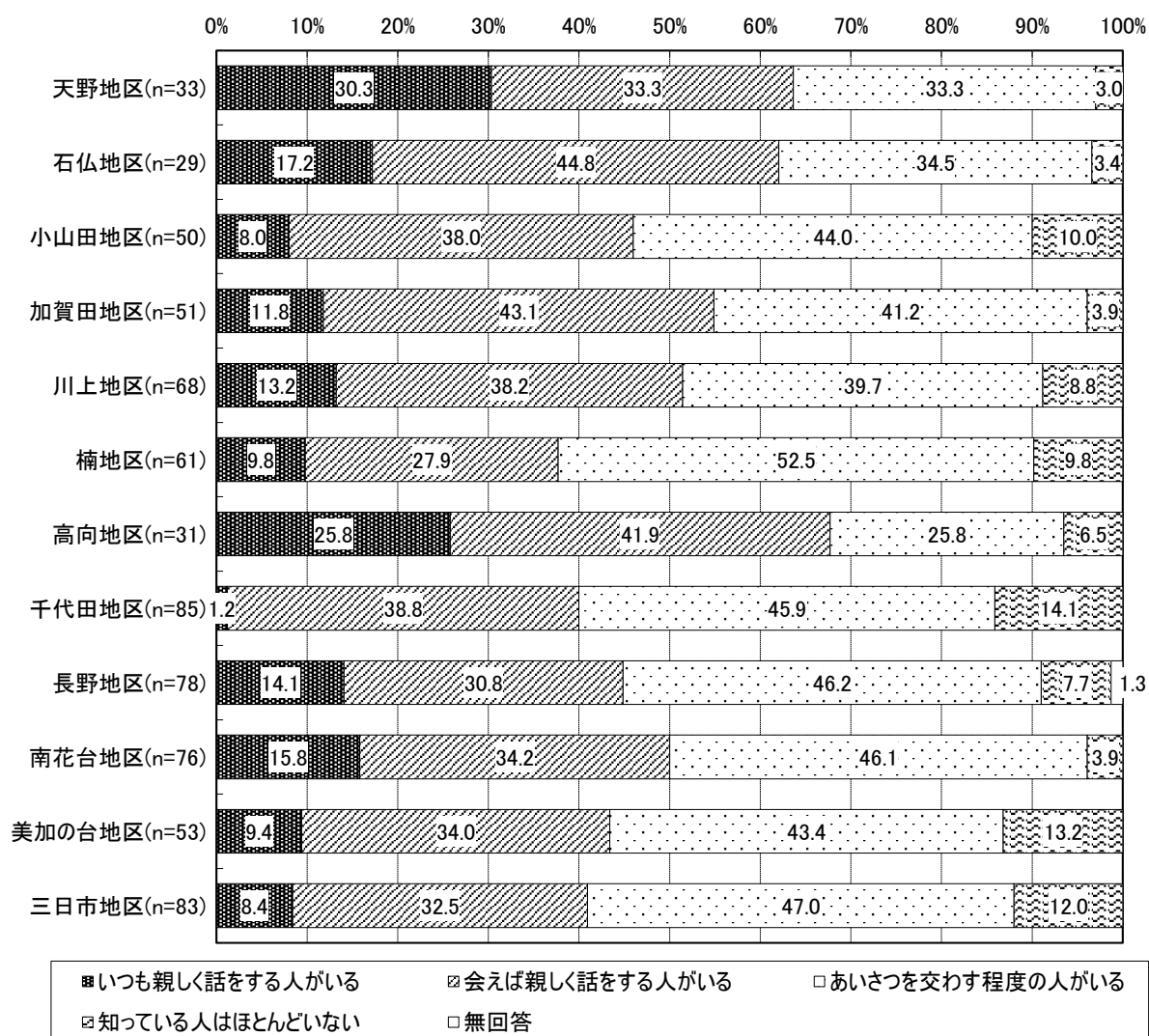
○「あいさつを交わす程度の人がある」が42.9%、「会えば親しく話をする人がいる」が36.3%、「いつも親しく話をする人がいる」が11.9%、「知っている人はほとんどいない」が8.6%の順となっています。

○前回調査と比べると、「あいさつを交わす程度の人がある」「会えば親しく話をする人がいる」と答える人が増え、「いつも親しく話をする人がいる」と答える人が減っています。

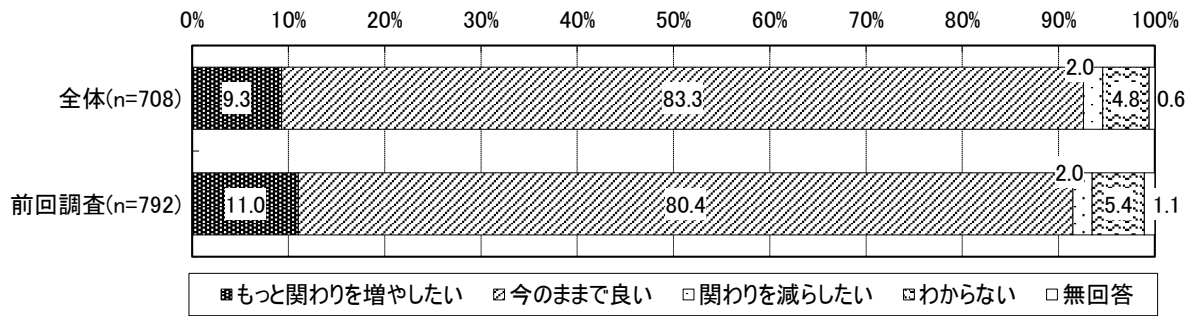
○属性別にみると、男性より女性、年齢が高くなるほど近所づきあいの程度が親しくなる様子がうかがえます。



○居住地域別にみると、「いつも親しく話をする人がいる」は天野・高向地区で、「会えば親しく話をする人がいる」は石仏・加賀田地区でそれぞれ多くみられます。

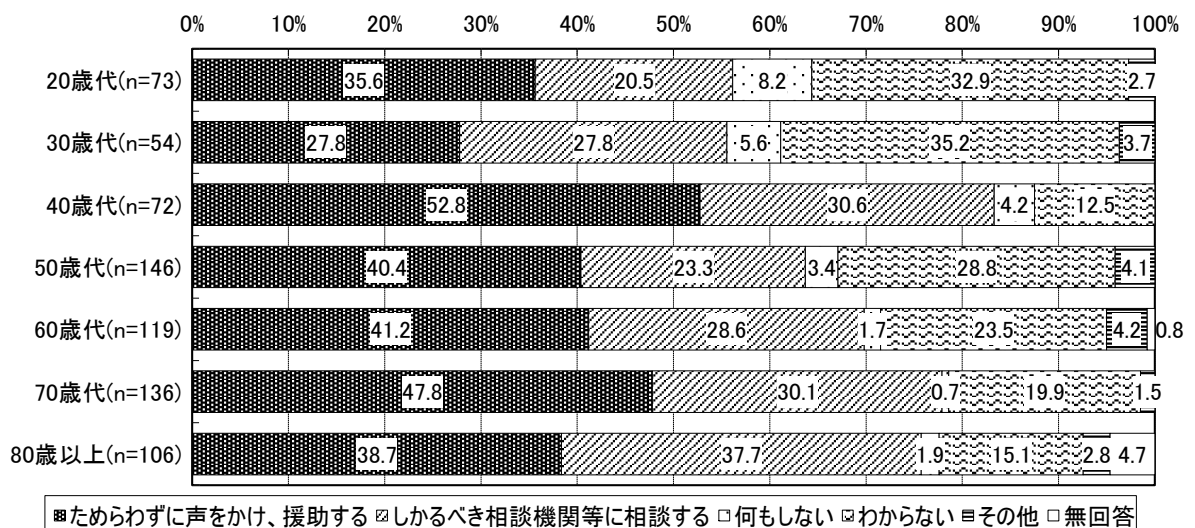
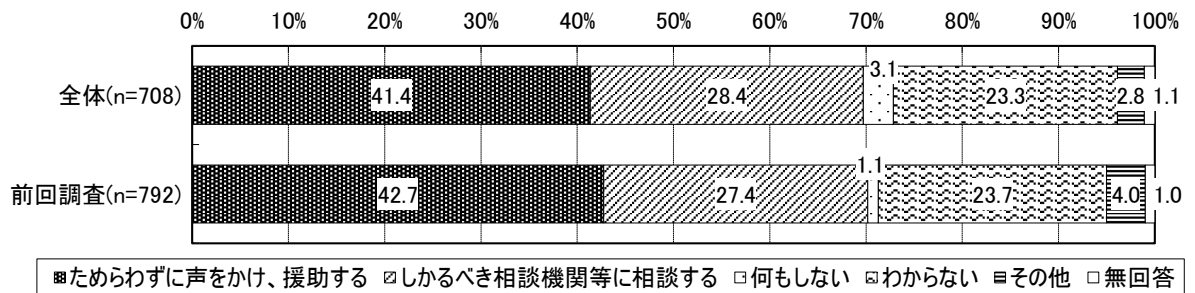


問8 あなたは近隣や地域との関わりについて、どのようにしたいと思いますか。(一つだけ○)



○「今のままで良い」が83.3%を占めており、「もっと関わりを増やしたい」が9.3%となっています。

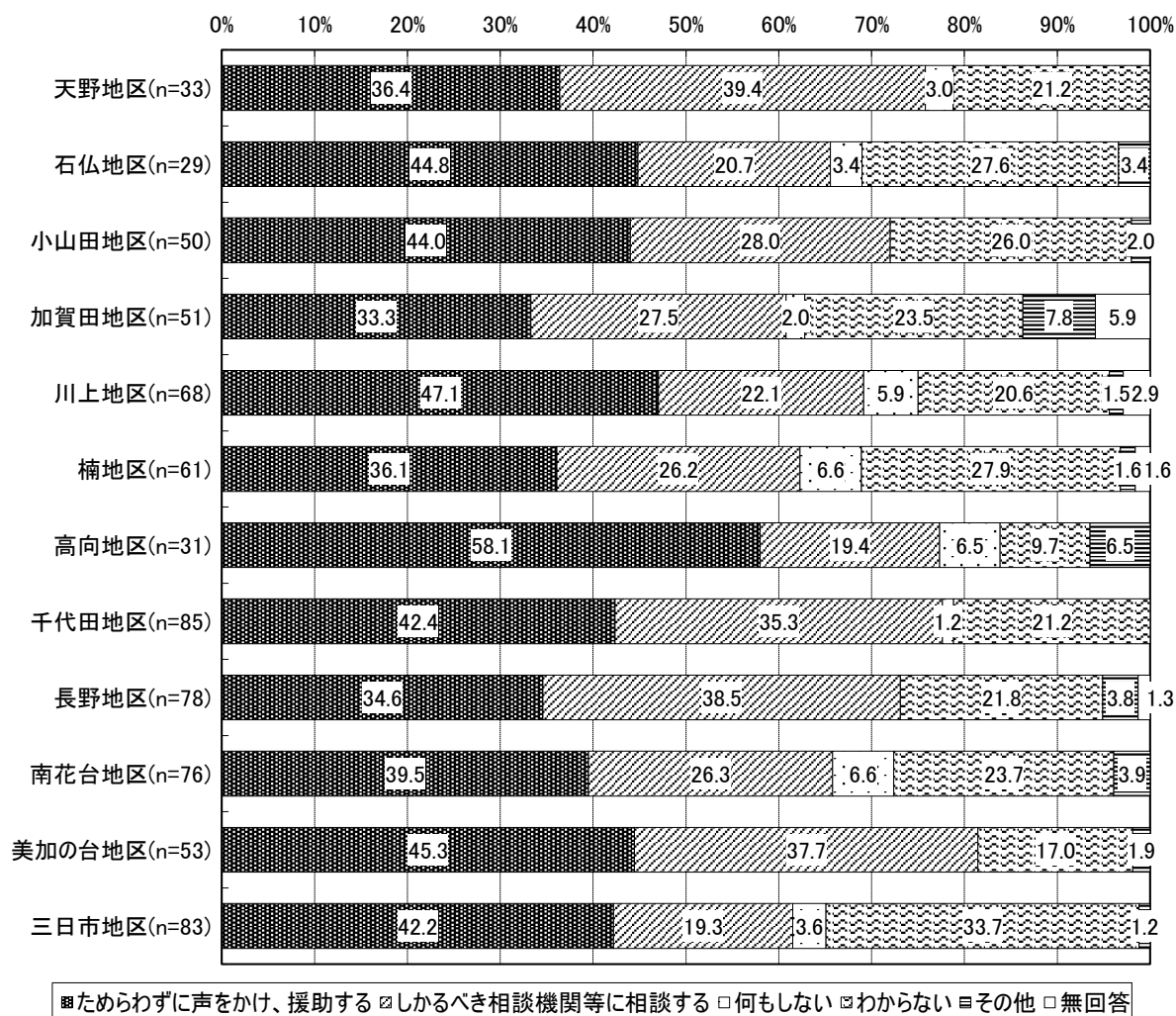
問9 あなたのお住まいの地域の中で誰かが困っている場面にあったとき、あなたはどのように対応しますか。(一つだけ○)



○「ためらわずに声をかけ、援助する」が41.4%、「しかるべき相談機関等に相談する」が28.4%、「わからない」が23.3%となっています。

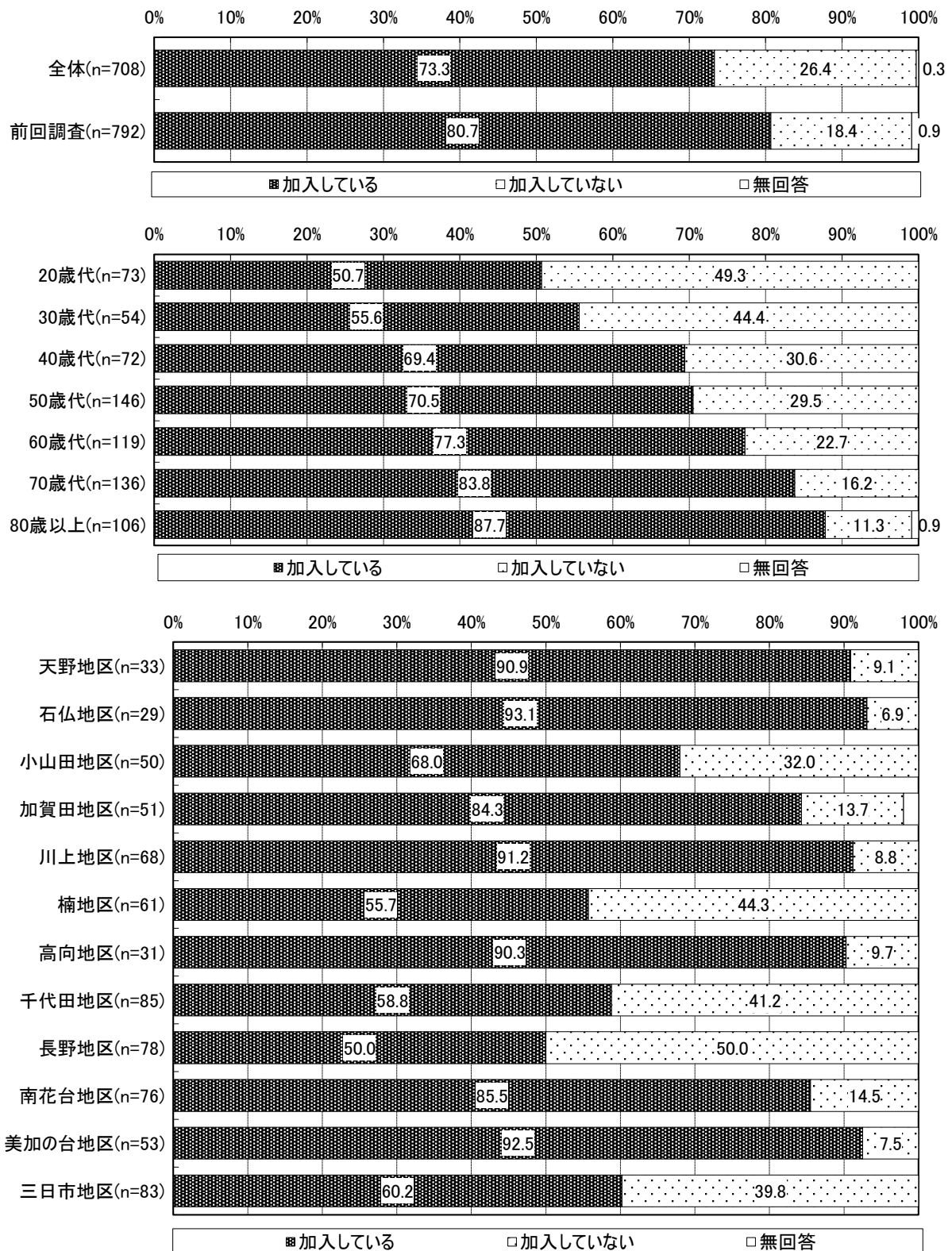
○年齢別にみると、「ためらわずに声をかけ、援助する」は40歳代や70歳代で、「しかるべき相談機関等に相談する」は80歳以上でそれぞれ多くみられます。

○居住地域別にみると、「ためらわずに声をかけ、援助する」は高向・川上地区で、「しかるべき相談機関等に相談する」は天野・長野・美加の台・千代田地区でそれぞれ多くみられます。



※「その他」の主な内容：相手が何を望まれているかによって対応が変わる、相手側から声をかけてこられたら親身になって援助する、自分のできる範囲で助ける、困っている内容により対応が変わる、相談を受ければ援助する、年齢・性別・状況・様子によって対応は異なると思う など

問10 あなたは自治会（町会）に加入していますか（一つだけ○）

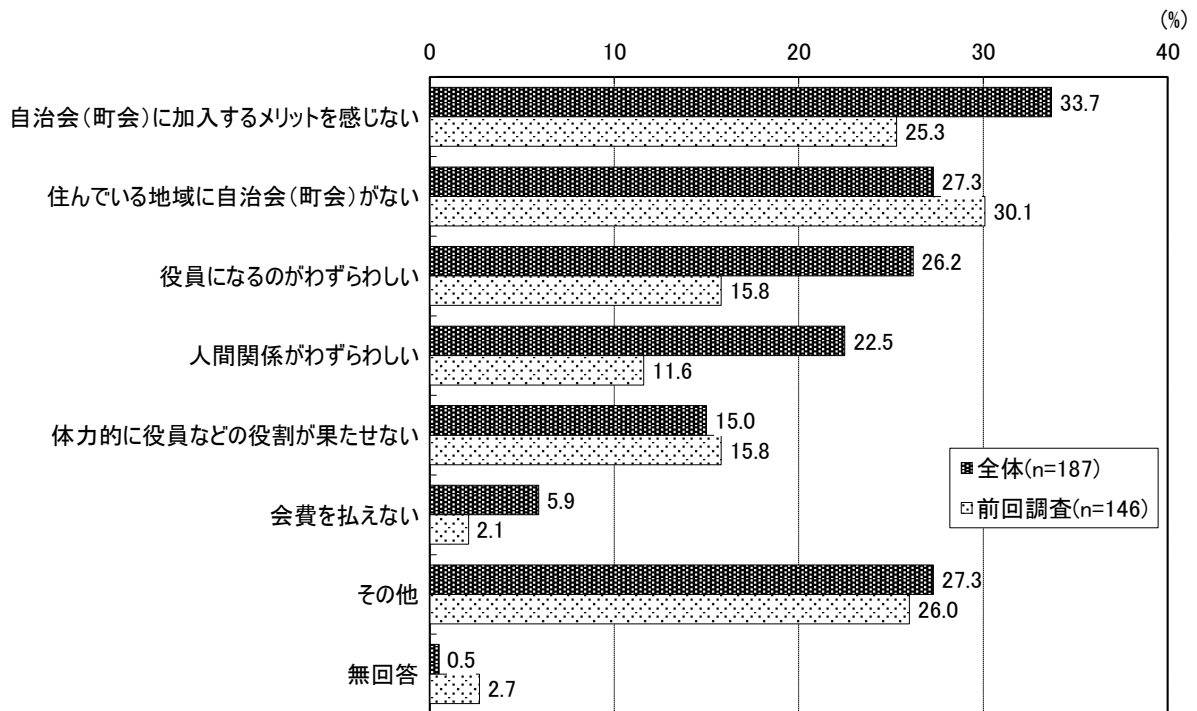


○「加入している」と答える人は73.3%で、前回調査より減っています。

○年齢が高くなるほど「加入している」と答える人が増える傾向にあります。

○「加入している」が多いのは石仏・美加の台・南花台・天野・加賀田地区など、「加入していない」が多いのは長野・楠・千代田・三日市地区などとなっています。

問11 「2. 加入していない」とお答えの方におうかがいします。加入していない理由は何ですか。(あてはまるもの3つまで○)

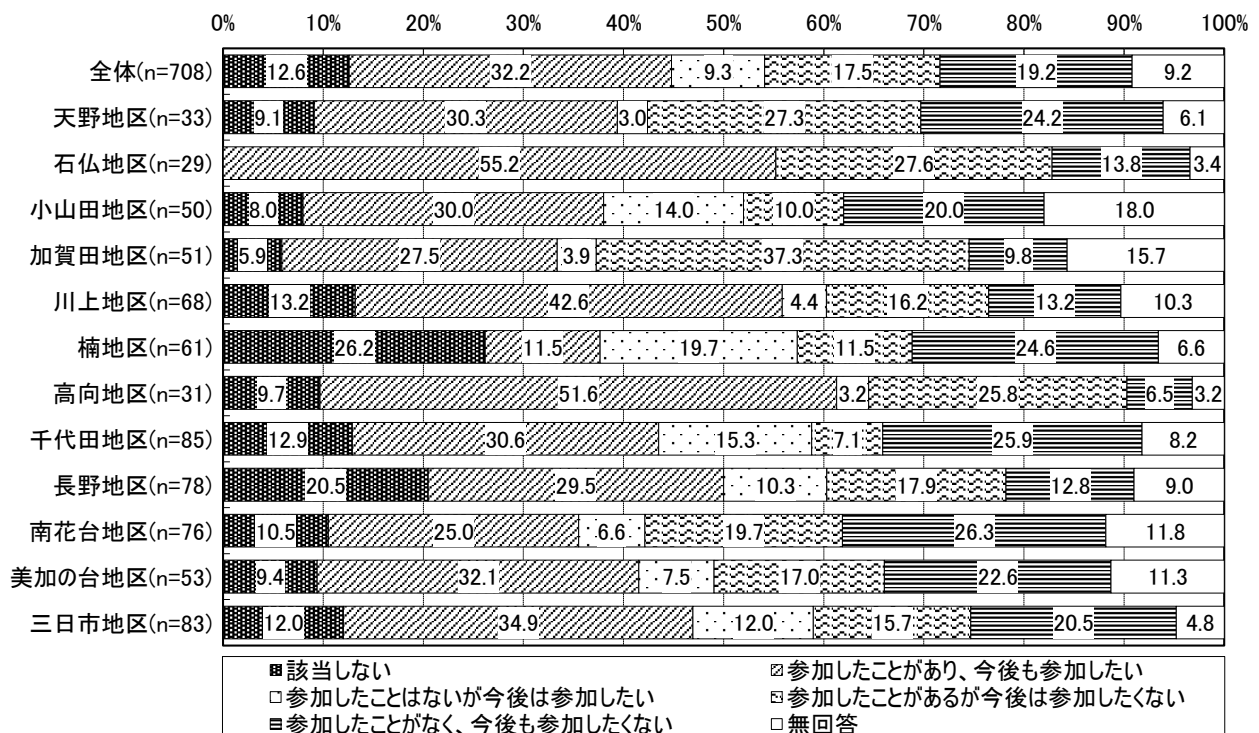
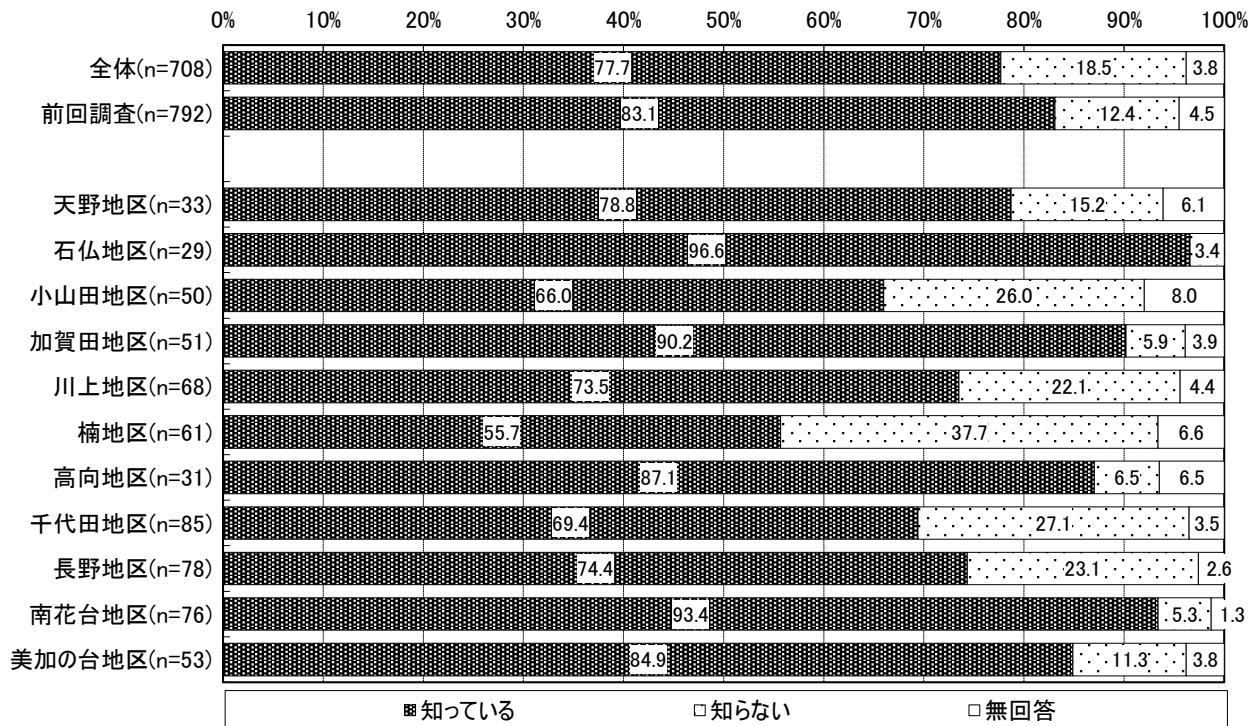


- 「自治会（町会）に加入するメリットを感じない」が33.7%と最も多く、次いで「住んでいる地域に自治会（町会）がない」が27.3%、「役員になるのがわずらわしい」が26.2%、「人間関係がわずらわしい」が22.5%の順となっています。
- 前回調査と比べると、「自治会（町会）に加入するメリットを感じない」「役員になるのがわずらわしい」「人間関係がわずらわしい」と答える人が増えています。

※「その他」の主な内容：自治会があるかどうか知らない、賃貸マンション・アパートに住んでいる、マンションの管理組合がやってくれる、引っ越して間がない、加入しないといけないのか、退会した、会費の近い方に納得いかない など

問12 お住まいの地域で行われている行事や活動についておうかがいします。

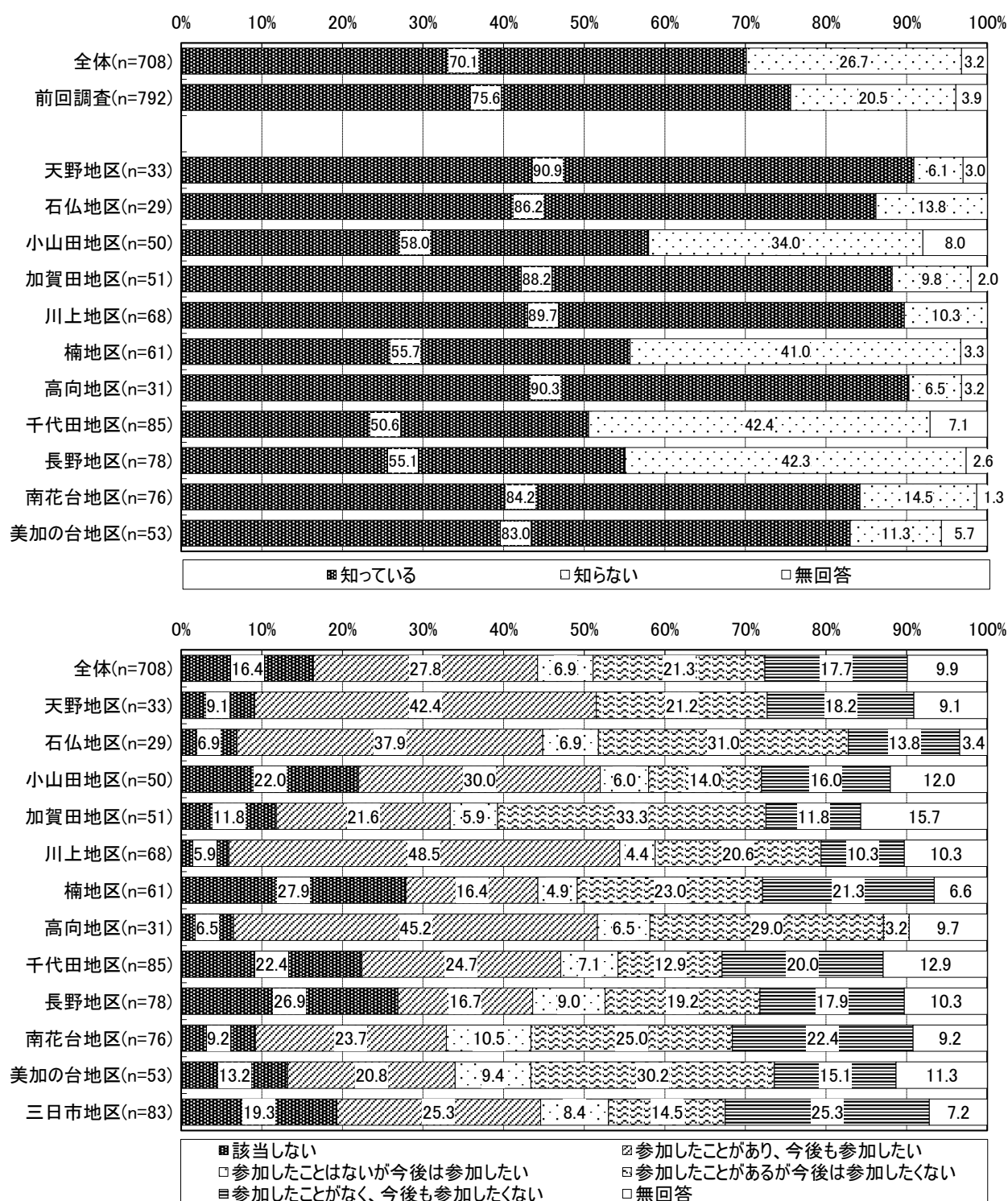
①地域の祭りや盆踊りなど



○「知っている」と答える人は77.7%で、前回調査より減っています。また、居住地域別にみると、石仏・南花台・加賀田・高向地区などで「知っている」と答える人が多くみられます。

○参加経験のある人は合わせて49.7%、今後参加希望のある人は41.5%となっています。

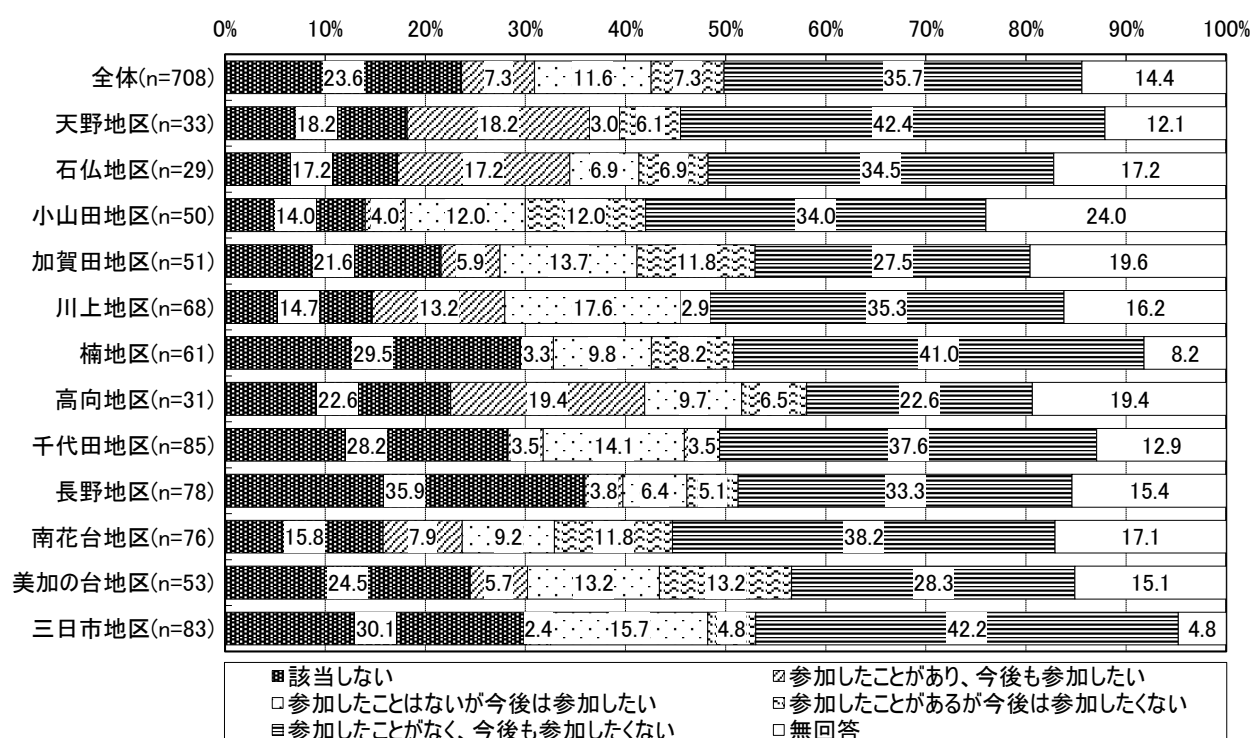
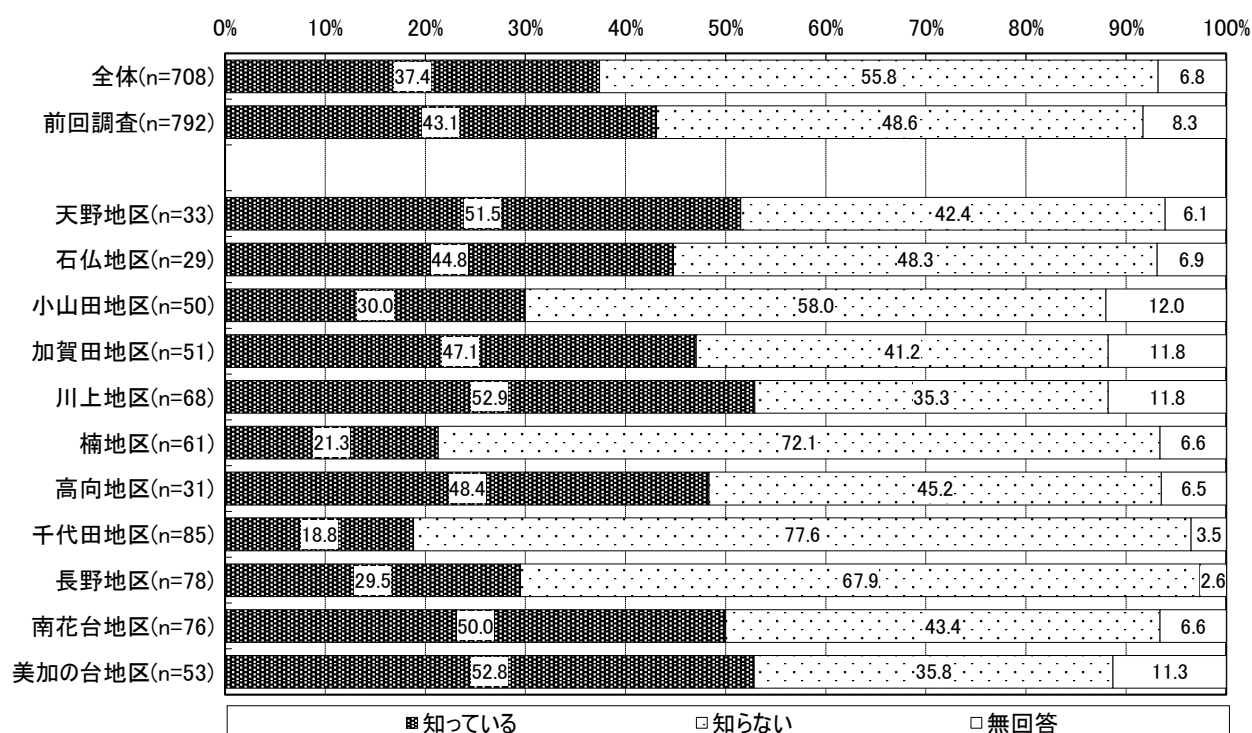
②自治会などの活動



○「知っている」と答える人は70.1%で、前回調査より減っています。また、居住地域別にみると、天野・高向・川上・加賀田・石仏地区などで「知っている」と答える人が多くみられます。

○参加経験のある人は合わせて49.1%、今後参加希望のある人は34.7%となっています。

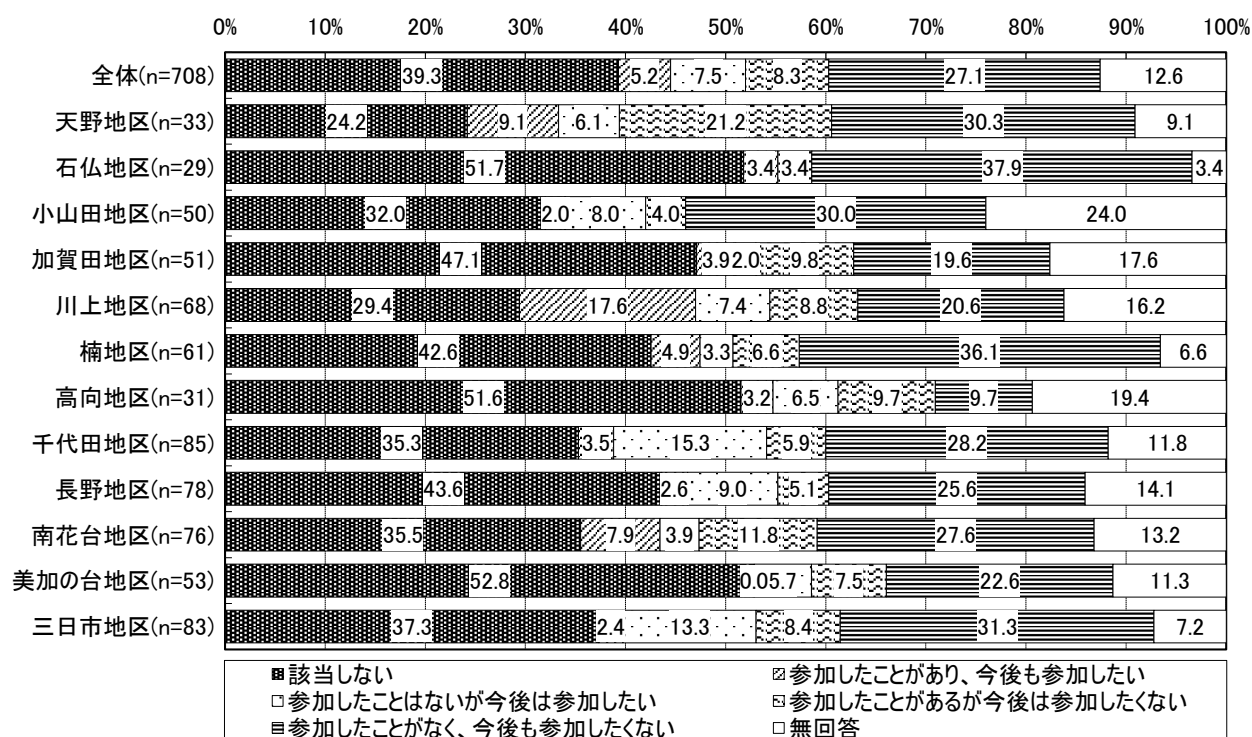
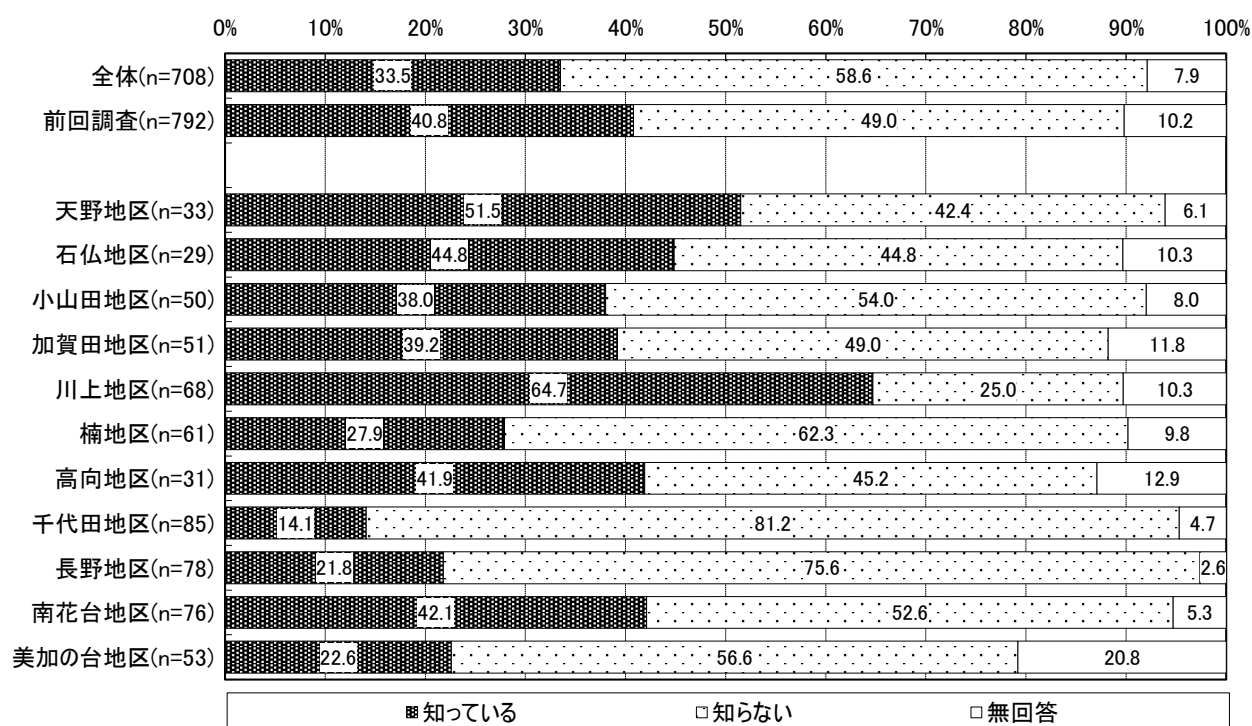
③地域まちづくり協議会などの活動



○「知っている」と答える人は37.4%で、前回調査より減っています。また、居住地域別にみると、川上・天野・南花台・高向・加賀田地区などで「知っている」と答える人が多くみられます。

○参加経験のある人は合わせて19.8%、今後参加希望のある人は16.0%となっています。

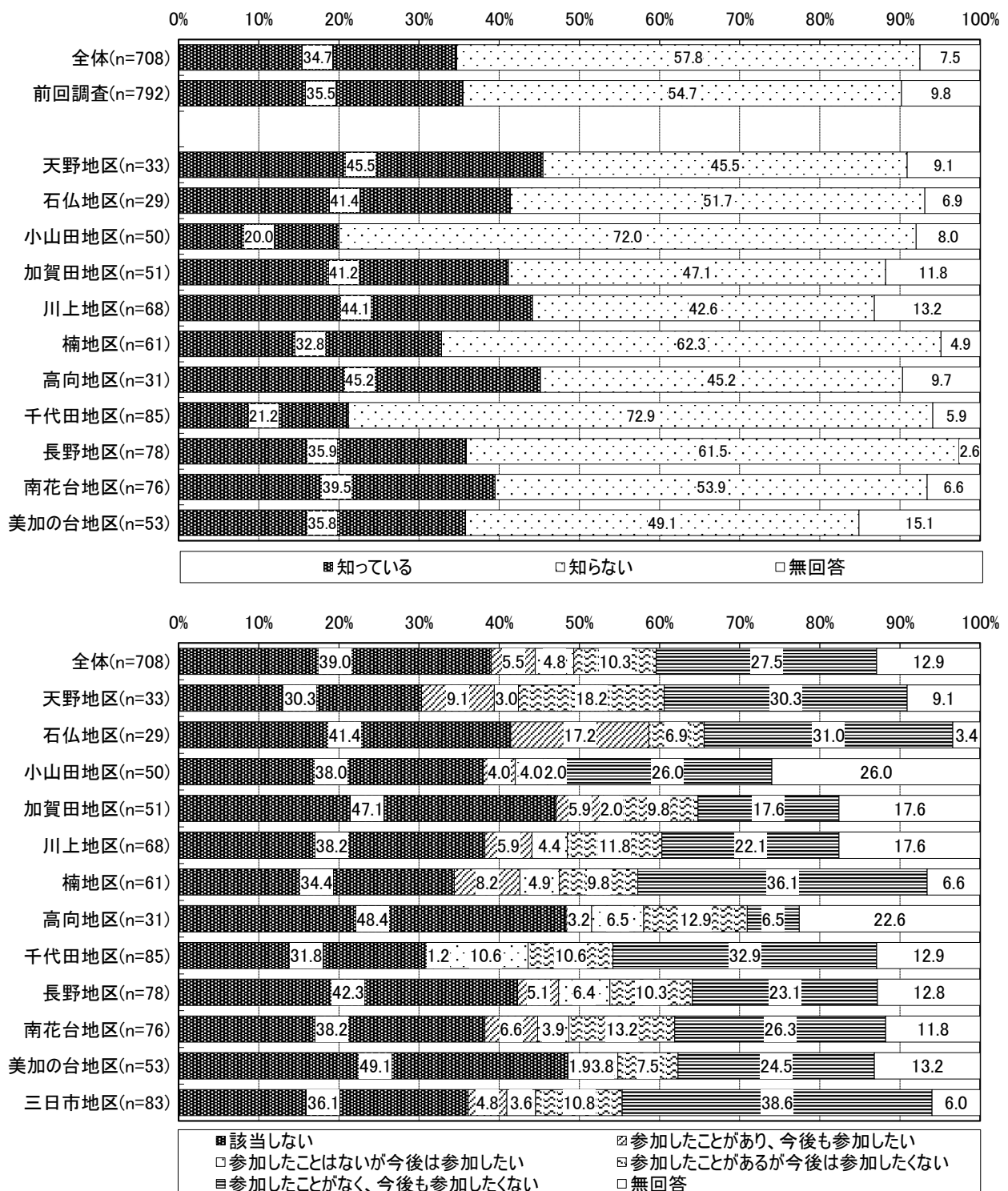
④子ども会の活動



○「知っている」と答える人は33.5%で、前回調査より減っています。また、居住地域別にみると、川上・天野・石仏・南花台・高向地区などで「知っている」と答える人が多くみられます。

○参加経験のある人は合わせて13.5%、今後参加希望のある人は12.7%となっています。

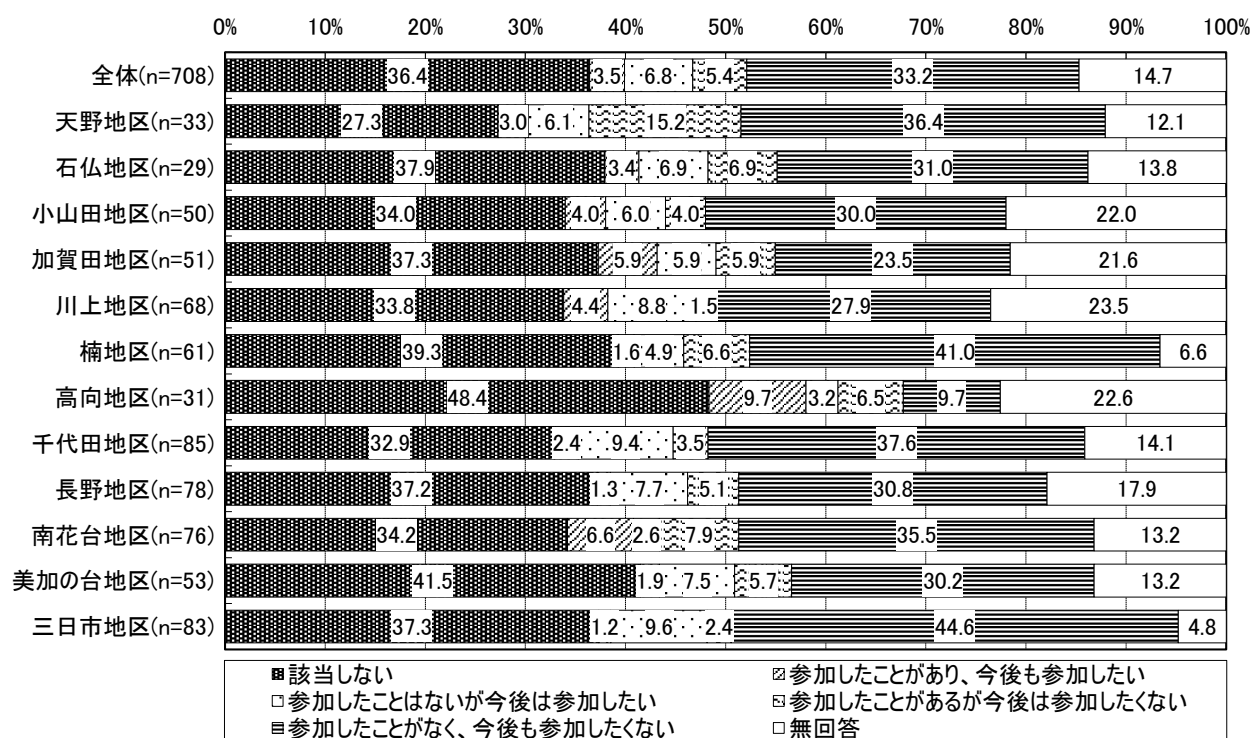
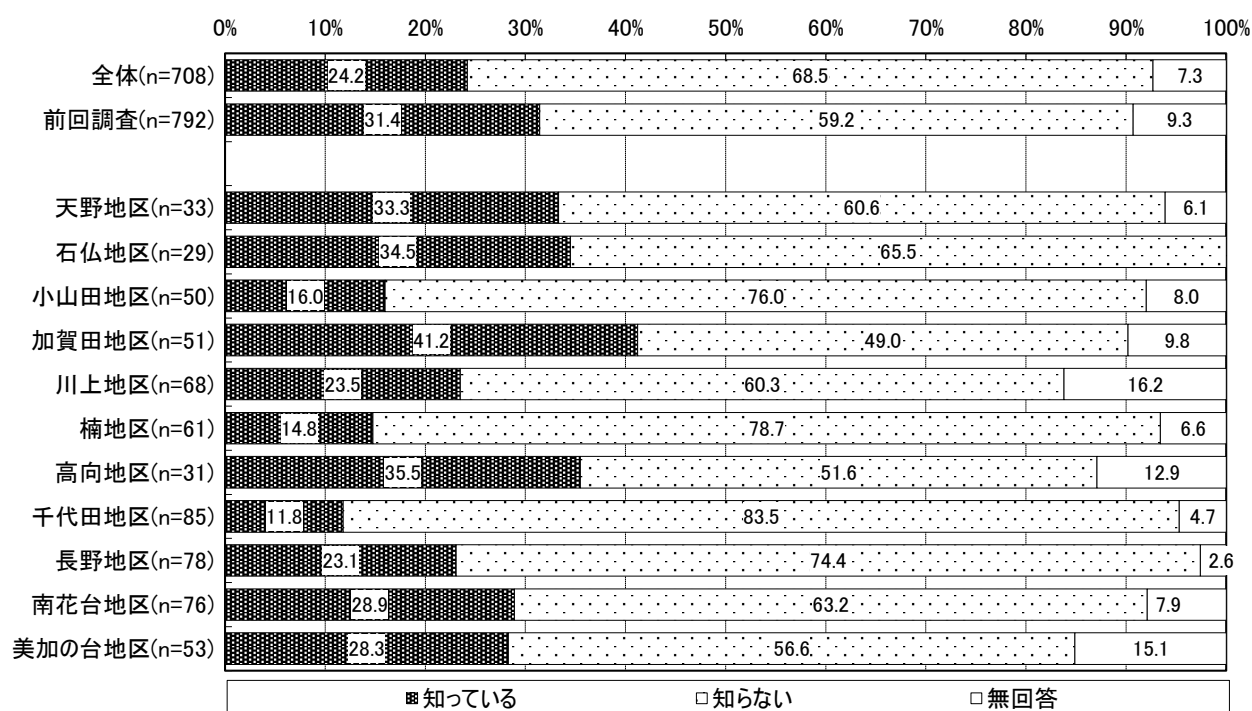
⑤PTAの活動



○「知っている」と答える人は34.7%で、前回調査と変わりはありません。また、居住地域別にみると、天野・高向・川上地区などで「知っている」と答える人が多くみられます。

○参加経験のある人は合わせて15.8%、今後参加希望のある人は10.3%となっています。

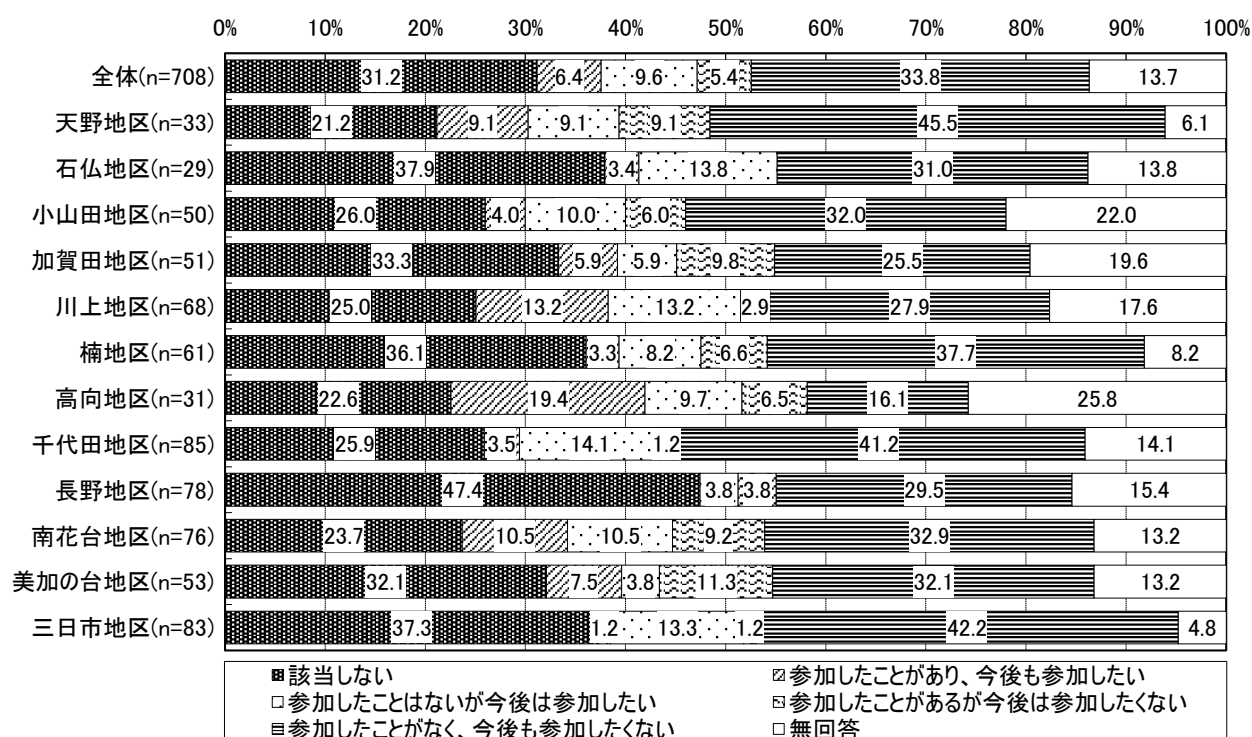
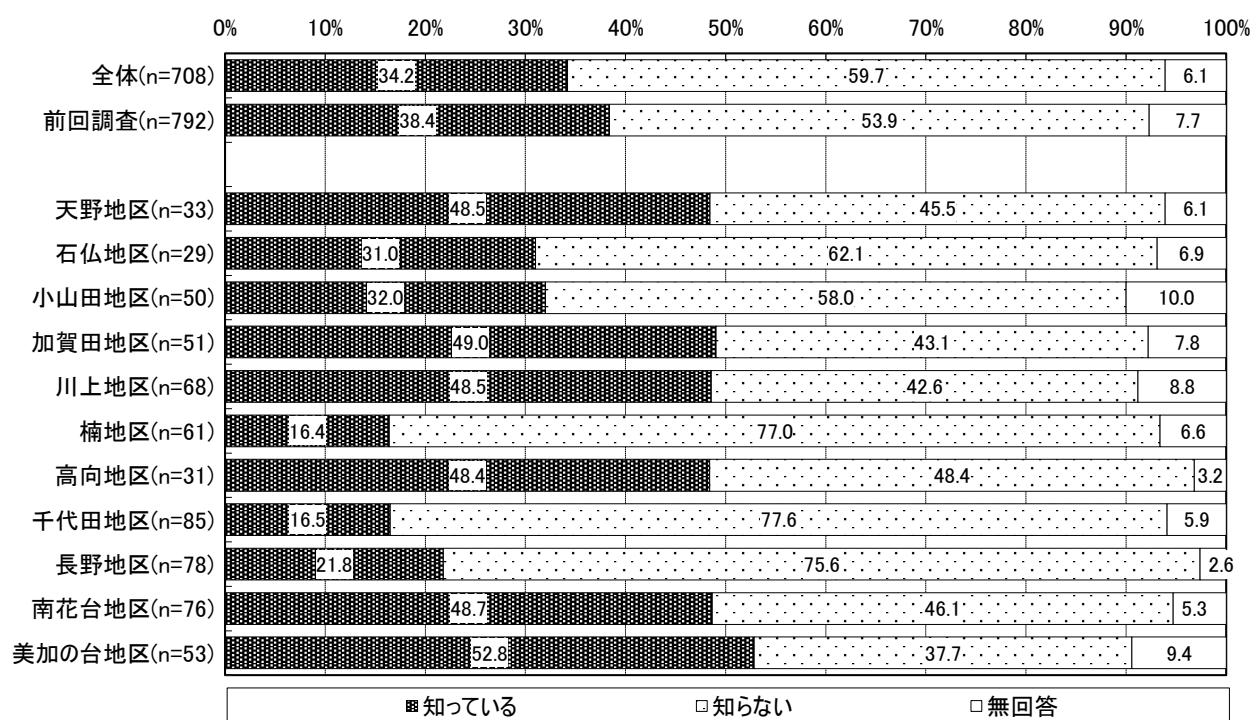
⑥青少年健全育成会の活動



○「知っている」と答える人は24.2%で、前回調査より減っています。また、居住地域別にみると、加賀田・高向・石仏・天野地区などで「知っている」と答える人が多くみられます。

○参加経験のある人は合わせて8.9%、今後参加希望のある人は10.3%となっています。

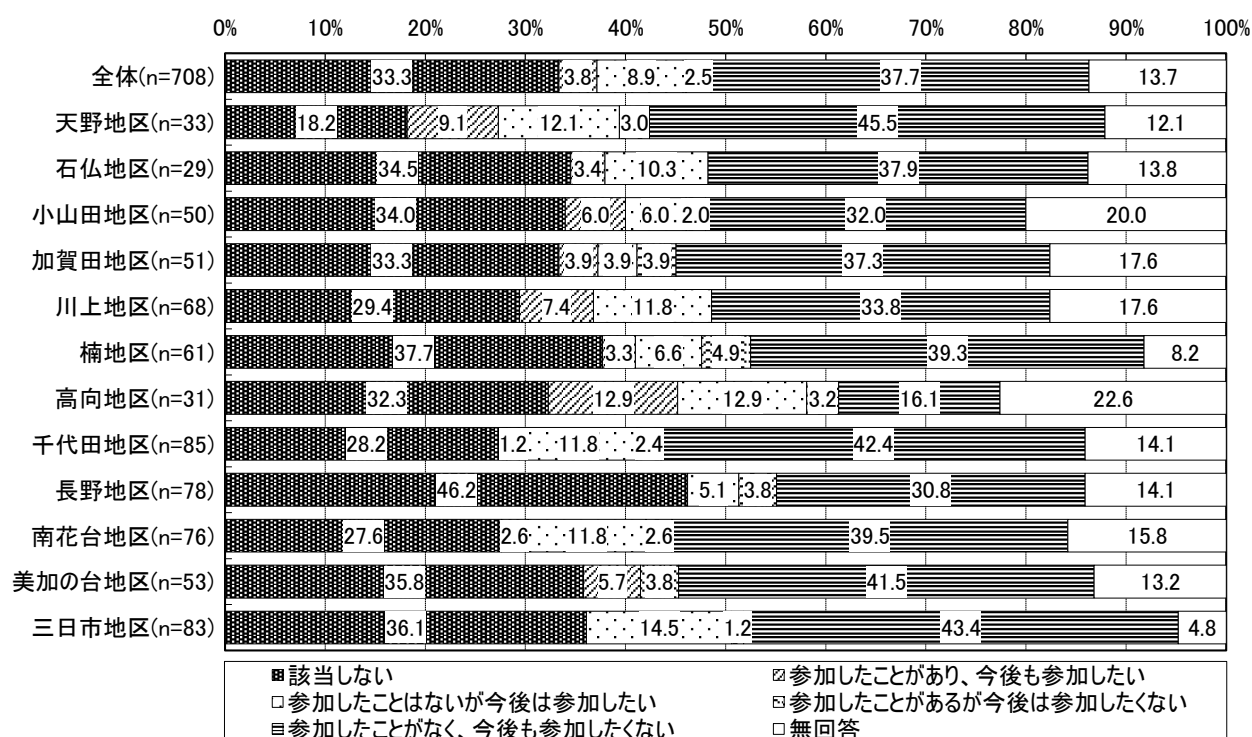
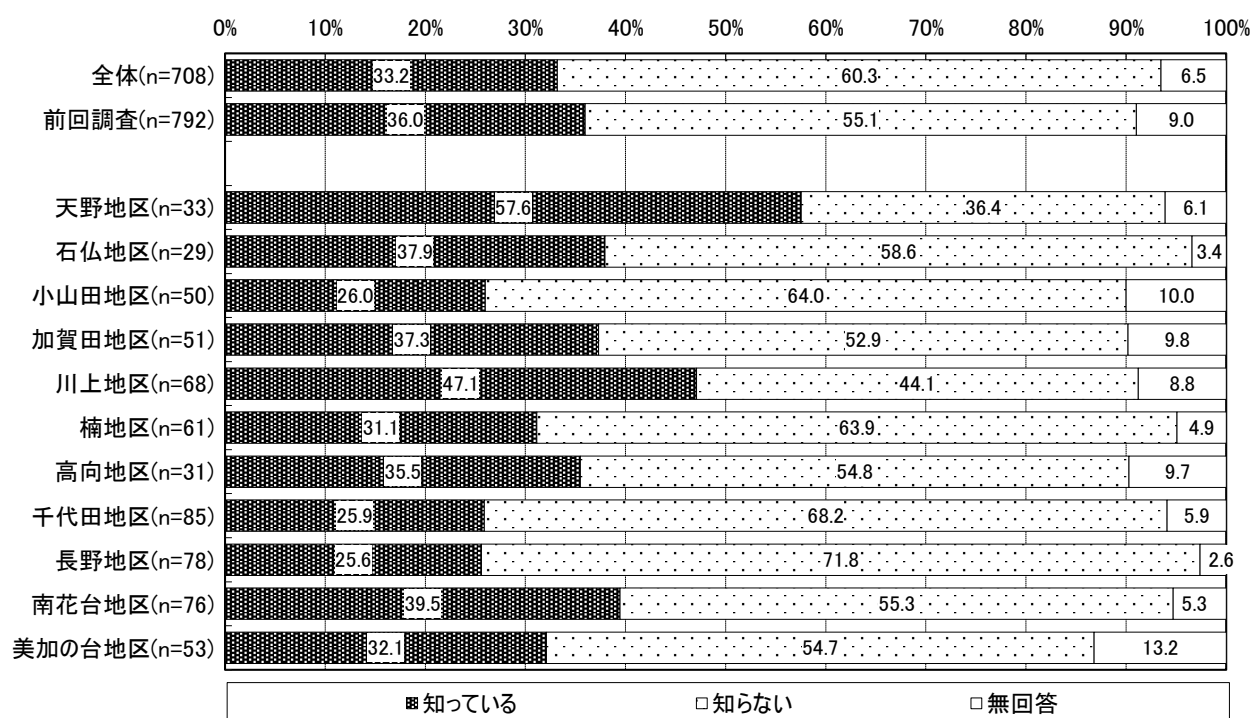
⑦地区（校区）福祉委員会の活動



○「知っている」と答える人は34.2%で、前回調査より減っています。また、居住地域別にみると、美加の台・加賀田・天野・川上・高向地区などで「知っている」と答える人が多くみられます。

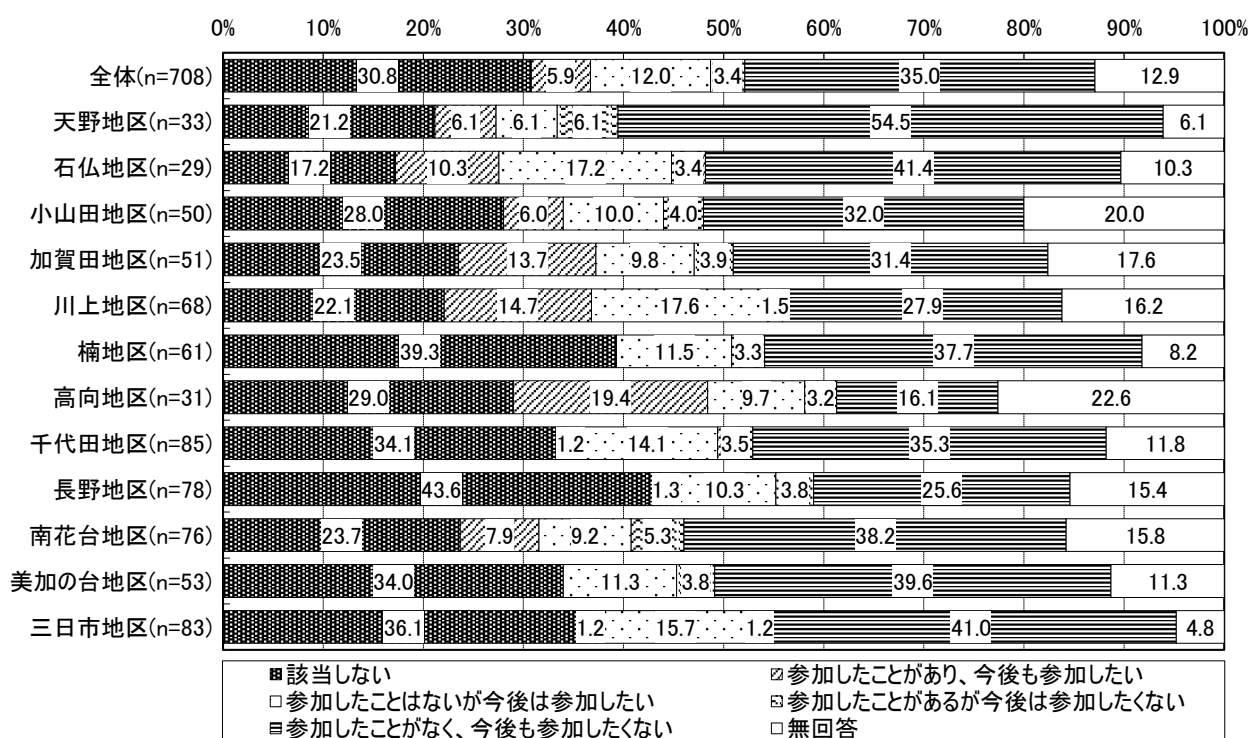
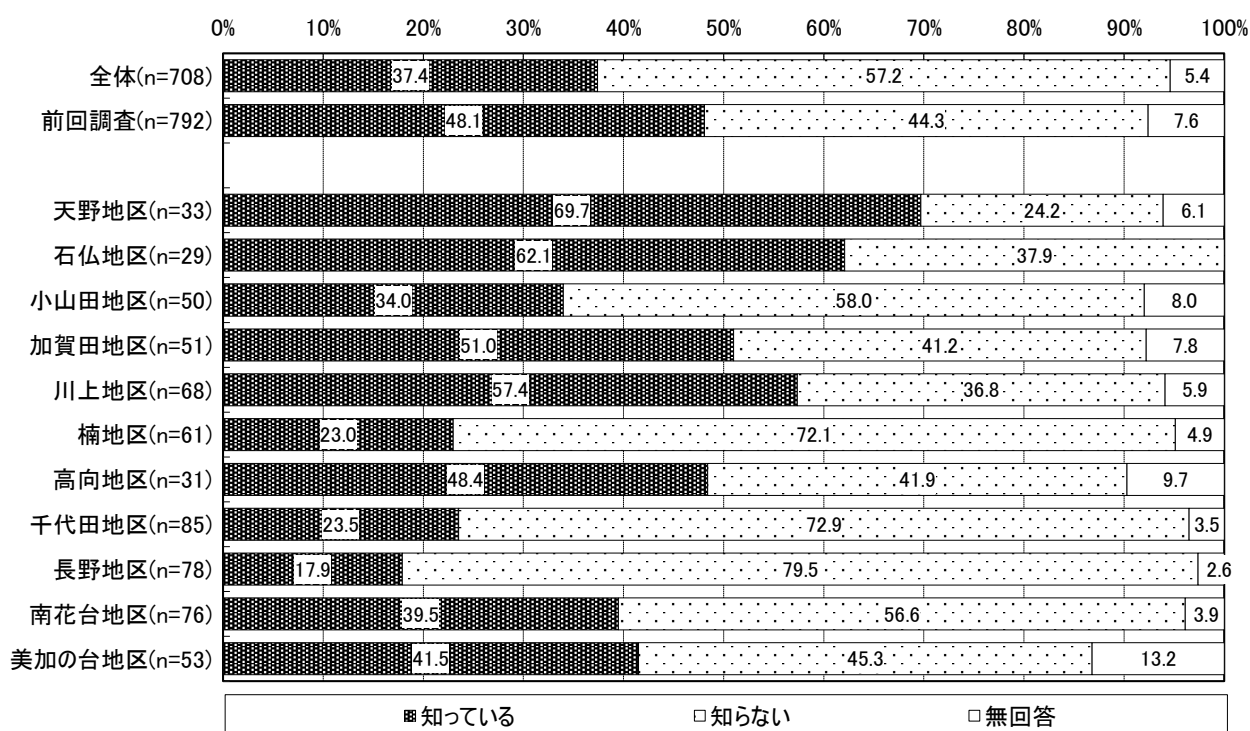
○参加経験のある人は合わせて11.8%、今後参加希望のある人は16.0%となっています。

⑧民生委員・児童委員の活動



- 「知っている」と答える人は33.2%で、前回調査よりやや減っています。また、居住地域別にみると、天野・川上地区などで「知っている」と答える人が多くみられます。
- 参加経験のある人は合わせて9.5%、今後参加希望のある人は9.5%となっています。

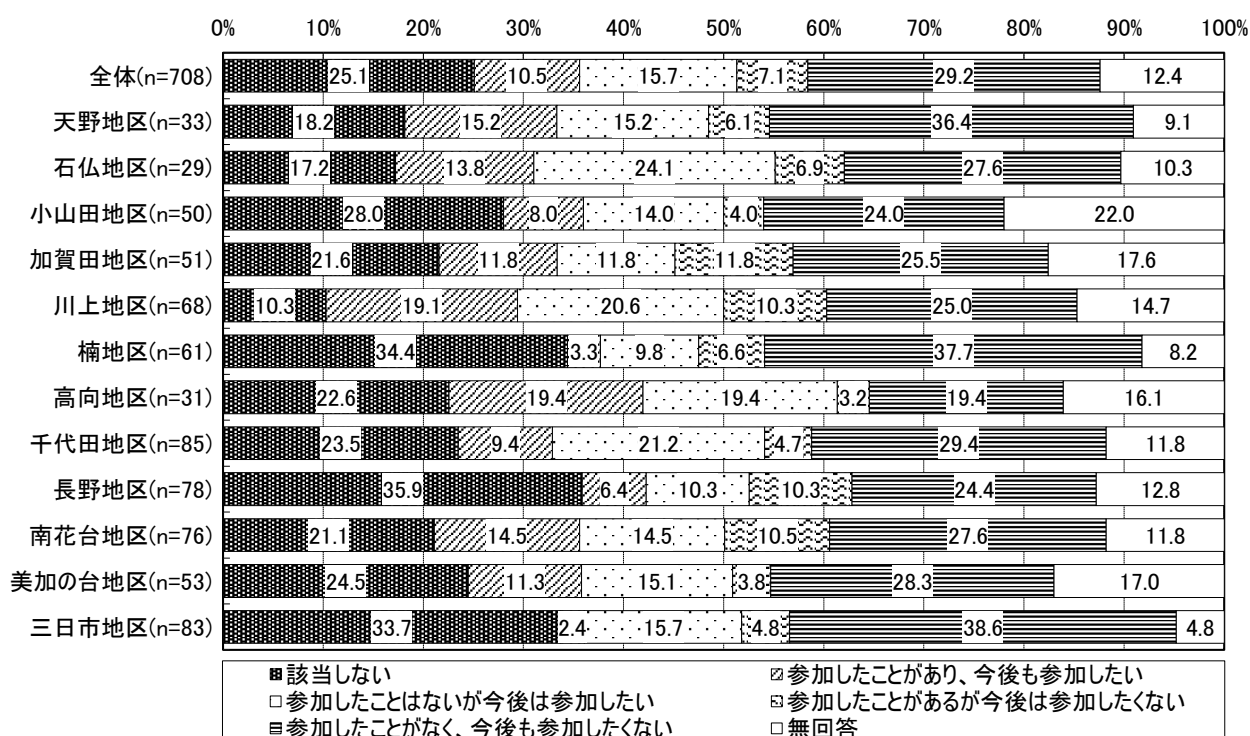
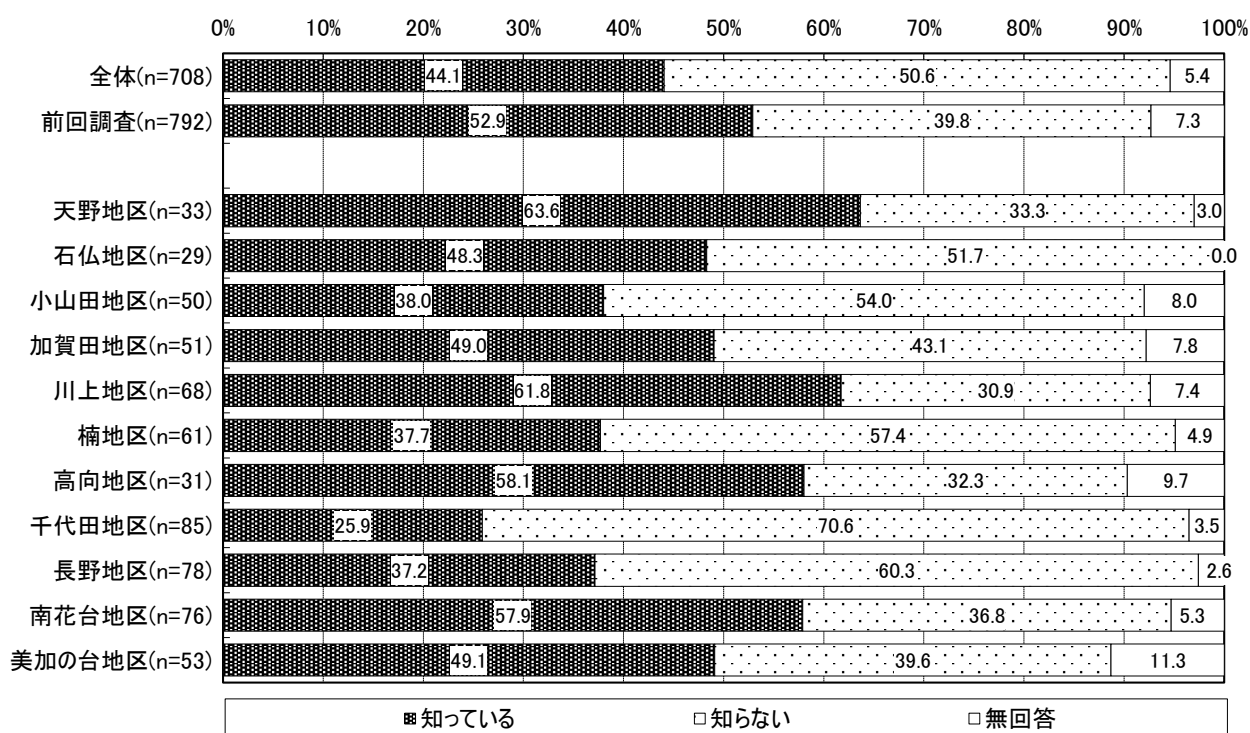
⑨老人クラブの活動



○「知っている」と答える人は37.4%で、前回調査より大きく減っています。また、居住地域別にみると、天野・石仏・川上・加賀田・高向地区などで「知っている」と答える人が多くみられます。

○参加経験のある人は合わせて9.3%、今後参加希望のある人は17.9%となっています。

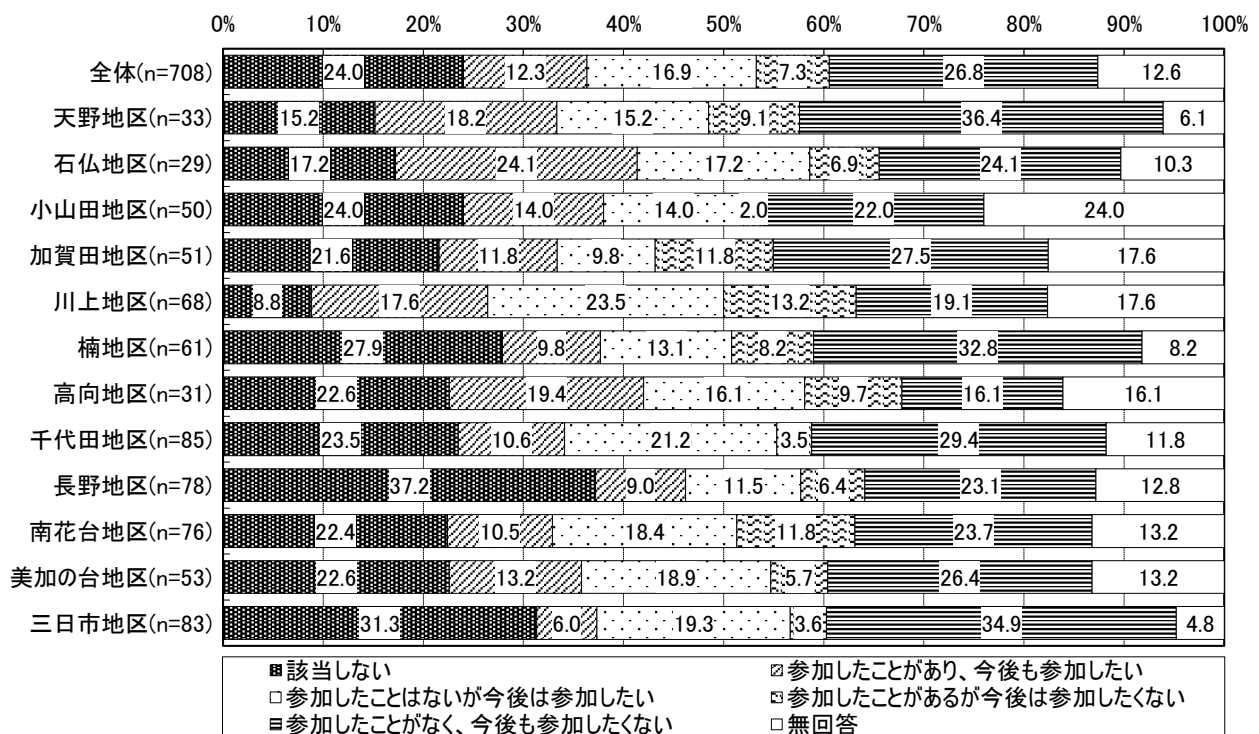
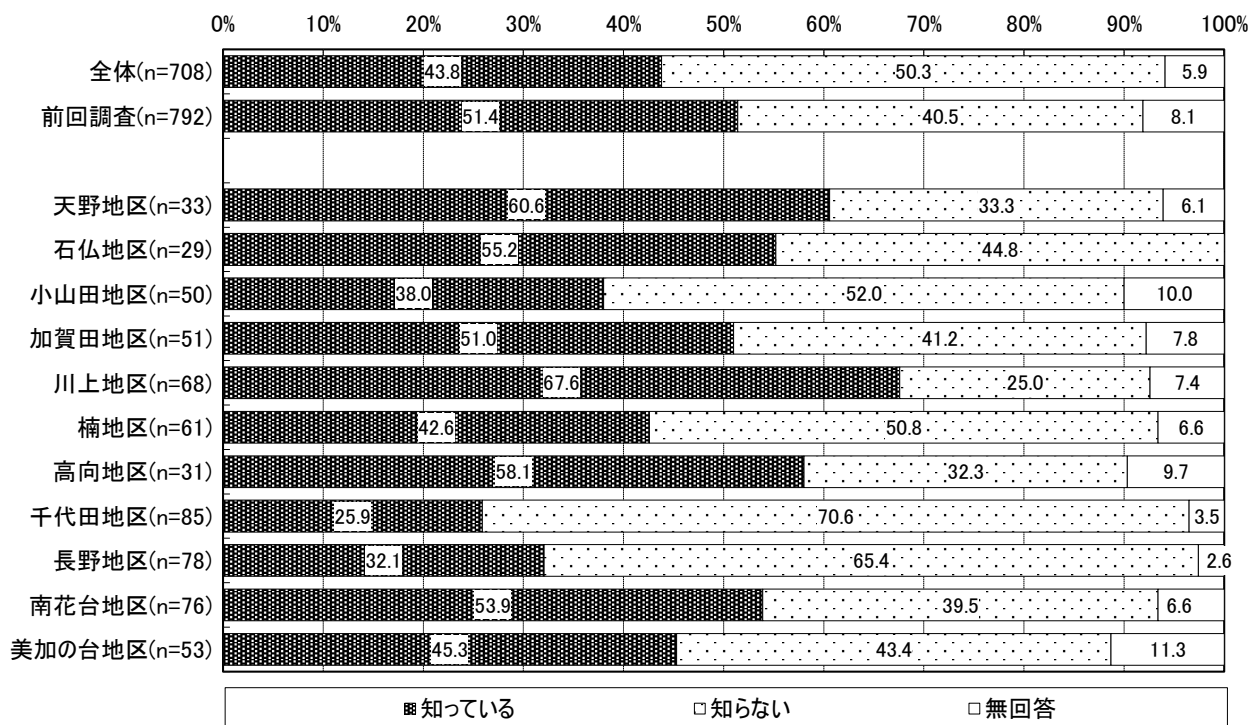
⑩地域の防犯活動



○「知っている」と答える人は44.1%で、前回調査より大きく減っています。また、居住地域別にみると、天野・川上・高向・南花台地区などで「知っている」と答える人が多くみられます。

○参加経験のある人は合わせて17.6%、今後参加希望のある人は26.2%となっています。

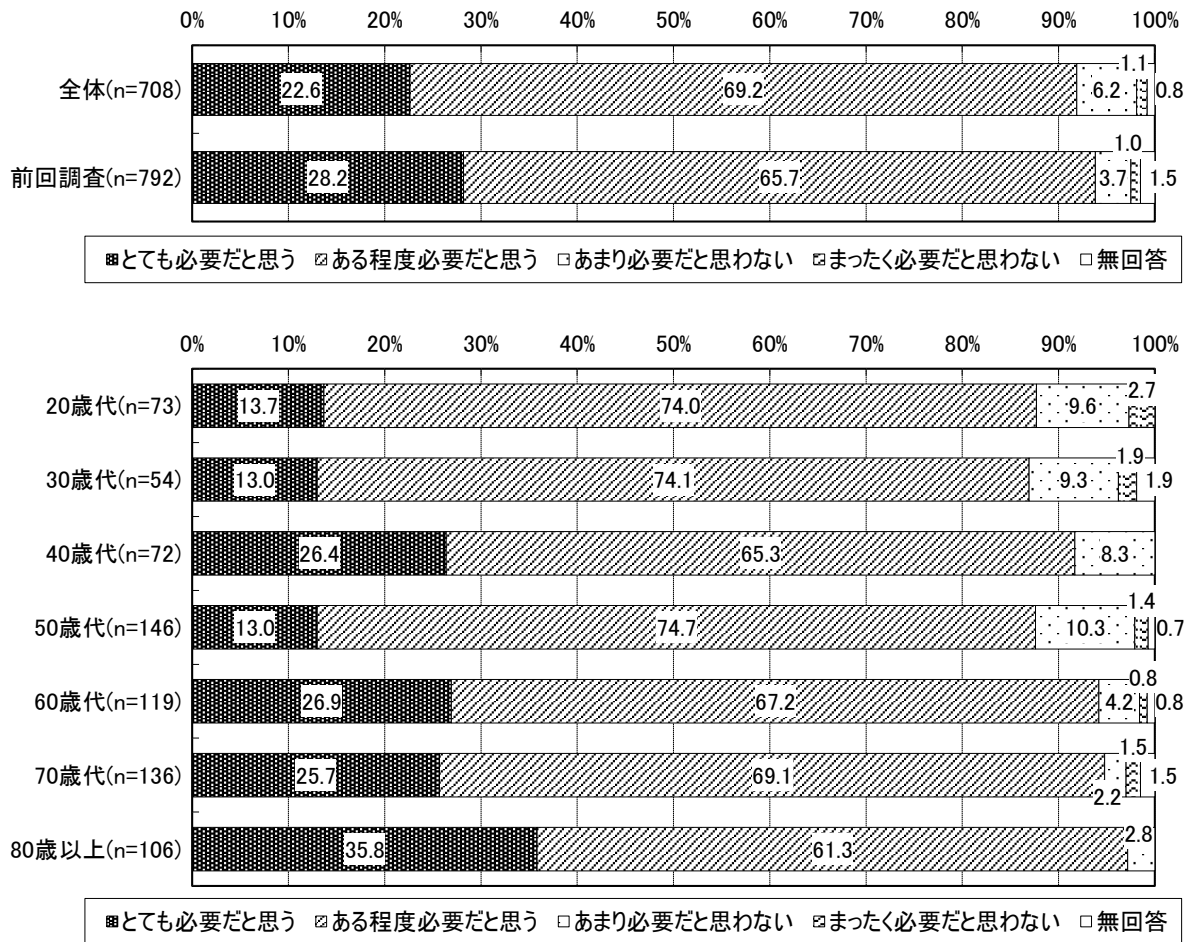
⑪地域の防災活動



○「知っている」と答える人は43.8%で、前回調査より大きく減っています。また、居住地域別にみると、川上・天野・高向・石仏・南花台・加賀田地区などで「知っている」と答える人が多くみられます。

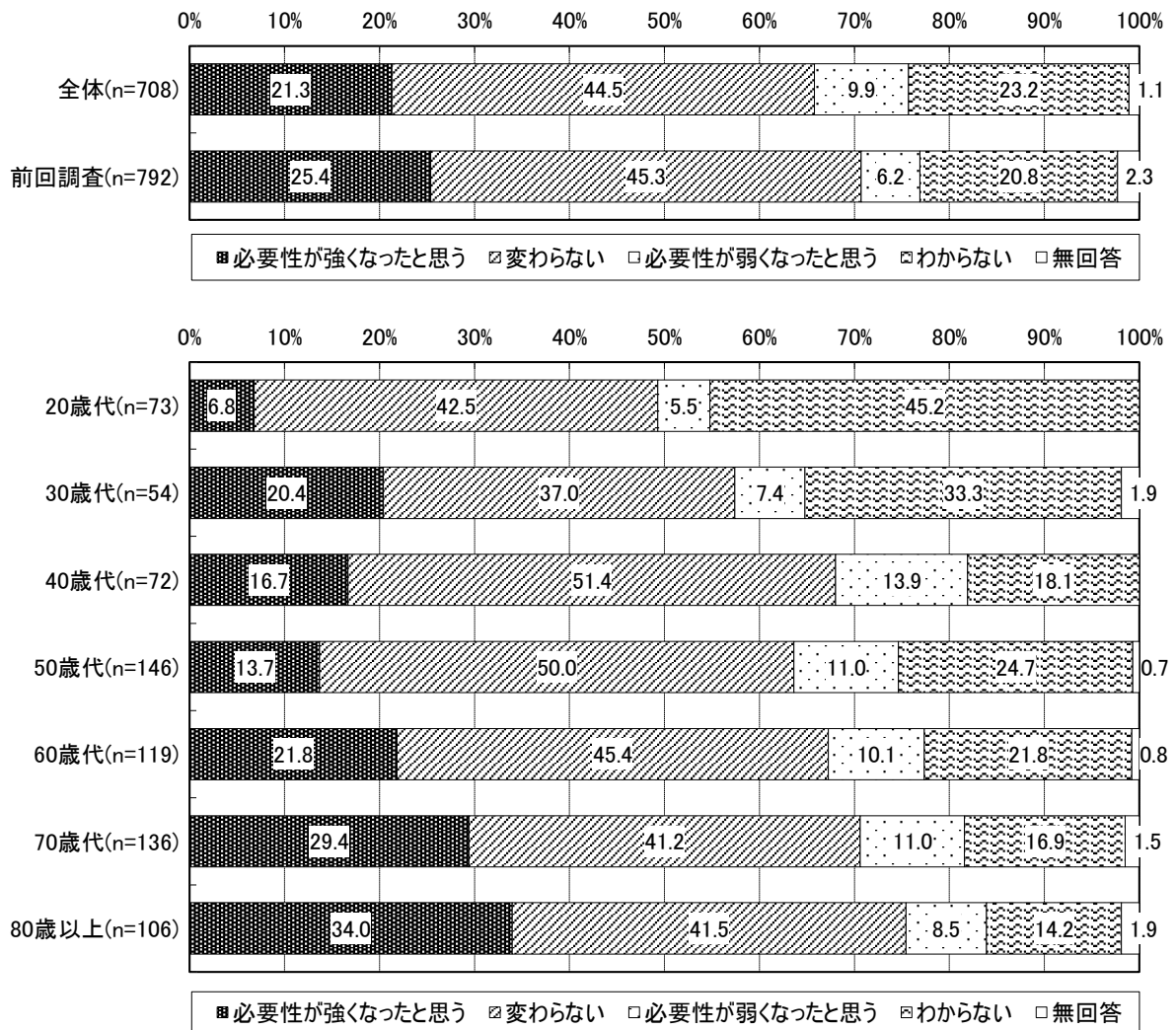
○参加経験のある人は合わせて19.6%、今後参加希望のある人は29.2%となっています。

問13 あなたは、地域での住民相互の自主的な支え合い、助け合いの必要性についてどう思いますか。（一つだけ○）



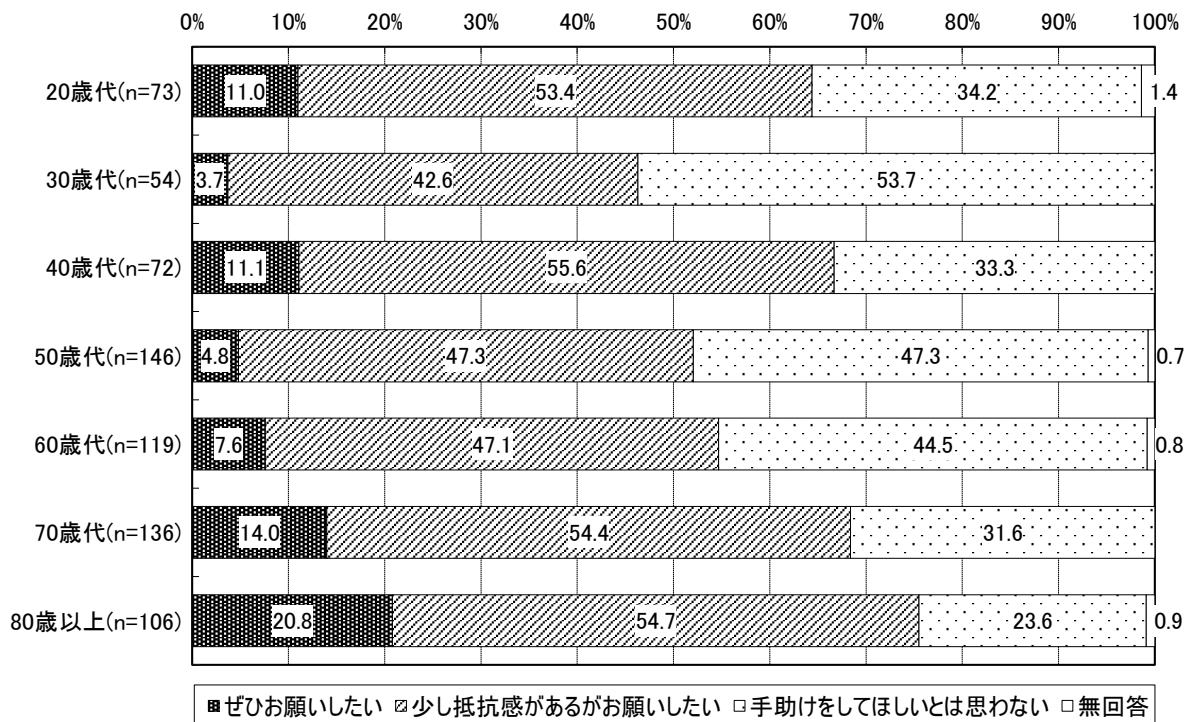
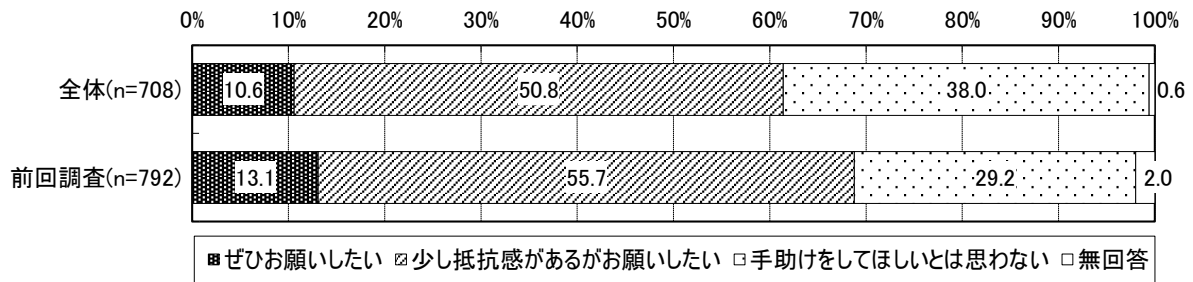
- 「ある程度必要だと思う」が69.2%、「とても必要だと思う」が22.6%と、合わせて91.8%の人が地域での住民相互の自主的な支え合い、助け合いが必要と答えています。
- 年齢別にみると、「とても必要だと思う」と答える人は、80歳以上で35.8%となるほか、40・60・70歳代で多くみられます。

問14 前問の答えは以前（約5年前）と比べてどのように変化しましたか？（一つだけ○）



- 「変わらない」が44.5%、「わからない」が23.2%、「必要性が強くなったと思う」が21.3%、「必要性が弱くなったと思う」が9.9%となっています。
- 前回調査と比べると、「必要性が強くなったと思う」と答える人が減り、「必要性が弱くなったと思う」と答える人が増えています。
- 年齢別にみると、80歳以上の34.0%、70歳代の29.4%が「必要性が強くなったと思う」と答えています。

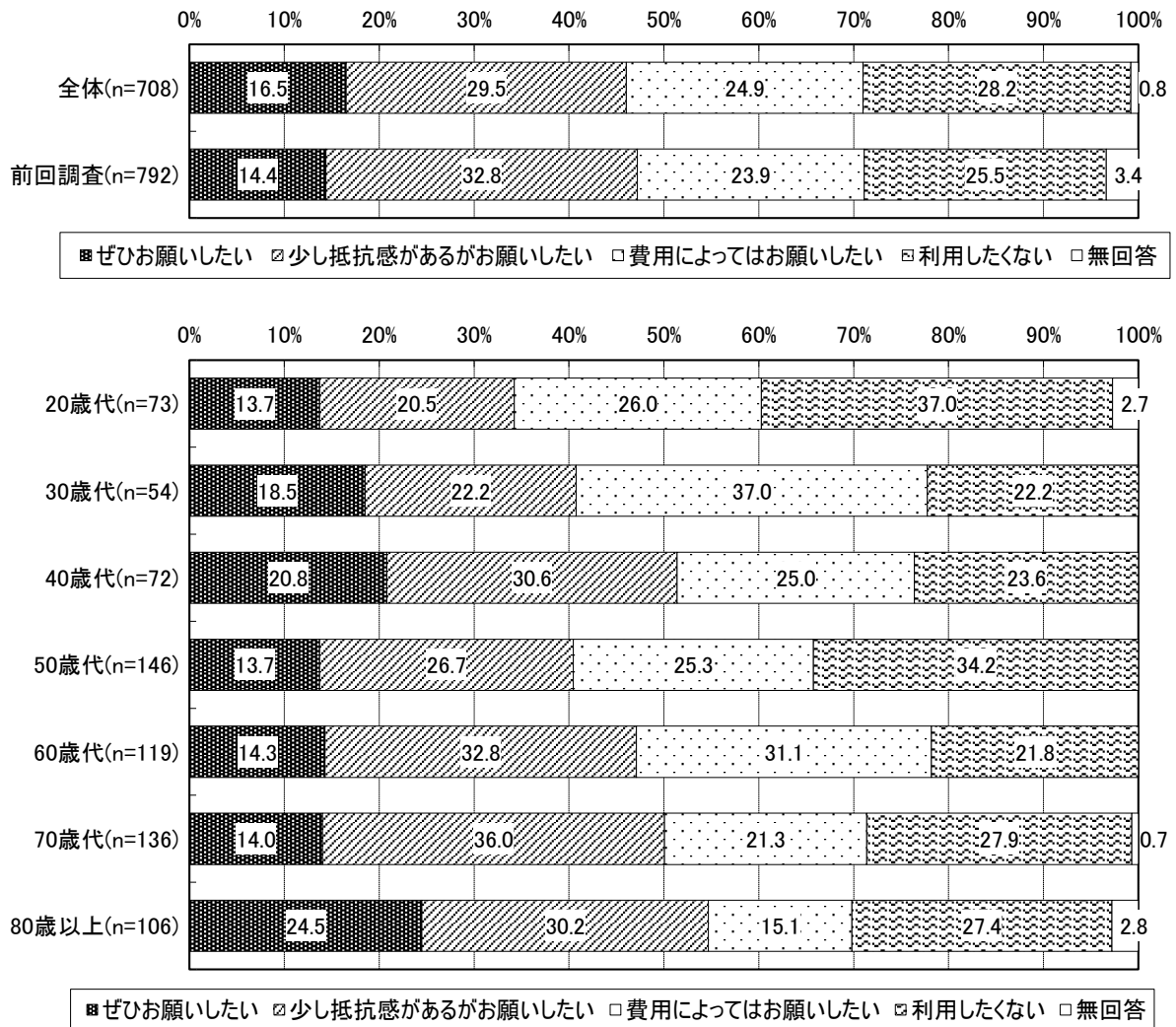
問15 あなたやご家族が日常生活で介助や支援が必要になった場合、近所の人などから手助けをしてもらうことについてどう思いますか。(一つだけ○)



○「少し抵抗感があるがお願いしたい」が50.8%、「手助けをしてほしいとは思わない」が38.0%、「ぜひお願いしたい」が10.6%となっており、前回調査より手助けをお願いしたいという人が減っています。

○年齢別にみると、80歳以上で「ぜひお願いしたい」と答える人が20.8%となっています。

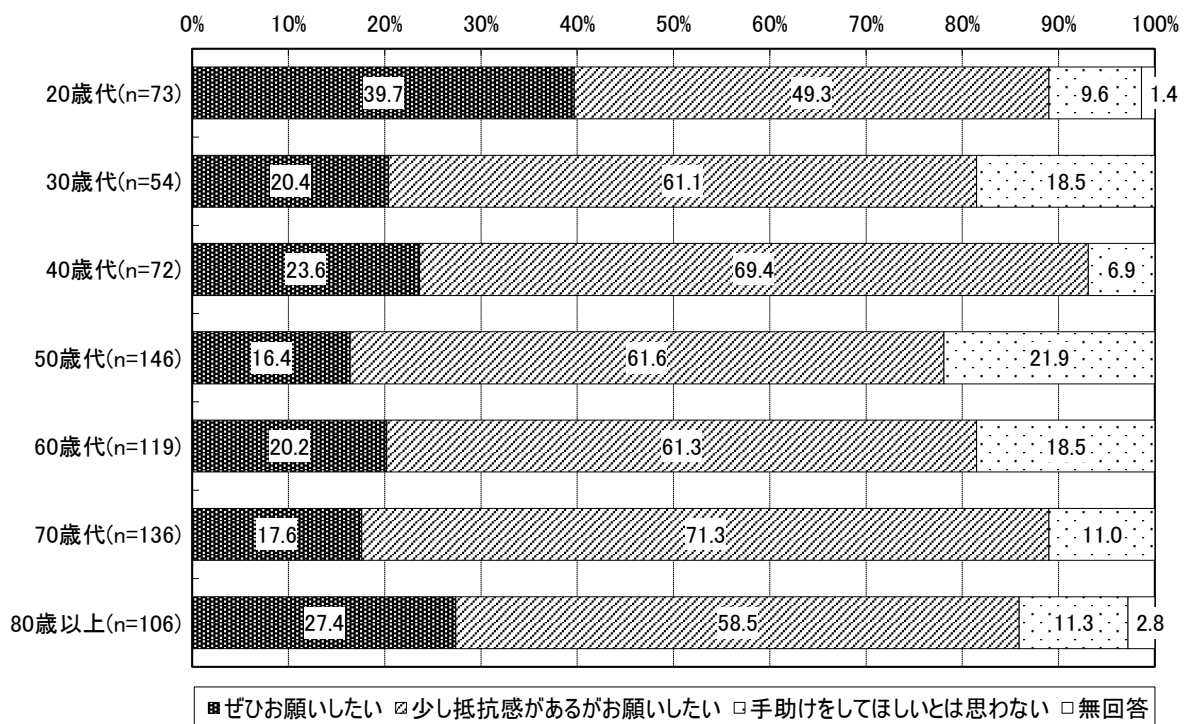
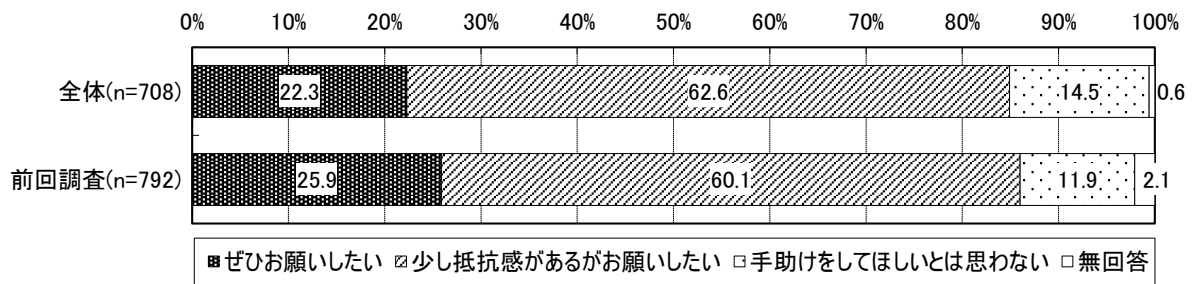
問16 日常の小さな困りごと（草引きが大変、布団を干す事が困難、家の片付けを手伝ってほしい、など）をワンコイン程度で手伝う仕組み（ボランティア）があれば利用しようと思いますか。（一つだけ○）



○「少し抵抗感があるがお願いしたい」が29.5%、「利用したくない」が28.2%、「費用によってはお願いしたい」が24.9%、「ぜひお願いしたい」が16.5%となっており、前回調査より大きく変わりはありません。

○年齢別にみると、80歳以上で「ぜひお願いしたい」と答える人が24.5%となっているほか、30歳代では「費用によってはお願いしたい」と答える人が37.0%と多くみられます。

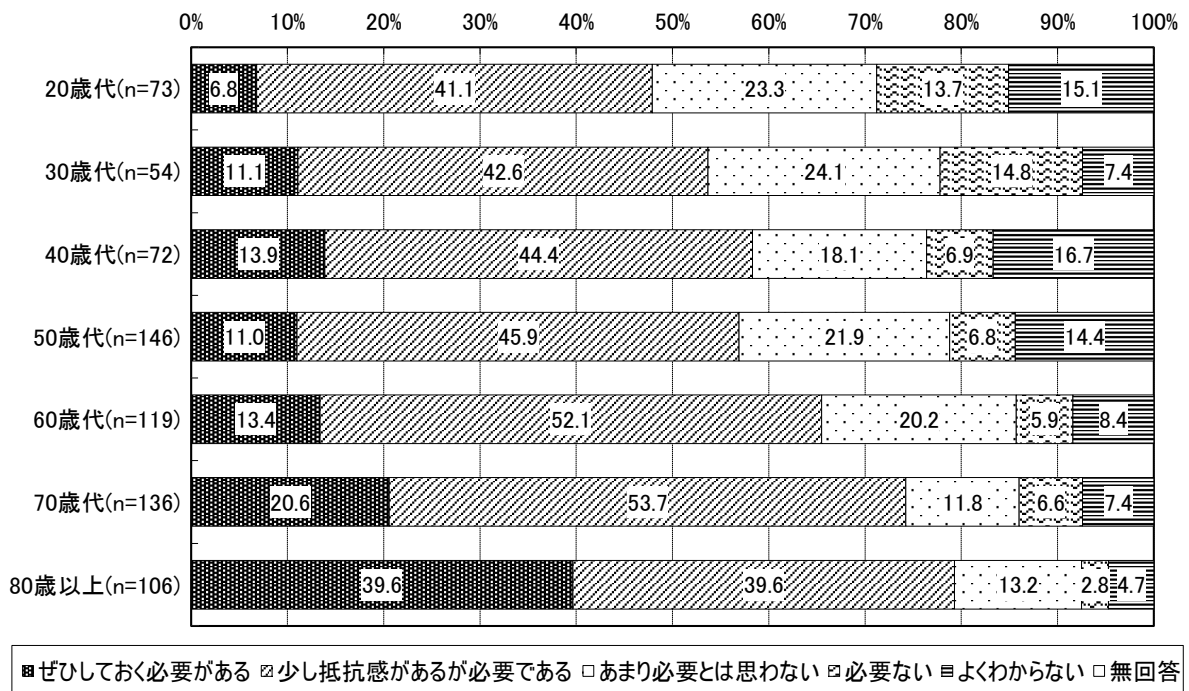
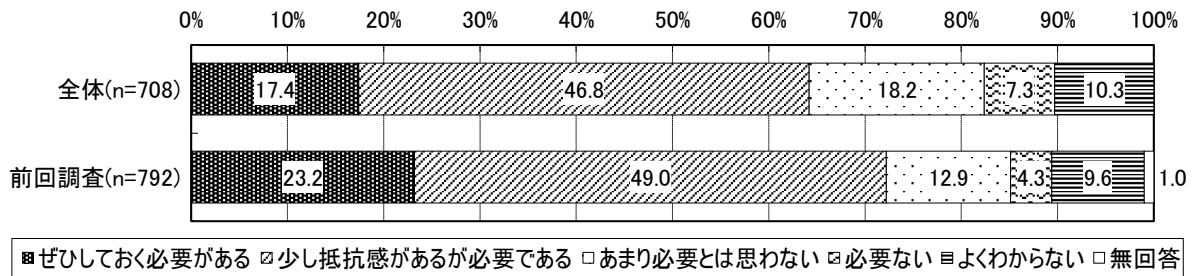
問17 あなたやご家族が災害などのため、日常生活に支障が生じた場合、近所の人などから手助けしてもらおうことについてどう思いますか。(一つだけ○)



○「少し抵抗感があるがお願いしたい」が62.6%、「ぜひお願いしたい」が22.3%「手助けをしてほしいとは思わない」が14.5%となっています。

○年齢別にみると、20歳代で「ぜひお願いしたい」と答える人が39.7%となっています。

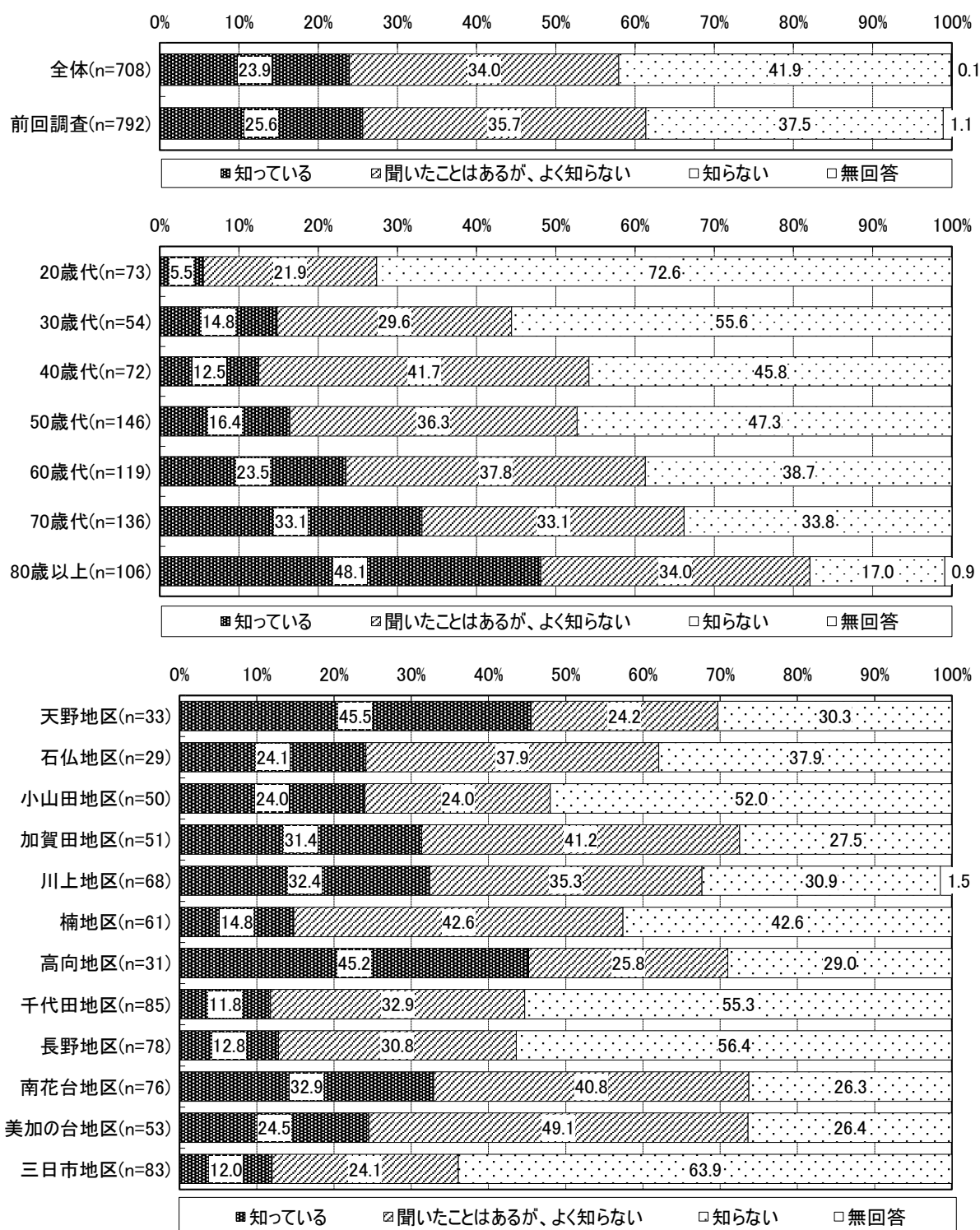
問18 前問のような災害時に地域で助け合うことがすぐできるよう、個人情報（住所、氏名、家族構成、連絡先など）を普段から地域で収集しておくことについてどう思いますか。
（一つだけ○）



- 「少し抵抗感があるが必要である」が46.8%、「あまり必要とは思わない」が18.2%、「ぜひしておく必要がある」が17.4%、「必要ない」が7.3%となっており、前回調査より必要と答える人が減っています。
- 年齢別にみると、80歳以上で「ぜひしておく必要がある」と答える人が39.6%となっています。

地域活動への参加について

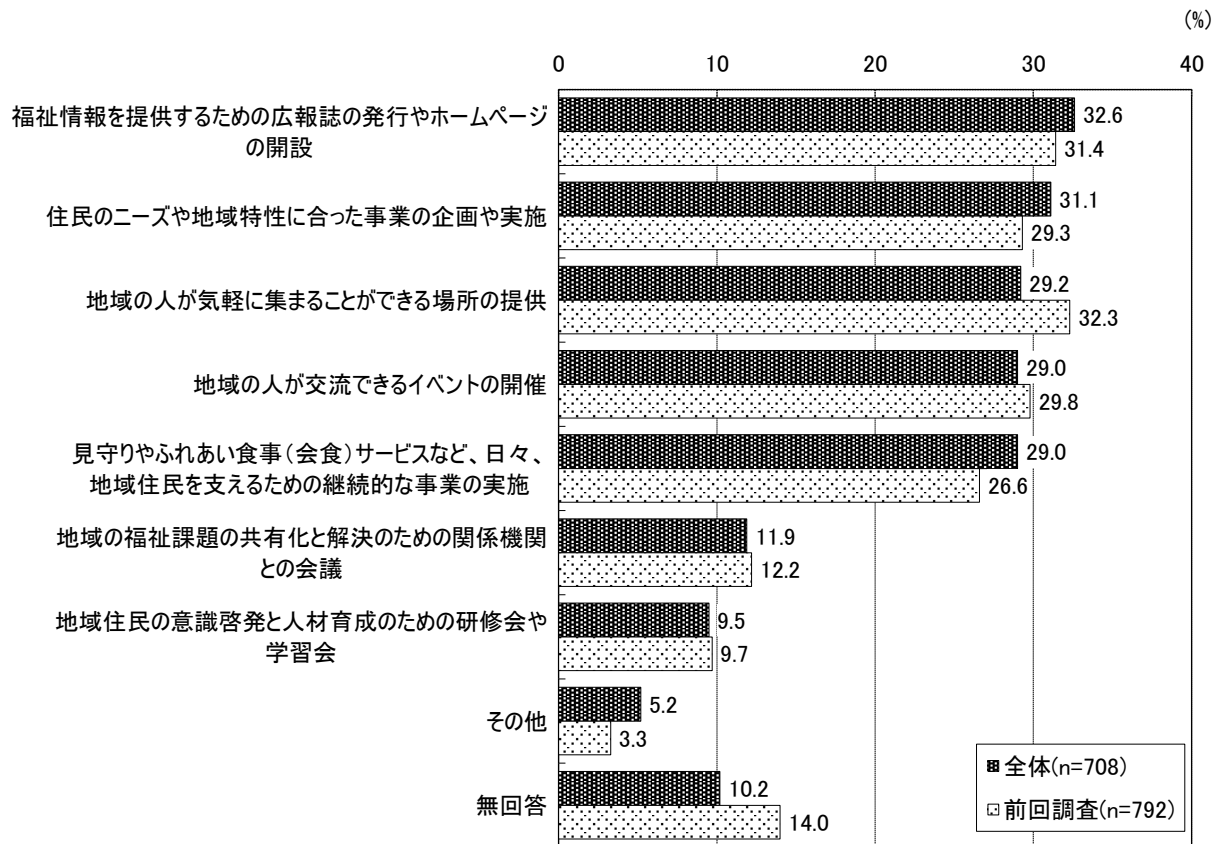
問19 地区（校区）福祉委員会・小地域ネットワークの活動を知っていますか。（一つだけ○）



○「知らない」が41.9%、「聞いたことはあるが、よく知らない」が34.0%、「知っている」が23.9%の順となっています。

○属性別にみると、概ね年齢が高くなるほど「知っている」と答える人が増え、居住地別には天野・高向・南花台・川上・加賀田地区などで多くみられます。

問20 地区（校区）福祉委員会・小地域ネットワークとして推進してほしい活動は何ですか。
（あてはまるもの3つまで○）



○「福祉情報を提供するための広報誌の発行やホームページの開設」が32.6%と最も多く、次いで「住民のニーズや地域特性に合った事業の企画や実施」が31.1%、「地域の人気軽に集まることができる場所の提供」が29.2%、「地域の人が交流できるイベントの開催」と「見守りやふれあい食事（会食）サービスなど、日々、地域住民を支えるための継続的な事業の実施」がそれぞれ29.0%の順となっています。

○居住地域別にみると、「住民のニーズや地域特性に合った事業の企画や実施」は天野・石仏地区で、「地域の人気軽に集まることができる場所の提供」は高向・加賀田地区で、「見守りやふれあい食事（会食）サービスなど、日々、地域住民を支えるための継続的な事業の実施」は天野地区でそれぞれ多くみられます。

※「その他」の主な内容：地域全域の特徴的な運動をつくる（あいさつ運動など）、働く親のための子ども預かり、健康維持のための軽い運動・ストレッチなど月一とか週一で年間続けてほしい、地域でもふれあいや地域行事は行っているものの一定の方になっており新しい方々を参加させる方法などのアドバイスを聴きたい、ボランティアだけに頼らず金銭が生じるような外部委託に少しでも任せてボランティアの負担を減らしては など

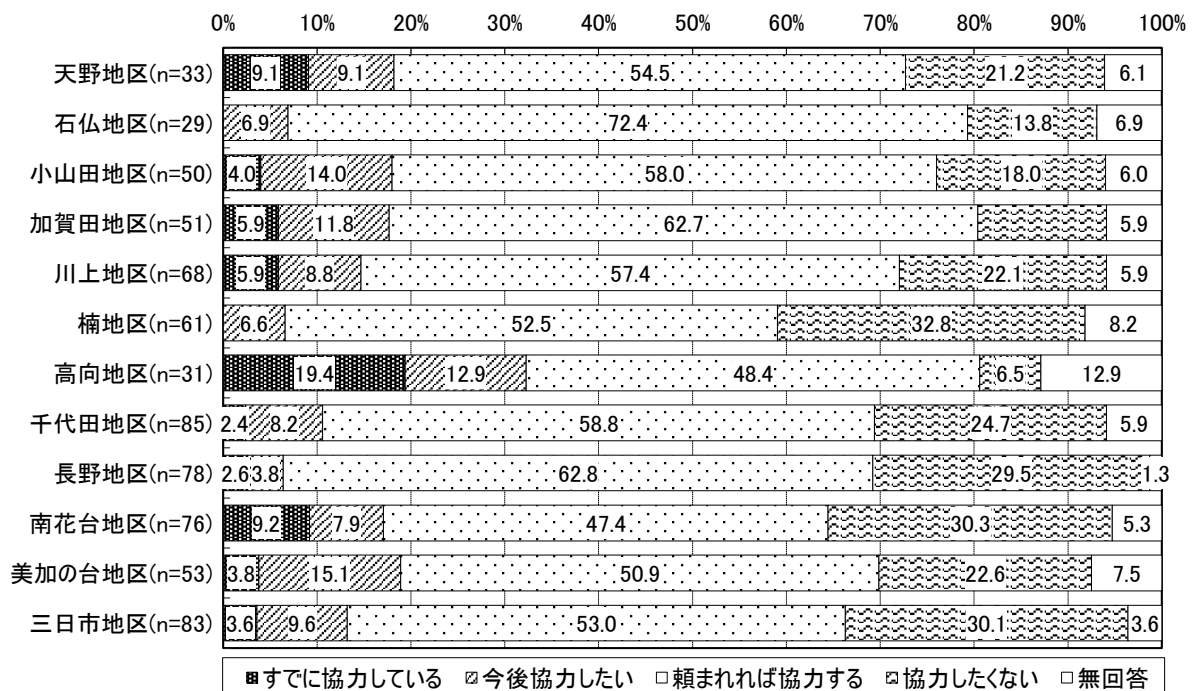
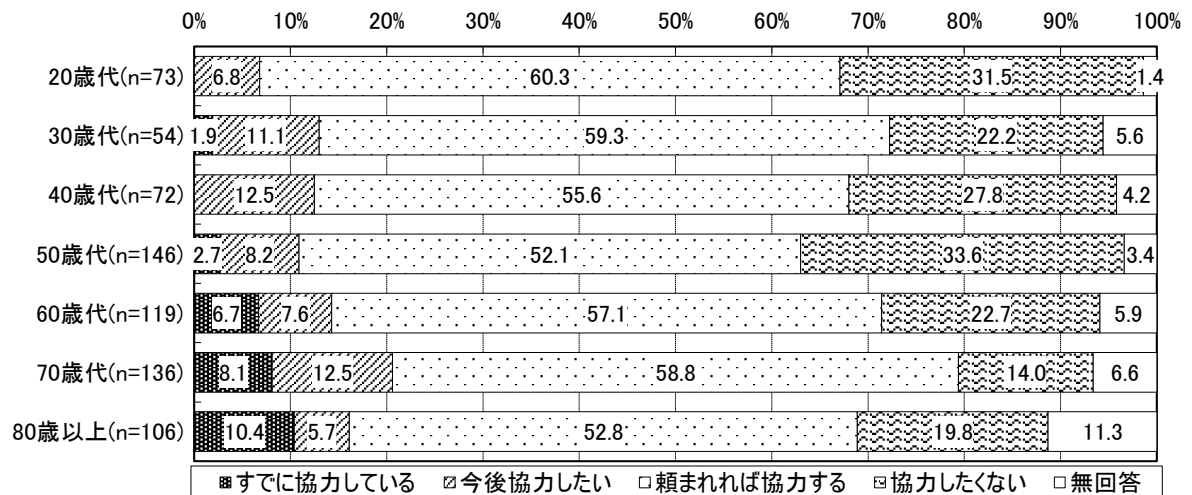
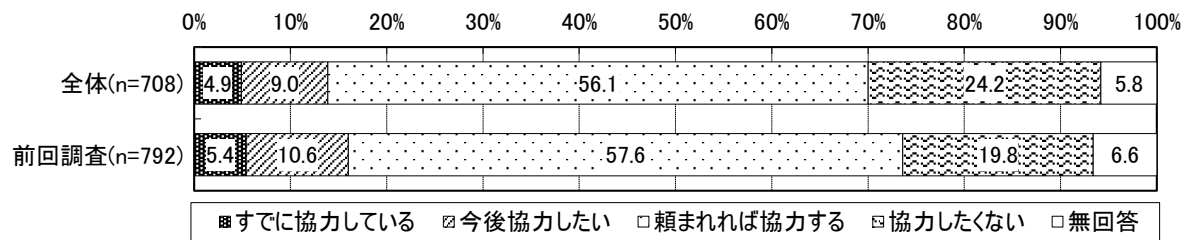
単位：％	全体 (n=708)	男性 (n=290)	女性 (n=406)	20歳代 (n=73)	30歳代 (n=54)	40歳代 (n=72)	50歳代 (n=146)	60歳代 (n=119)	70歳代 (n=136)	80歳以上 (n=106)
福祉情報を提供するための広報誌の発行やホームページの開設	32.6	33.8	31.3	20.5	31.5	26.4	40.4	31.1	31.6	36.8
地域住民の意識啓発と人材育成のための研修会や学習会	9.5	8.6	10.1	8.2	3.7	13.9	10.3	10.9	8.8	8.5
地域の福祉課題の共有化と解決のための関係機関との会議	11.9	13.8	10.6	17.8	16.7	6.9	10.3	11.8	14.0	8.5
地域の人と交流できるイベントの開催	29.0	33.1	25.4	28.8	29.6	26.4	21.9	37.0	26.5	34.0
地域の人と気軽に集まることができる場所の提供	29.2	28.6	30.0	19.2	35.2	30.6	24.0	33.6	36.8	25.5
住民のニーズや地域特性に合った事業の企画や実施	31.1	30.0	32.3	28.8	27.8	37.5	29.5	30.3	30.9	33.0
見守りやふれあい食事（会食）サービスなど、日々、地域住民を支えるための継続的な事業の実施	29.0	25.2	31.5	37.0	31.5	26.4	29.5	30.3	25.0	27.4
その他	5.2	6.6	4.4	5.5	3.7	4.2	5.5	7.6	5.1	3.8
無回答	10.2	8.6	11.1	6.8	9.3	12.5	8.9	5.0	14.7	13.2

※網かけは全体構成比より10ポイント以上

単位：％	天野 (n=33)	石仏 (n=29)	小山田 (n=50)	加賀田 (n=51)	川上 (n=68)	楠 (n=61)	高向 (n=31)	千代田 (n=85)	長野 (n=71)	南花台 (n=76)	美加の台 (n=53)	三日市 (n=83)
福祉情報を提供するための広報誌の発行やホームページの開設	33.3	34.5	30.0	27.5	25.0	41.0	32.3	36.5	35.9	28.9	32.1	33.7
地域住民の意識啓発と人材育成のための研修会や学習会	15.2	13.8	16.0	7.8	16.2	11.5	16.1	7.1	6.4	6.6	5.7	4.8
地域の福祉課題の共有化と解決のための関係機関との会議	18.2	3.4	10.0	3.9	13.2	18.0	6.5	11.8	11.5	15.8	5.7	15.7
地域の人と交流できるイベントの開催	21.2	31.0	20.0	29.4	36.8	23.0	35.5	27.1	26.9	27.6	34.0	28.9
地域の人と気軽に集まることができる場所の提供	36.4	6.9	24.0	39.2	20.6	23.0	48.4	30.6	33.3	31.6	35.8	20.5
住民のニーズや地域特性に合った事業の企画や実施	48.5	41.4	28.0	39.2	29.4	24.6	25.8	30.6	28.2	38.2	28.3	25.3
見守りやふれあい食事（会食）サービスなど、日々、地域住民を支えるための継続的な事業の実施	42.4	17.2	34.0	27.5	20.6	31.1	25.8	24.7	33.3	22.4	37.7	32.5
その他	0.0	6.9	6.0	2.0	4.4	4.9	3.2	9.4	3.8	9.2	5.7	3.6
無回答	3.0	13.8	8.0	9.8	17.6	9.8	19.4	11.8	9.0	6.6	7.5	7.2

※網かけは全体構成比より10ポイント以上

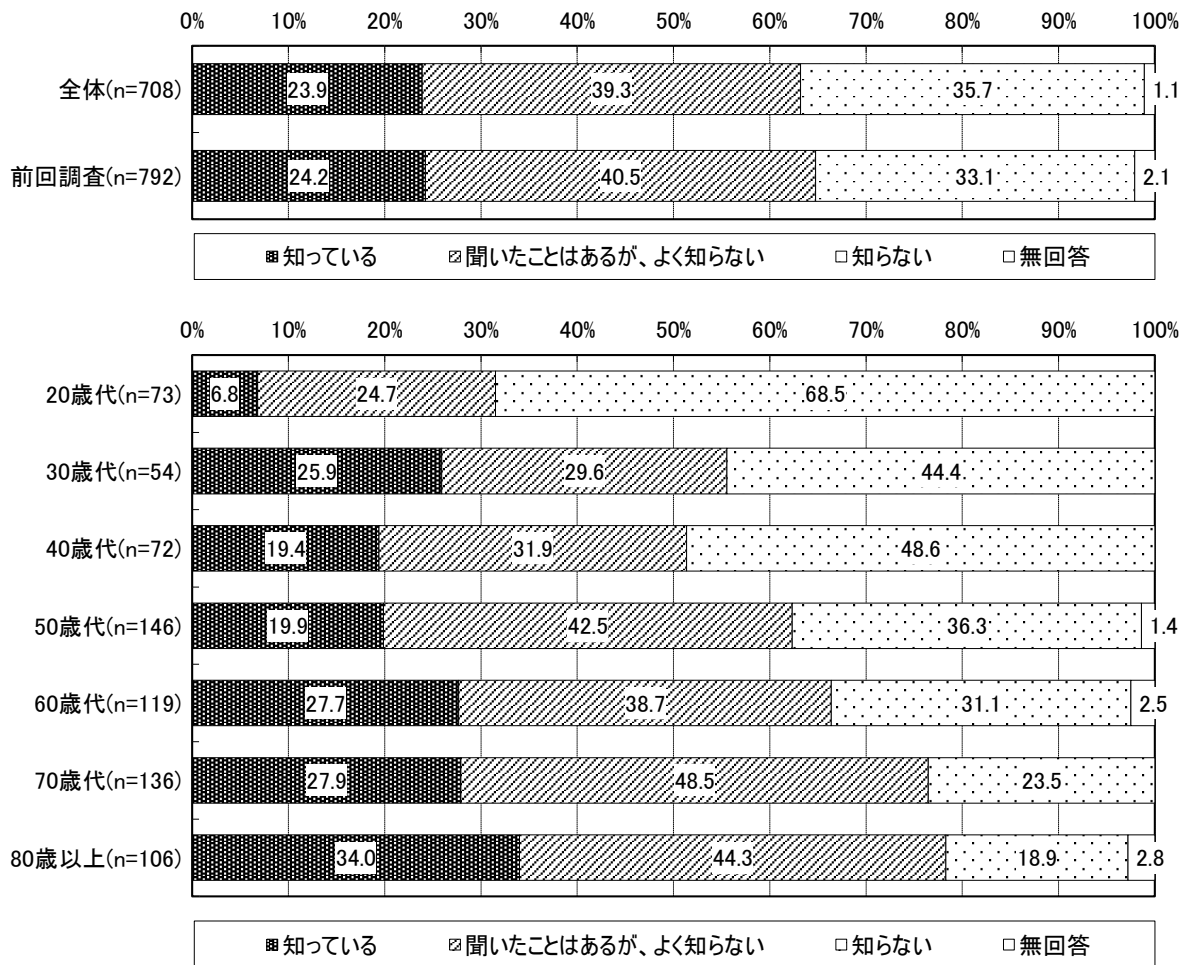
問21 前問のような活動には協力できますか。(一つだけ○)



○「頼まれれば協力する」が56.1%、「協力したくない」が24.2%、「今後協力したい」が9.0%、「すでに協力している」が4.9%となっており、前回調査より「協力したくない」と答える人が増えています。

○属性別にみると、70歳代で「今後協力したい」、80歳以上で「すでに協力している」と答える人が多く、地区別には高向地区で協力している、したいと答える人が多くみられます。

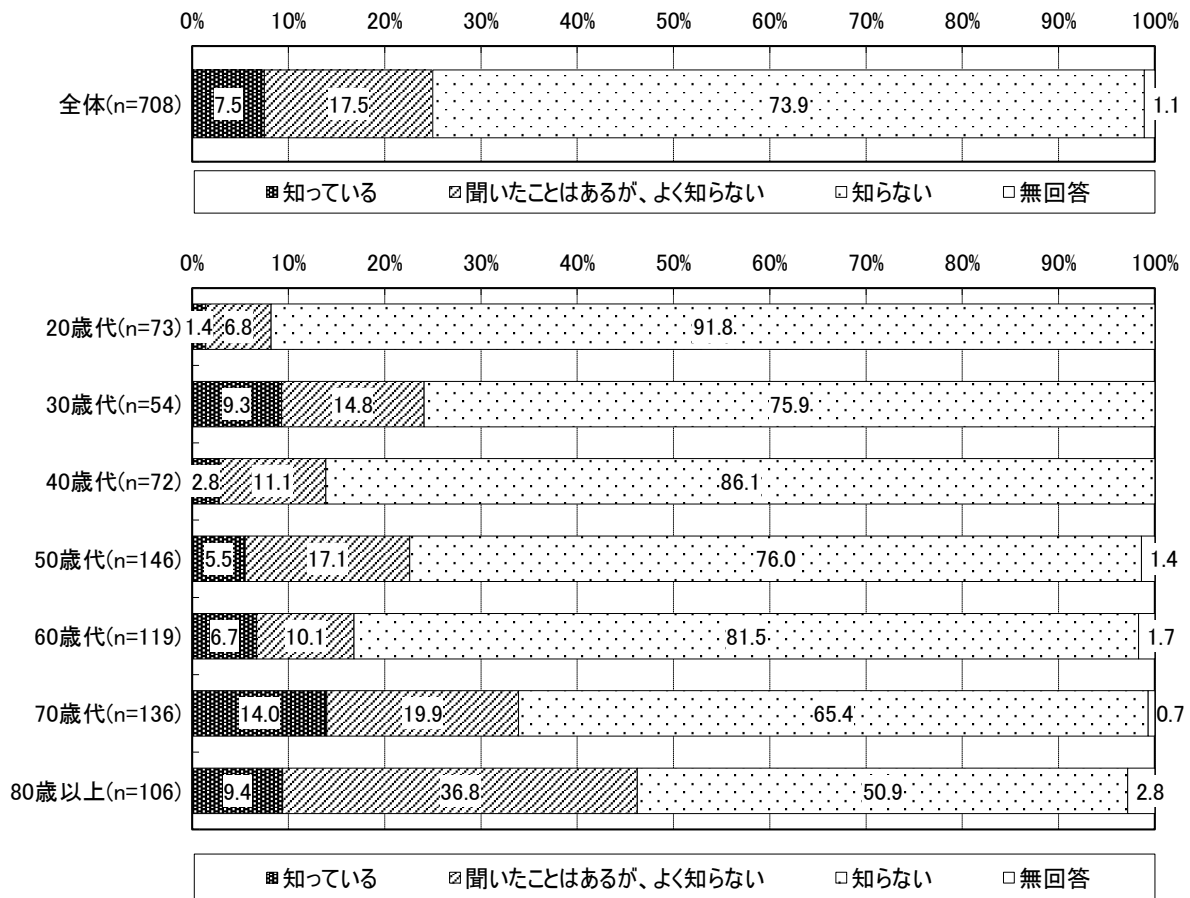
問22 「社会福祉協議会」について知っていますか。(一つだけ○)



○「聞いたことはあるが、よく知らない」が39.3%、「知らない」が35.7%、「知っている」が23.9%の順となっています。

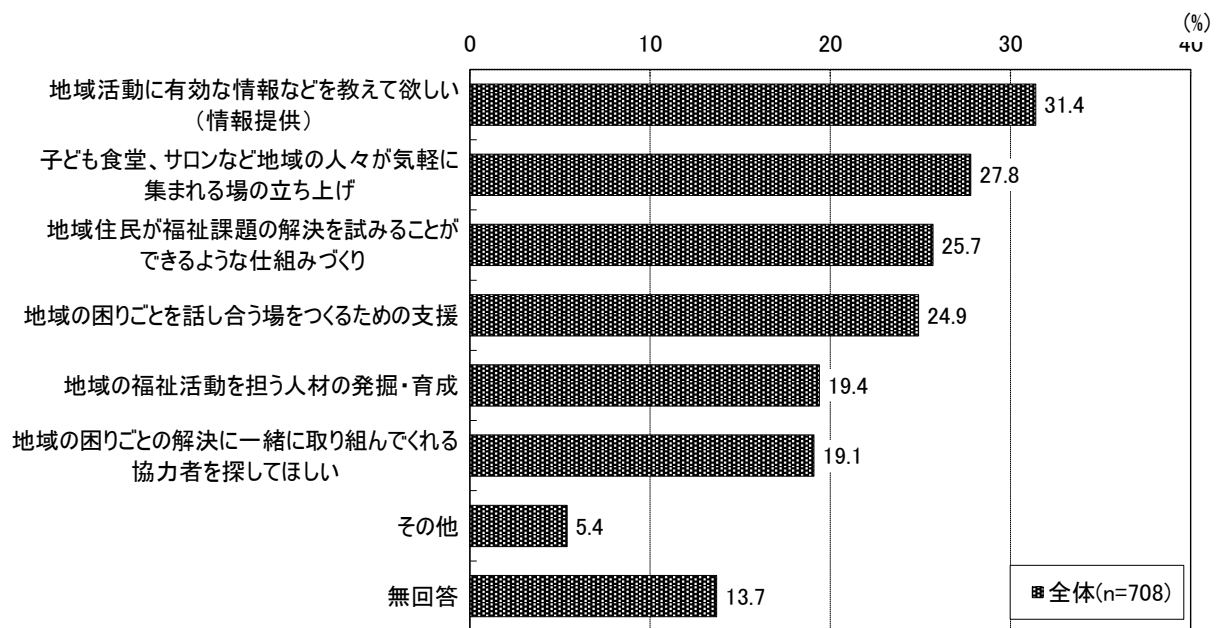
○年齢別にみると、概ね年齢が高くなるほど「知っている」と答える人が増えています。

問23 各地域で、地域の福祉課題を地域で解決できる環境づくりを進める「地域パートナー」が活動していますが、知っていますか。(一つだけ○)



- 「知らない」が73.9%、「聞いたことはあるが、よく知らない」が17.5%、「知っている」が7.5%となっています。
- 年齢別にみると、70歳以上の人で「聞いたことはあるが、よく知らない」「知っている」と答える人が増えています。

問24 地域パートナーに進めてもらいたいことは何ですか（あてはまるもの3つまで○）



○「地域活動に有効な情報などを教えて欲しい（情報提供）」が31.4%と最も多く、次いで「子ども食堂、サロンなど地域の人々が気軽に集まれる場の立ち上げ」が27.8%、「地域住民が福祉課題の解決を試みることができるような仕組みづくり」が25.7%、「地域の困りごとを話し合う場をつくるための支援」が24.9%、「地域の福祉活動を担う人材の発掘・育成」が19.4%、「地域の困りごとの解決と一緒に取り組んでくれる協力者を探してほしい」が19.1%の順となっています。

○属性別にみると、「地域活動に有効な情報などを教えて欲しい（情報提供）」は40歳代で、「子ども食堂、サロンなど地域の人々が気軽に集まれる場の立ち上げ」は30・40歳代や天野地区で、「地域住民が福祉課題の解決を試みることができるような仕組みづくり」は石仏地区で、「地域の困りごとを話し合う場をつくるための支援」は80歳以上や南花台・高向地区で、「地域の福祉活動を担う人材の発掘・育成」は天野・石仏地区で、「地域の困りごとの解決と一緒に取り組んでくれる協力者を探してほしい」は40歳代でそれぞれ多くみられます。

※「その他」の主な内容：必要な方が気軽に行ける窓口をつくる、子どもたちの安全を守れるような活動を増やしてほしい、高齢者食堂があれば助かる、通院等の車運転を依頼できる人 など

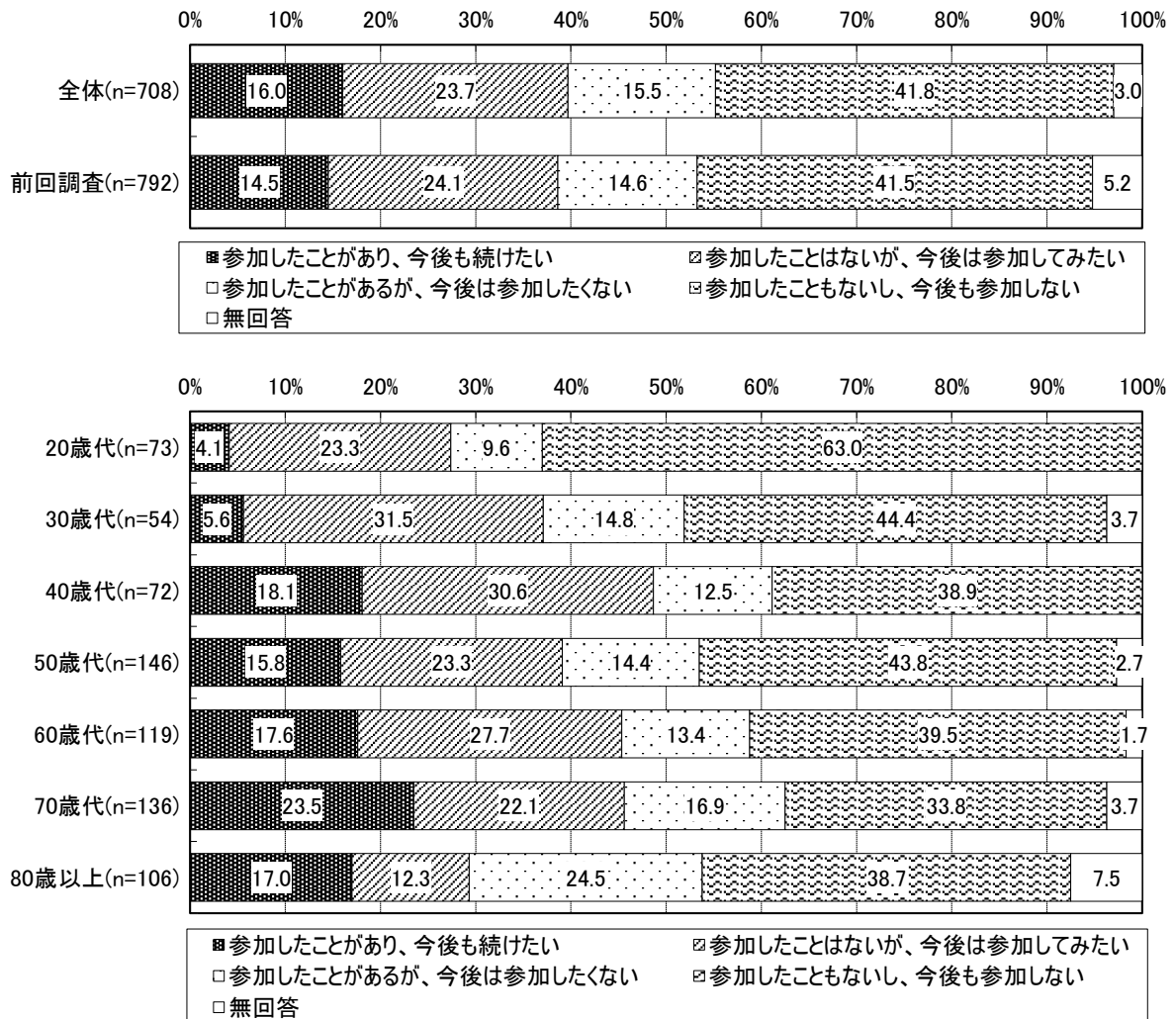
単位：％	全体 (n=708)	男性 (n=290)	女性 (n=406)	20歳代 (n=73)	30歳代 (n=54)	40歳代 (n=72)	50歳代 (n=146)	60歳代 (n=119)	70歳代 (n=136)	80歳以上 (n=106)
地域住民が福祉課題の解決を試みることができるような仕組みづくり	25.7	29.0	23.6	24.7	25.9	22.2	22.6	26.1	32.4	24.5
地域の困りごとを話し合う場をつくるための支援	24.9	29.3	21.4	16.4	22.2	23.6	19.2	20.2	33.1	34.9
子ども食堂、サロンなど地域の人々が気軽に集まれる場の立ち上げ	27.8	24.5	30.3	35.6	40.7	38.9	30.8	31.9	13.2	17.9
地域活動に有効な情報などを教えて欲しい (情報提供)	31.4	31.4	31.3	26.0	33.3	41.7	28.8	31.9	36.8	22.6
地域の福祉活動を担う人材の発掘・育成	19.4	24.1	16.0	24.7	13.0	15.3	14.4	24.4	18.4	24.5
地域の困りごとの解決と一緒に取り組んでくれる協力者を探してほしい	19.1	18.6	18.5	12.3	16.7	29.2	18.5	21.8	18.4	16.0
その他	5.4	7.2	4.2	9.6	1.9	2.8	8.2	4.2	5.9	2.8
無回答	13.7	10.7	15.8	12.3	9.3	8.3	11.6	11.8	19.1	18.9

※網かけは全体構成比より10ポイント以上

単位：％	天野 (n=33)	石仏 (n=29)	小山田 (n=50)	加賀田 (n=51)	川上 (n=68)	楠 (n=61)	高向 (n=31)	千代田 (n=85)	長野 (n=71)	南花台 (n=76)	美加の台 (n=53)	三日市 (n=83)
地域住民が福祉課題の解決を試みることができるような仕組みづくり	24.2	37.9	24.0	17.6	27.9	24.6	32.3	25.9	21.8	30.3	32.1	20.5
地域の困りごとを話し合う場をつくるための支援	27.3	34.5	22.0	19.6	29.4	14.8	35.5	23.5	19.2	36.8	24.5	18.1
子ども食堂、サロンなど地域の人々が気軽に集まれる場の立ち上げ	39.4	24.1	26.0	25.5	26.5	21.3	32.3	28.2	33.3	17.1	28.3	37.3
地域活動に有効な情報などを教えて欲しい (情報提供)	33.3	27.6	40.0	31.4	25.0	32.8	32.3	35.3	29.5	36.8	28.3	24.1
地域の福祉活動を担う人材の発掘・育成	39.4	31.0	20.0	23.5	14.7	14.8	12.9	22.4	19.2	17.1	11.3	19.3
地域の困りごとの解決と一緒に取り組んでくれる協力者を探してほしい	18.2	13.8	12.0	25.5	19.1	19.7	16.1	20.0	20.5	17.1	20.8	18.1
その他	0.0	3.4	6.0	3.9	7.4	6.6	3.2	4.7	5.1	9.2	5.7	3.6
無回答	12.1	10.3	14.0	15.7	19.1	18.0	25.8	14.1	10.3	6.6	11.3	10.8

※網かけは全体構成比より10ポイント以上

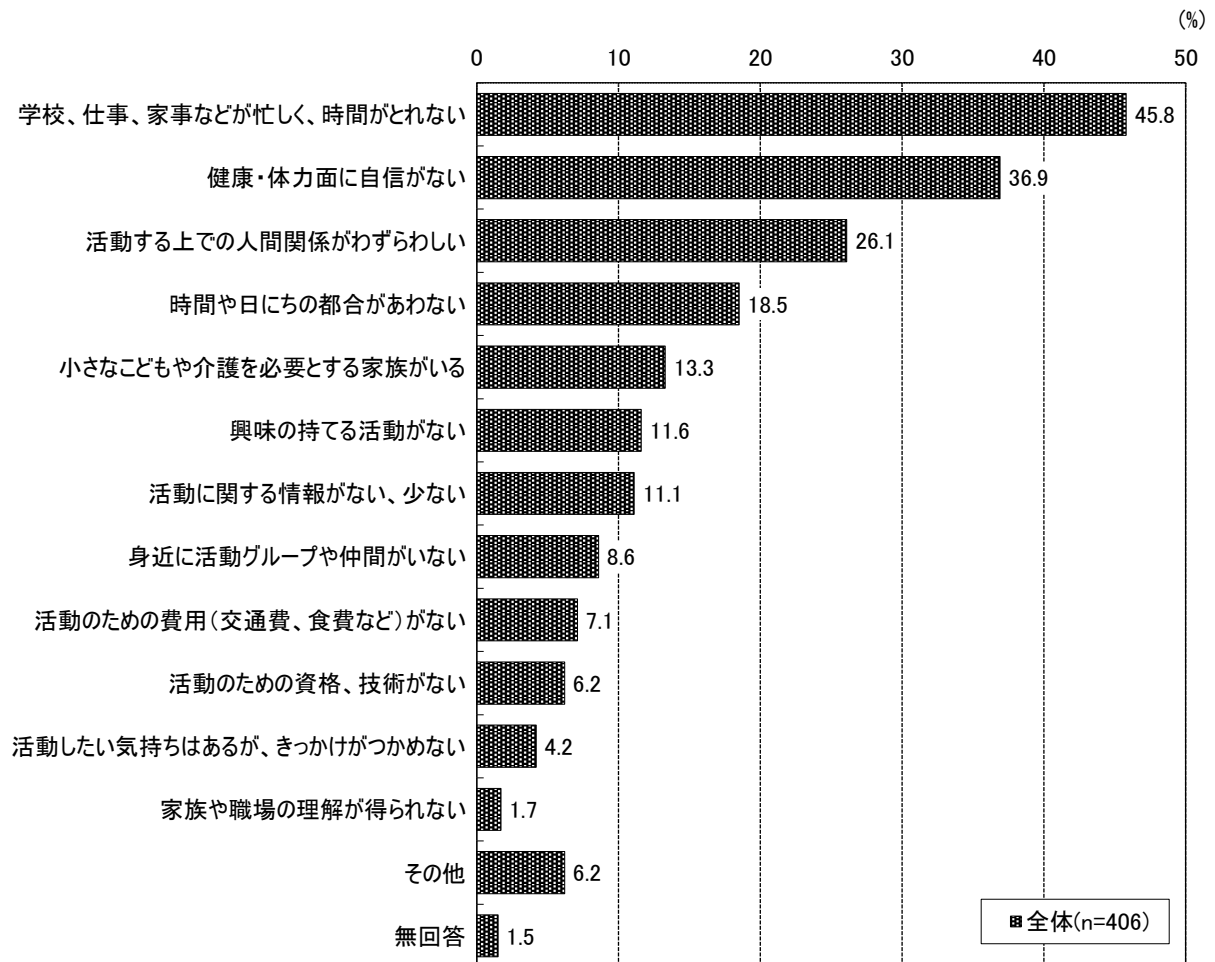
問25 各種ボランティア活動や地域活動にスタッフとして参加したことがありますか。また、今後の参加意向についてお答えください。（一つだけ○）



○「参加したこともないし、今後も参加しない」が41.8%と最も多く、次いで「参加したことはないが、今後は参加してみたい」が23.7%、「参加したことがあります、今後も続けたい」が16.0%、「参加したことがあるが、今後は参加したくない」が15.5%となっています。

○年齢別にみると、今後参加したいと答える人は40・60・70歳代で多いのに対し、20歳代と80歳以上では参加しない、したくないと答える人が多くみられます。

問26 前問で3または4とお答えの方におうかがいします。参加したくない理由は何ですか。
(あてはまるもの3つまで○)



○「学校、仕事、家事などが忙しく、時間がとれない」が45.8%と最も多く、次いで「健康・体力面に自信がない」が36.9%、「活動する上での人間関係がわずらわしい」が26.1%、「時間や日にちの都合があわない」が18.5%、「小さな子どもや介護を必要とする家族がいる」が13.3%などとなっています。

○年齢別にみると、「学校、仕事、家事などが忙しく、時間がとれない」は20～50歳代で、「健康・体力面に自信がない」は60歳以上で、「時間や日にちの都合があわない」は20・30歳代で、「小さな子どもや介護を必要とする家族がいる」は30歳代で、「興味の持てる活動がない」は20歳代でそれぞれ多くみられます。

※「その他」の主な内容：年齢的に無理、今のことだけで精一杯、障がいがある、介護されている身、一部の人たちが関わっており知人でない人が来ても交わりの中に入れない、興味がない など

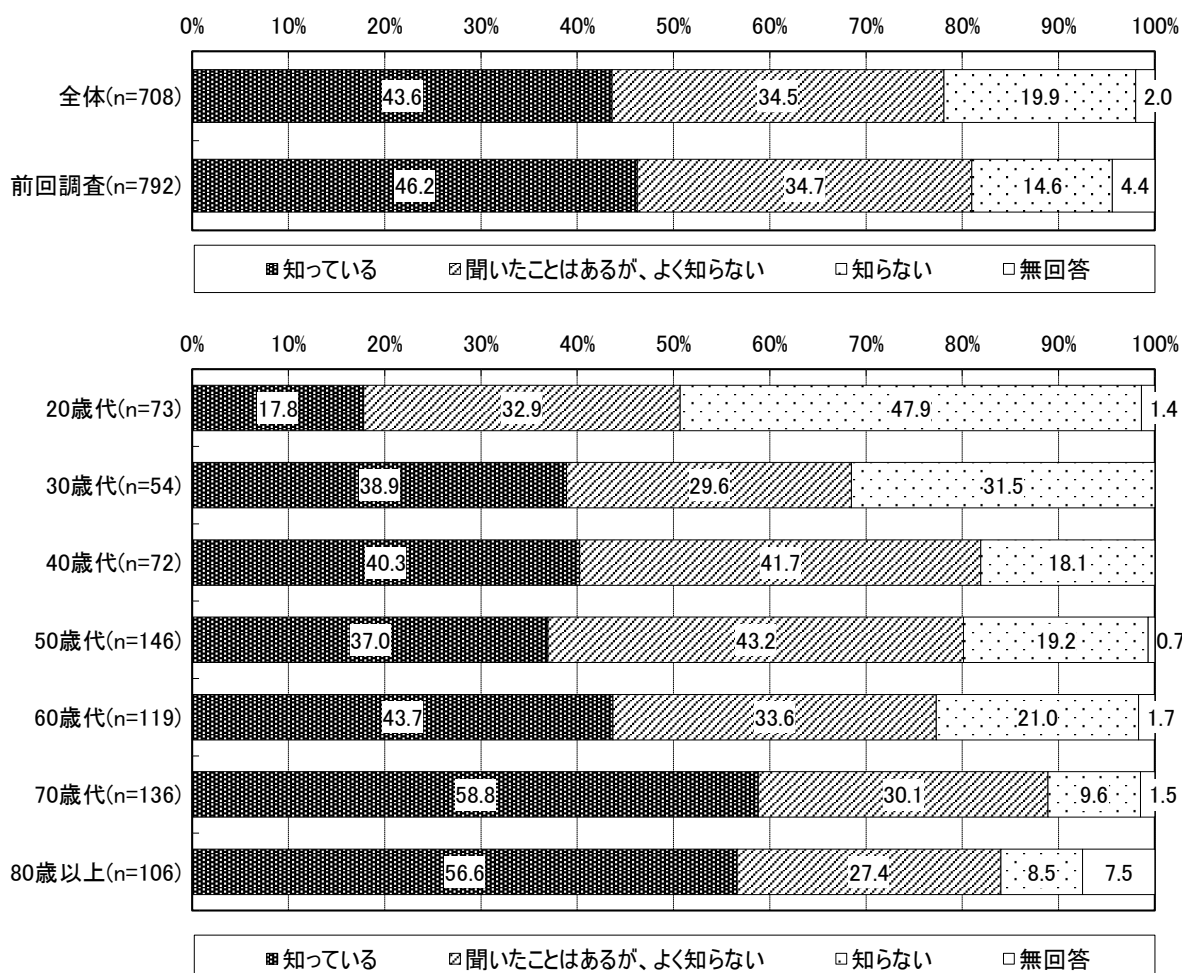
単位：％	全体 (n=406)	男性 (n=167)	女性 (n=235)	20歳代 (n=53)	30歳代 (n=32)	40歳代 (n=37)	50歳代 (n=85)	60歳代 (n=63)	70歳代 (n=69)	80歳以上 (n=67)
学校、仕事、家事などが忙しく、時間がとれない	45.8	46.7	44.3	71.7	90.6	83.8	72.9	30.2	7.2	3.0
時間や日にちの都合があわない	18.5	22.2	15.3	30.2	31.3	24.3	21.2	19.0	11.6	3.0
活動に関する情報がない、少ない	11.1	10.8	11.5	9.4	15.6	10.8	12.9	11.1	11.6	7.5
活動したい気持ちはあるが、きっかけがつかめない	4.2	5.4	3.4	11.3	6.3	0.0	0.0	3.2	4.3	6.0
小さな子どもや介護を必要とする家族がいる	13.3	7.8	16.6	18.9	37.5	5.4	15.3	11.1	7.2	7.5
健康・体力面に自信がない	36.9	31.7	41.3	7.5	12.5	13.5	17.6	49.2	55.1	79.1
興味の持てる活動がない	11.6	16.2	8.5	26.4	12.5	10.8	3.5	11.1	14.5	7.5
身近に活動グループや仲間がいない	8.6	10.2	7.7	11.3	3.1	0.0	8.2	7.9	11.6	11.9
活動のための費用（交通費、食費など）がない	7.1	7.8	6.8	7.5	12.5	8.1	7.1	9.5	4.3	4.5
活動する上での人間関係がわずらわしい	26.1	29.9	23.8	22.6	28.1	21.6	28.2	31.7	34.8	13.4
活動のための資格、技術がない	6.2	5.4	6.8	3.8	0.0	2.7	7.1	7.9	5.8	10.4
家族や職場の理解が得られない	1.7	1.2	2.1	1.9	6.3	5.4	0.0	3.2	0.0	0.0
その他	6.2	5.4	6.8	7.5	3.1	0.0	4.7	0.0	8.7	14.9
無回答	1.5	1.2	1.7	0.0	0.0	0.0	1.2	3.2	4.3	0.0

※網かけは全体構成比より10ポイント以上

相談機関等について

問27 各種相談機関等について知っていますか。(それぞれの該当する番号に○)

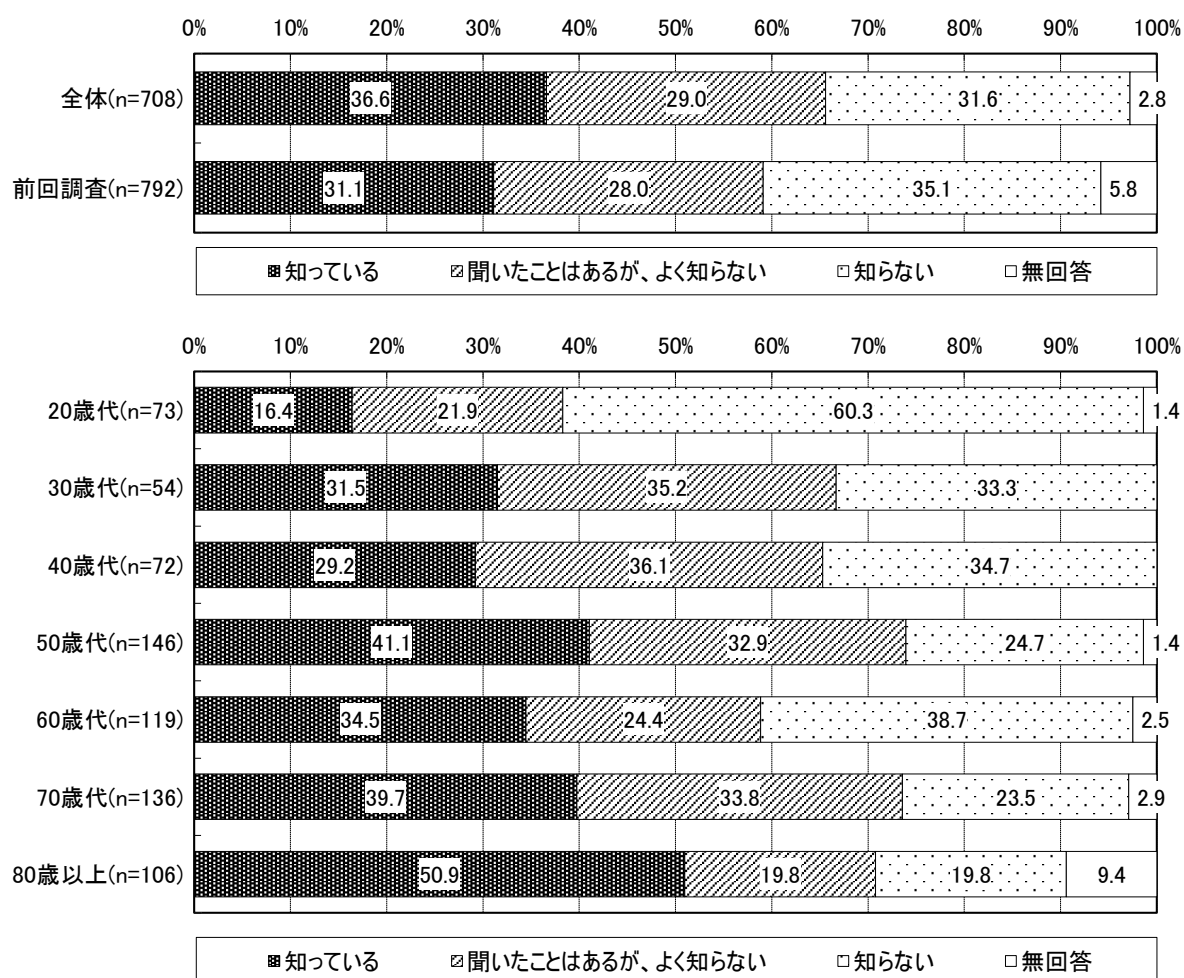
①民生委員・児童委員



○「知っている」が43.6%、「聞いたことはあるが、よく知らない」が34.5%、「知らない」が19.9%となっています。

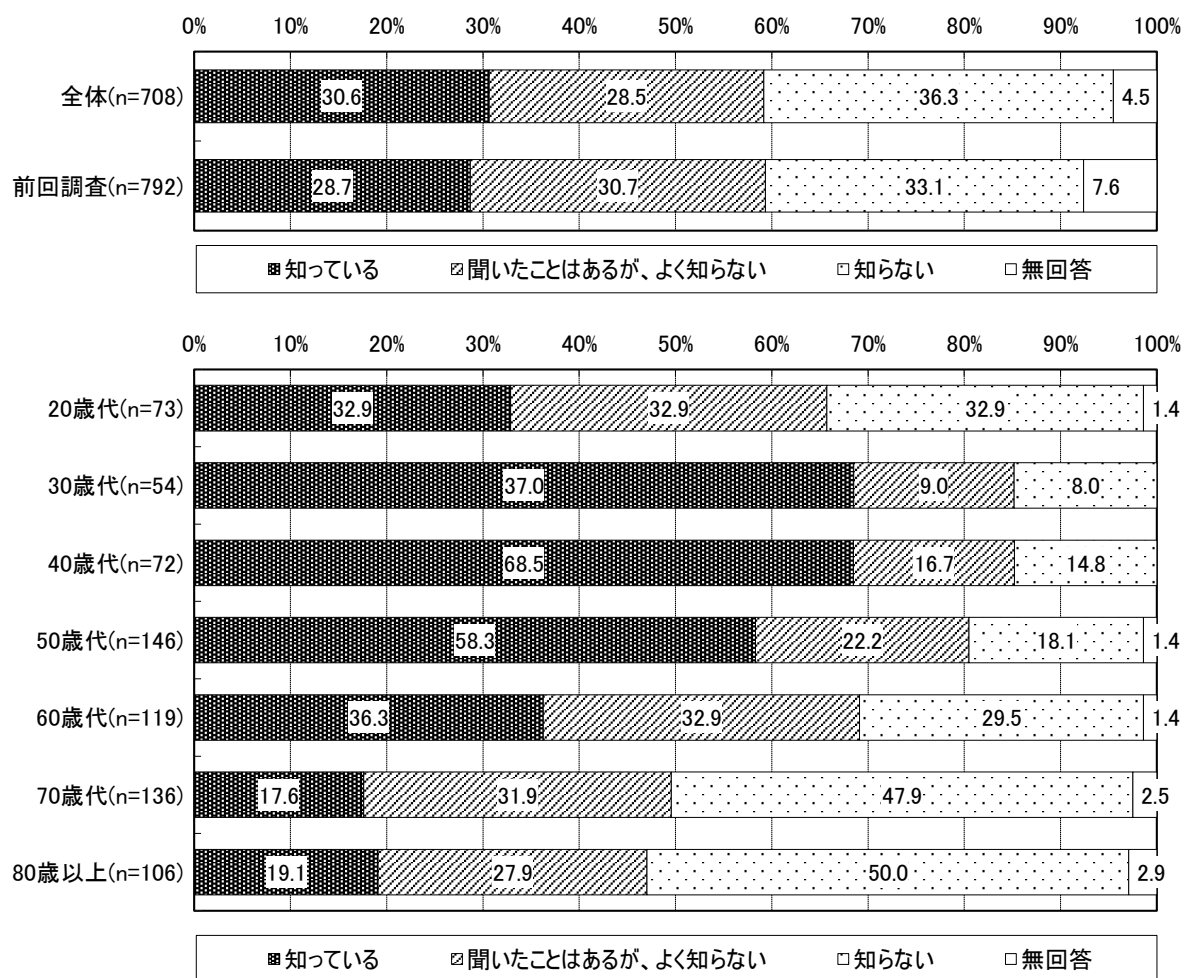
○年齢別にみると、70歳以上は「知っている」と答える人が50%を超えているのに対し、20歳代では「知らない」が47.9%となっています。

②地域包括支援センター



- 「知っている」が36.6%、「知らない」が31.6%、「聞いたことはあるが、よく知らない」が29.0%となっており、前回調査より「知っている」と答える人が増えています。
- 年齢別にみると、80歳以上は「知っている」と答える人が50.9%、20歳代では「知らない」が60.3%となっています。

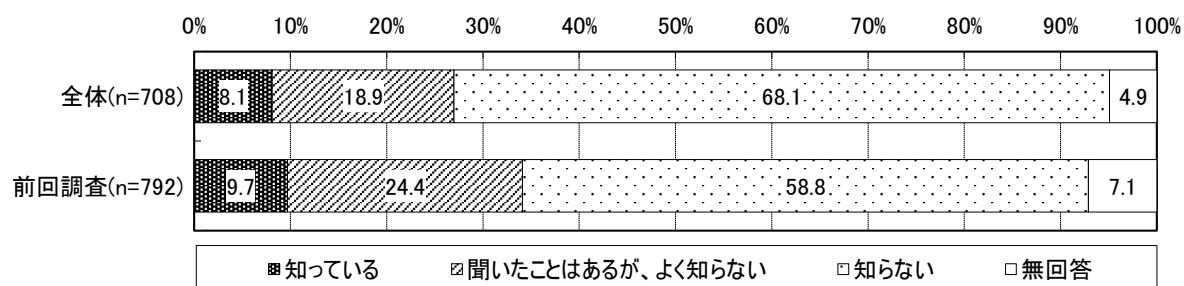
③子ども・子育て総合センター



○「知らない」が36.3%、「知っている」が30.6%、「聞いたことはあるが、よく知らない」が28.5%となっています。

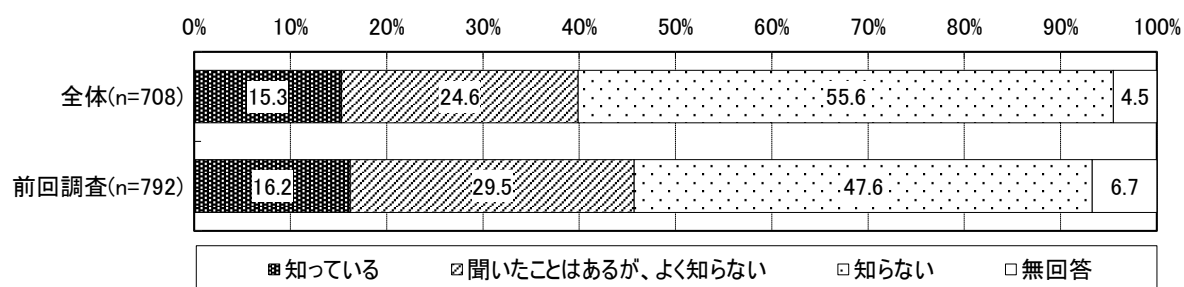
○年齢別にみると、30～50歳代で「知っている」と答える人が多くみられます。

④基幹相談支援センター「ピアセンターかわちながの」



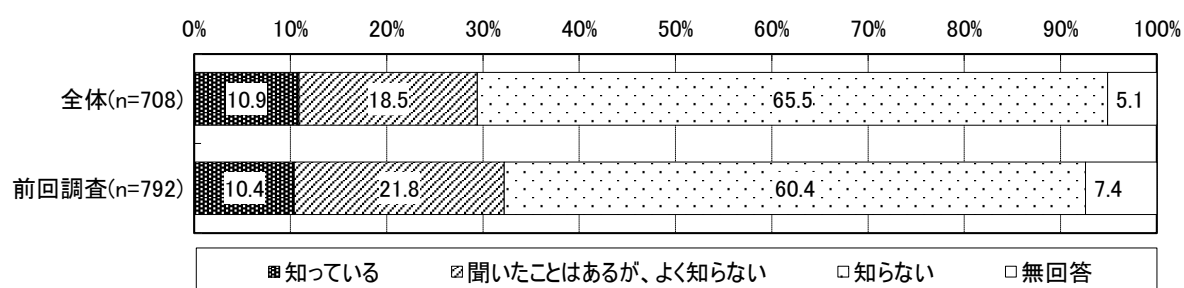
○「知らない」が68.1%、「聞いたことはあるが、よく知らない」が18.9%、「知っている」が8.1%となっており、前回調査より聞いたことがある人が減っています。

⑤障がい者相談支援事業所



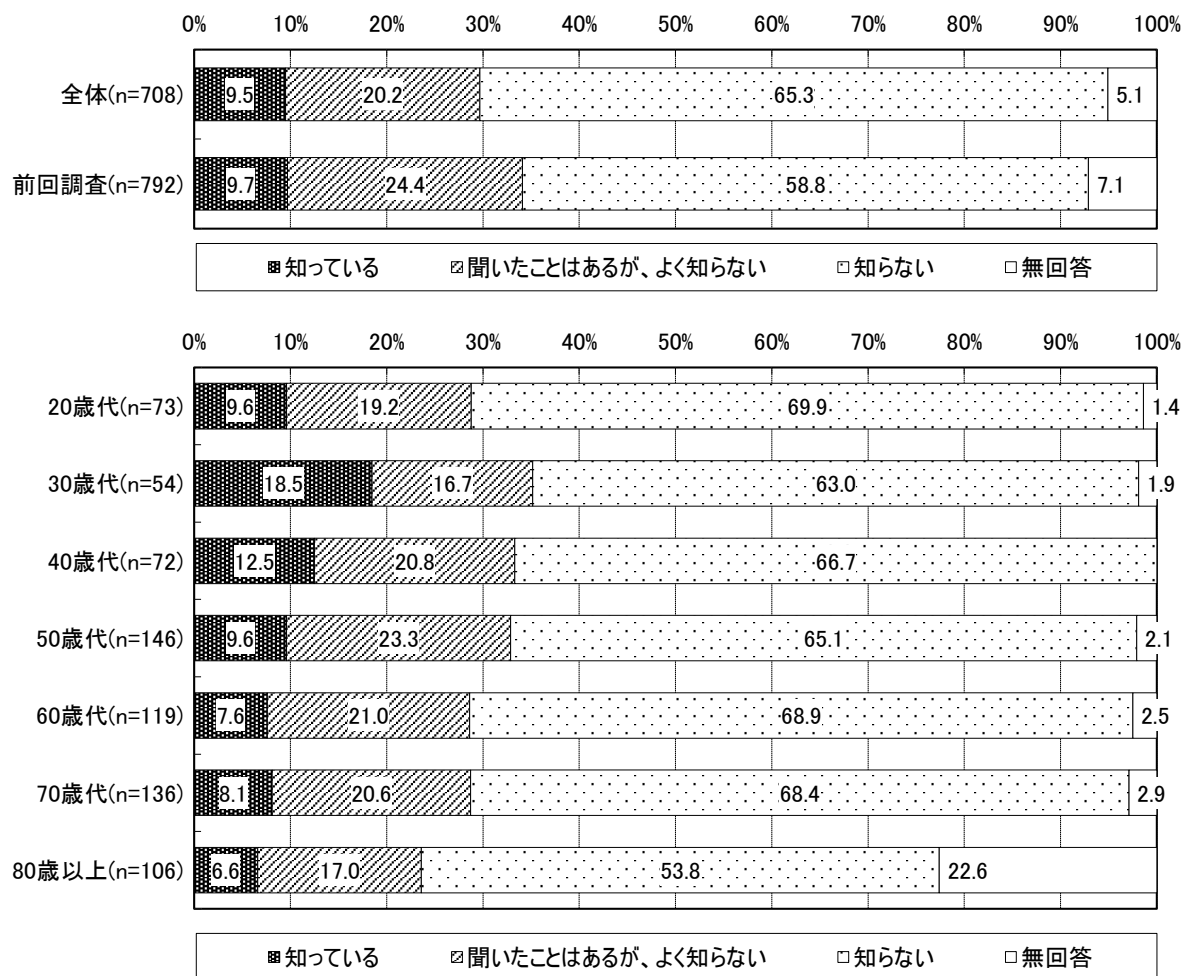
○「知らない」が55.6%、「聞いたことはあるが、よく知らない」が24.6%、「知っている」が15.3%となっており、前回調査より聞いたことがある人が減っています。

⑥CSW（コミュニティソーシャルワーカー）



○「知らない」が65.5%、「聞いたことはあるが、よく知らない」が18.5%、「知っている」が10.9%となっています。

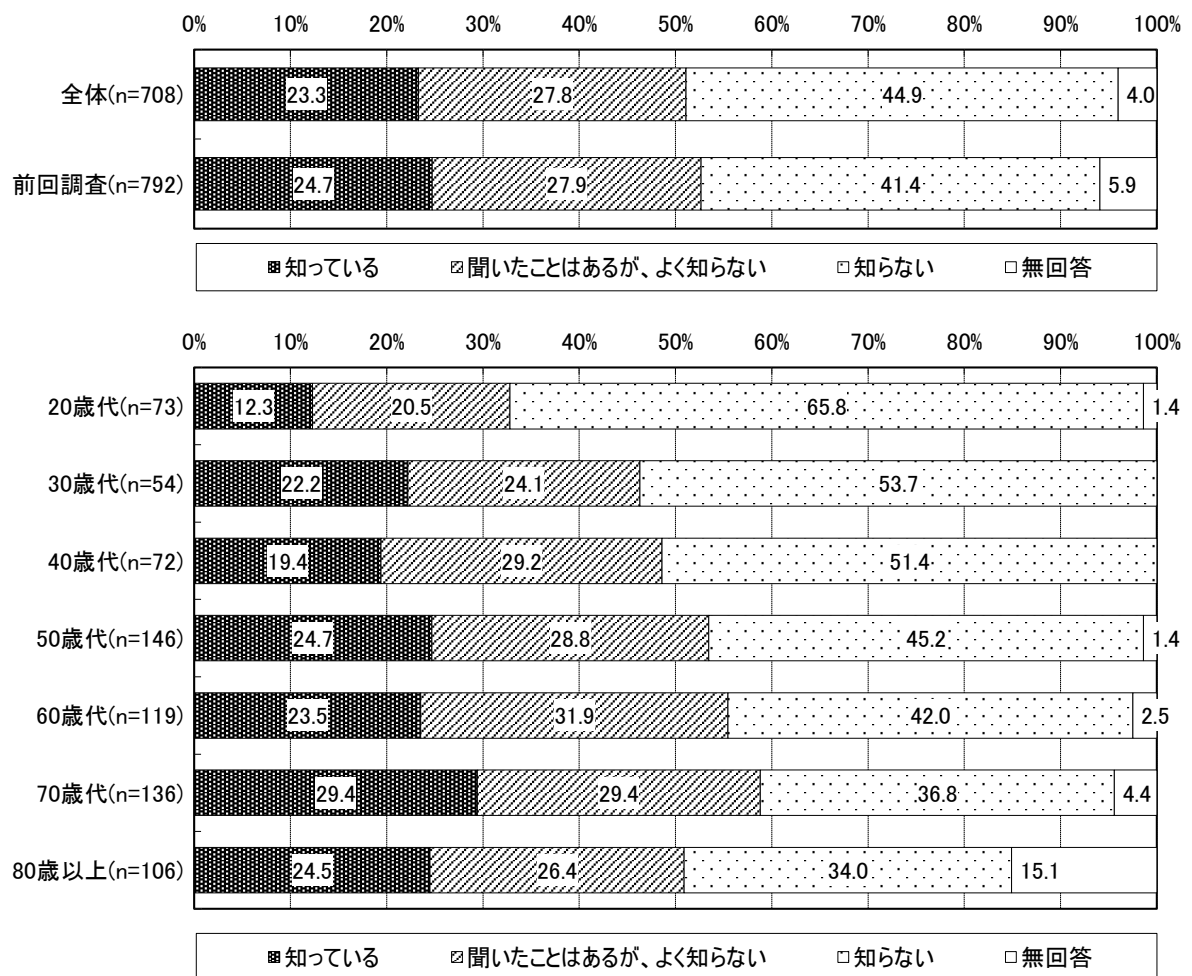
⑦生活困窮者相談支援員



○「知らない」が65.3%、「聞いたことはあるが、よく知らない」が20.2%、「知っている」が9.5%となっており、前回調査より聞いたことがある人が減っています。

○年齢別にみると、30歳代で「知っている」と答える人が18.5%と多くみられます。

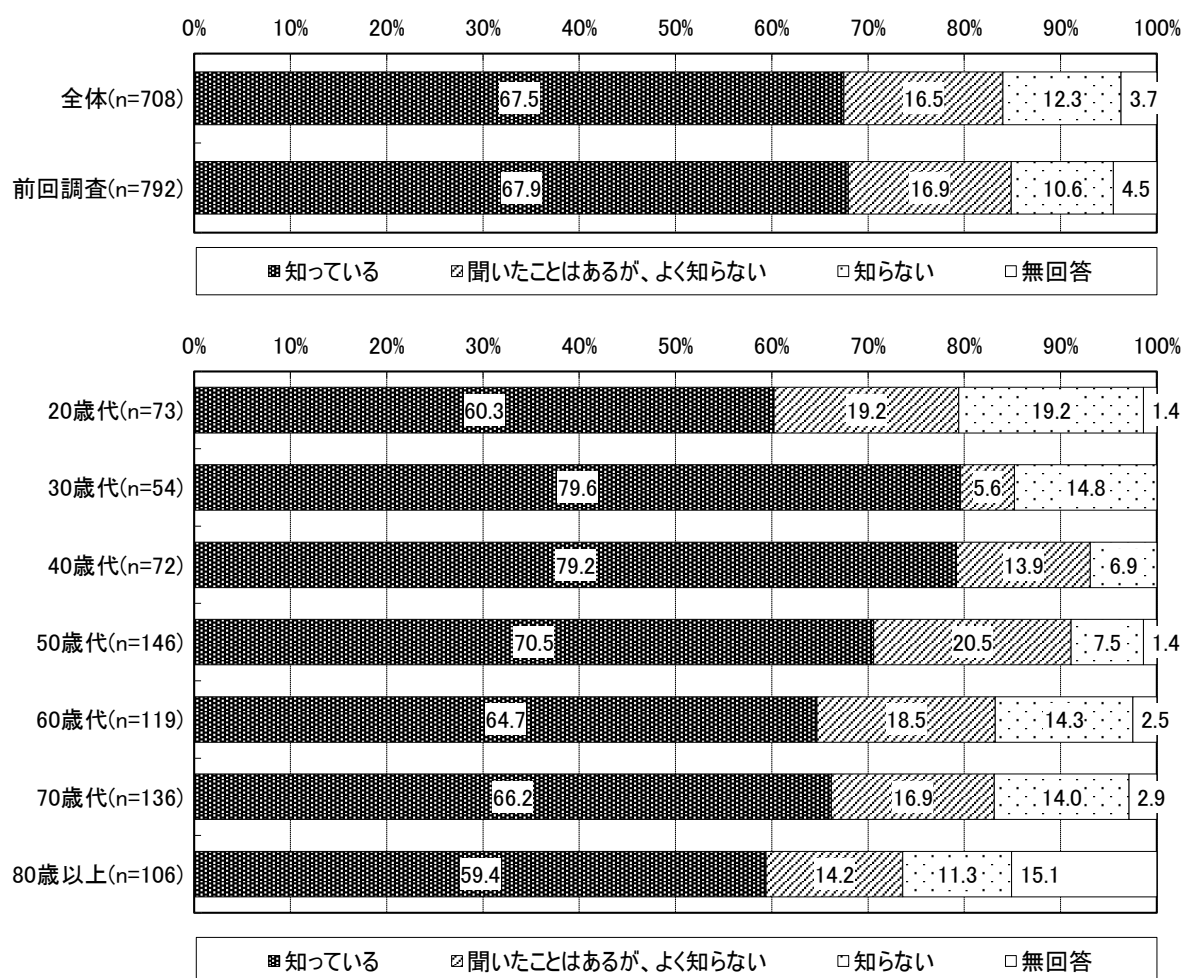
⑧社会福祉協議会の窓口



○「知らない」が44.9%、「聞いたことはあるが、よく知らない」が27.8%、「知っている」が23.3%となっています。

○年齢別にみると、70歳代で「知っている」と答える人が多くみられます。

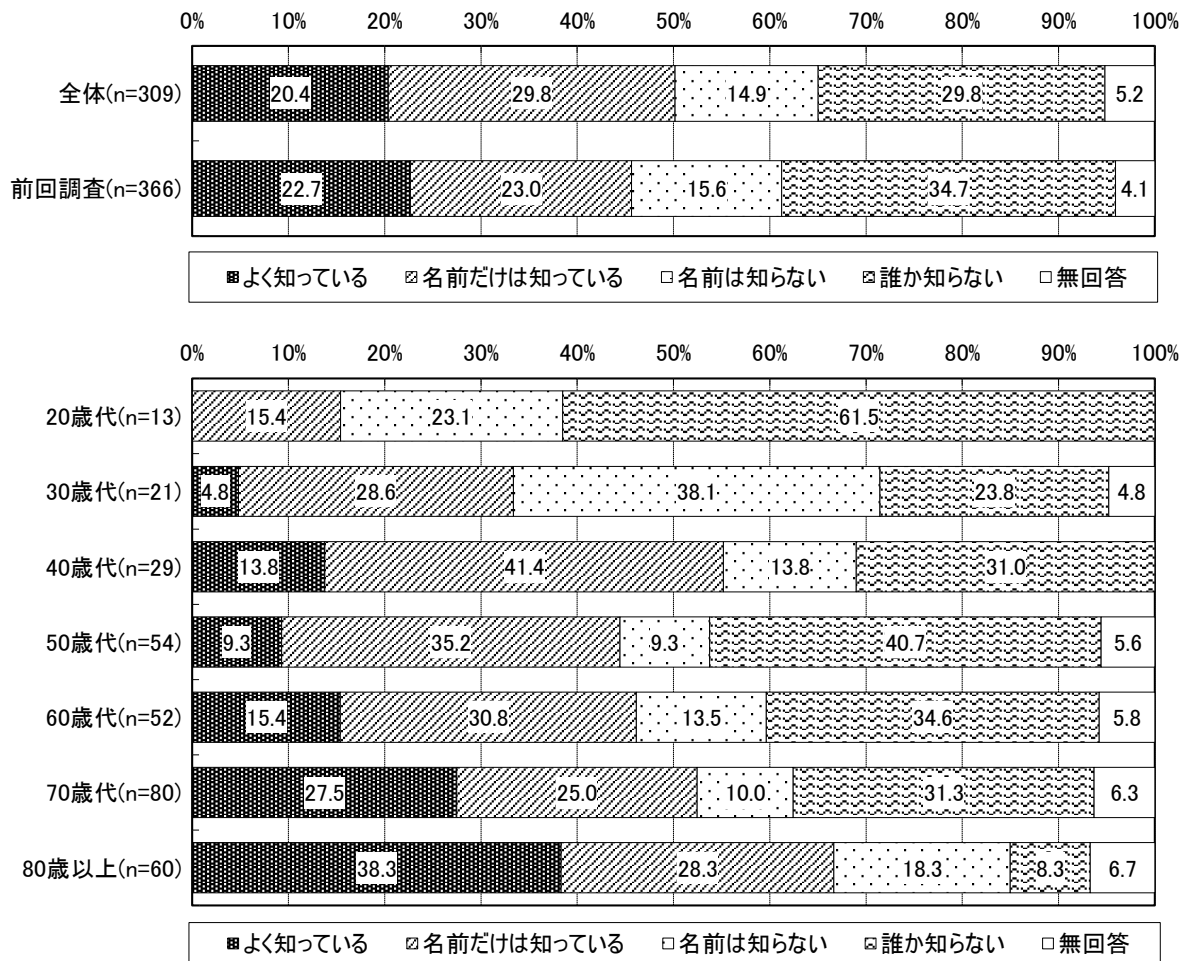
⑨市役所の窓口



○「知っている」が67.5%、「聞いたことはあるが、よく知らない」が16.5%、「知らない」が12.3%となっています。

○年齢別にみると、30・40歳代で「知っている」と答える人が80%近くを占めています。

問28 上記質問で、①民生委員・児童委員を知っているとお答えの方におうかがいします。あなたのお住まいの地域を担当する人を知っていますか。(一つだけ○)

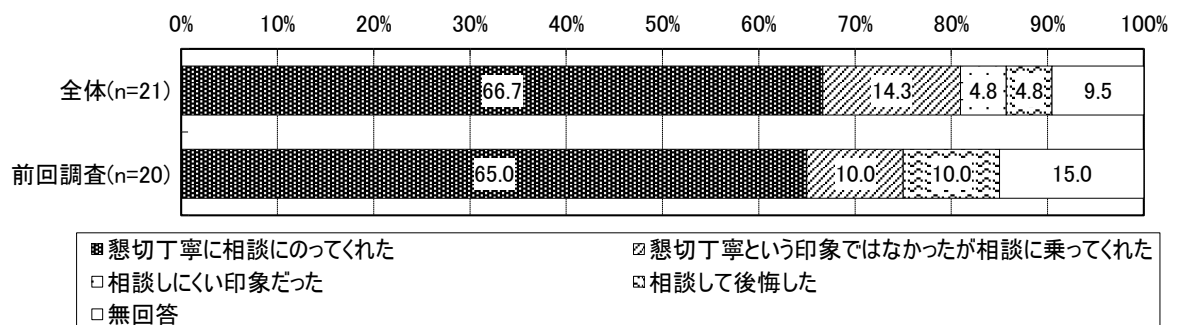
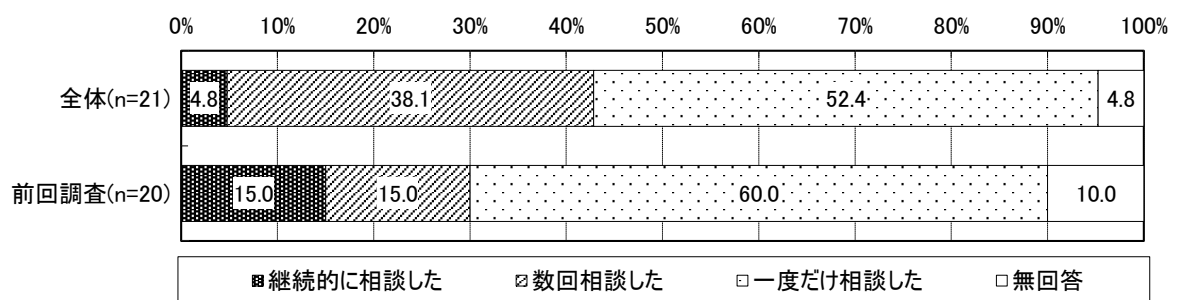
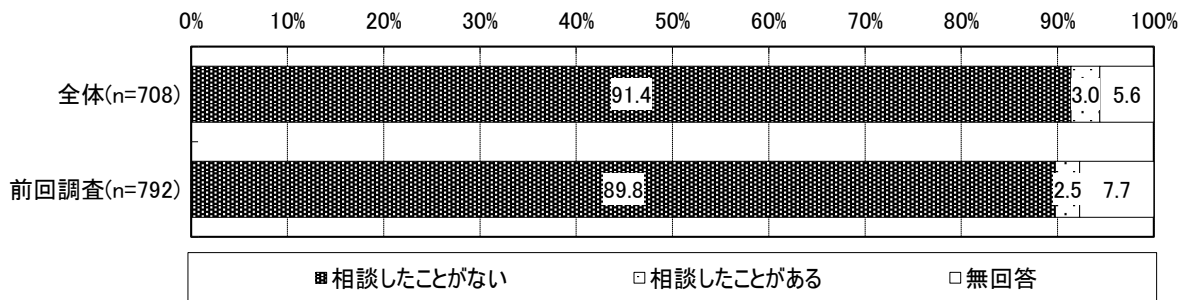


○「名前だけは知っている」と「誰か知らない」がそれぞれ29.8%、「よく知っている」が20.4%、「名前は知らない」が14.9%となっています。

○年齢別にみると、概ね年齢が高くなるほど「よく知っている」と答える人が増えています。

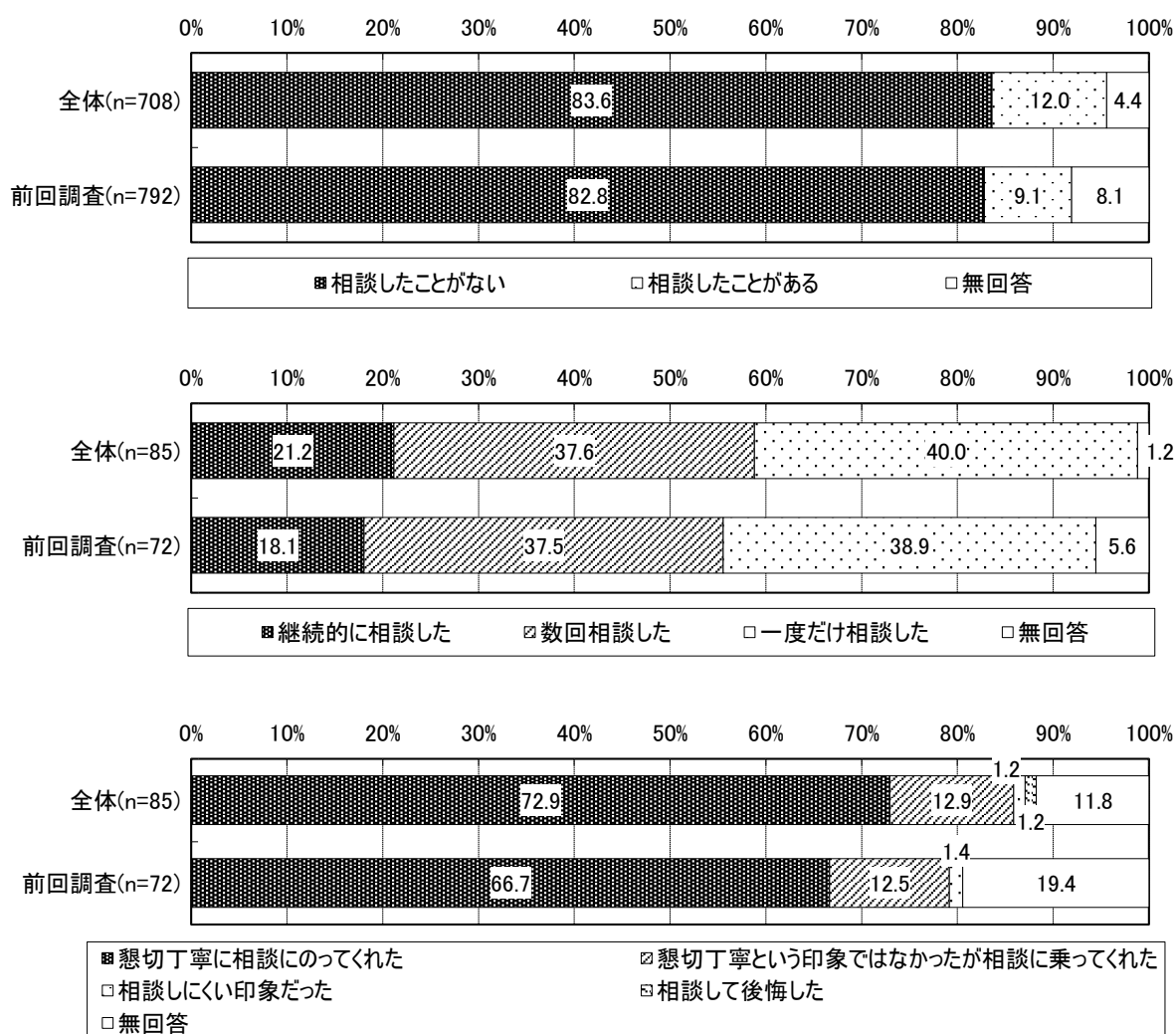
問29 各種相談機関に子育て・障がい・高齢などの福祉に関する相談をしたことはありますか。
相談したことがある場合、その頻度や印象についてお答えください。

①民生委員・児童委員



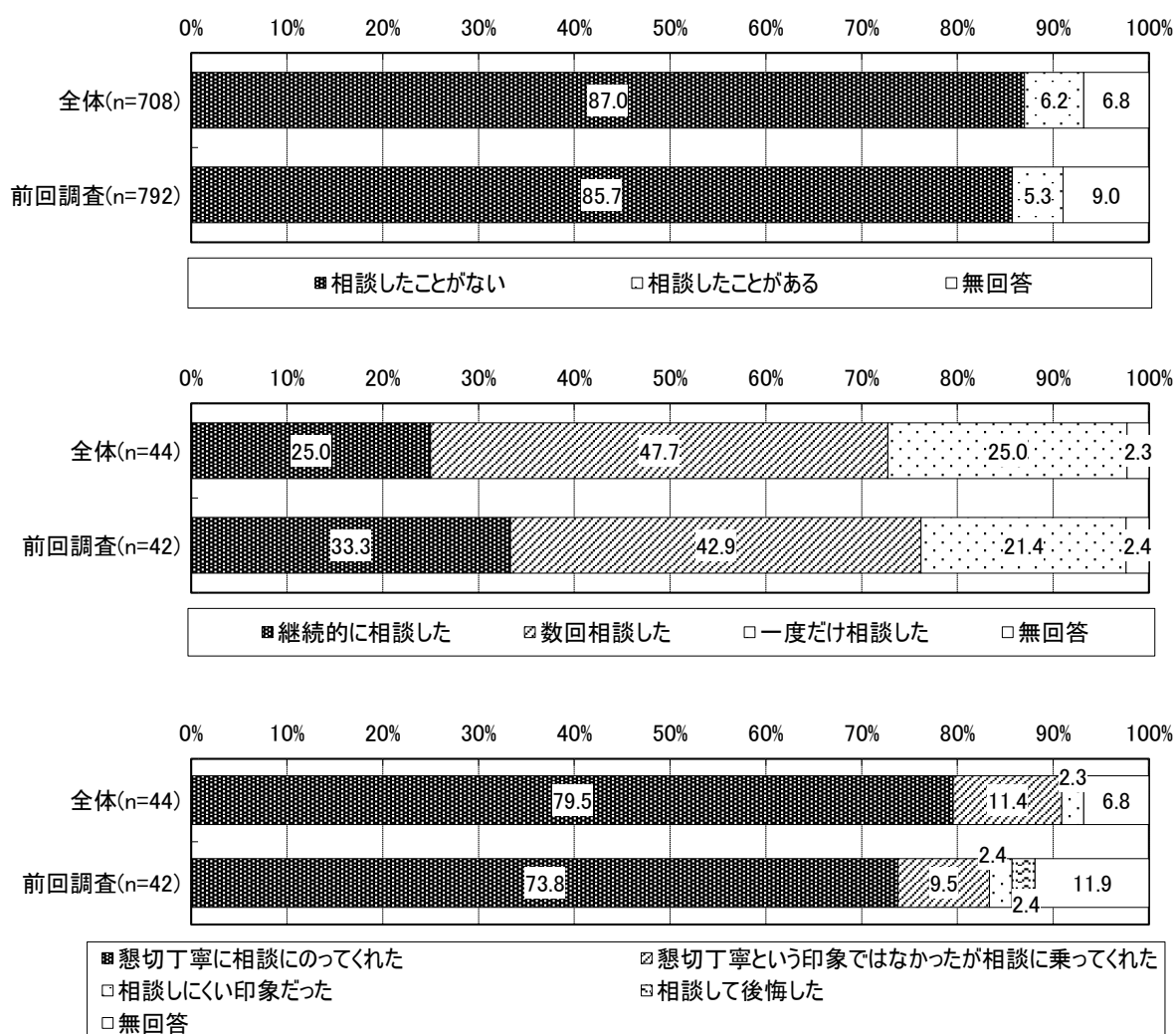
○「相談したことがある」人は3.0%で、頻度は「一度だけ相談した」が52.4%、「数回相談した」が38.1%、印象は「懇切丁寧に相談にのってくれた」と答える人が66.7%となっています。

②地域包括支援センター



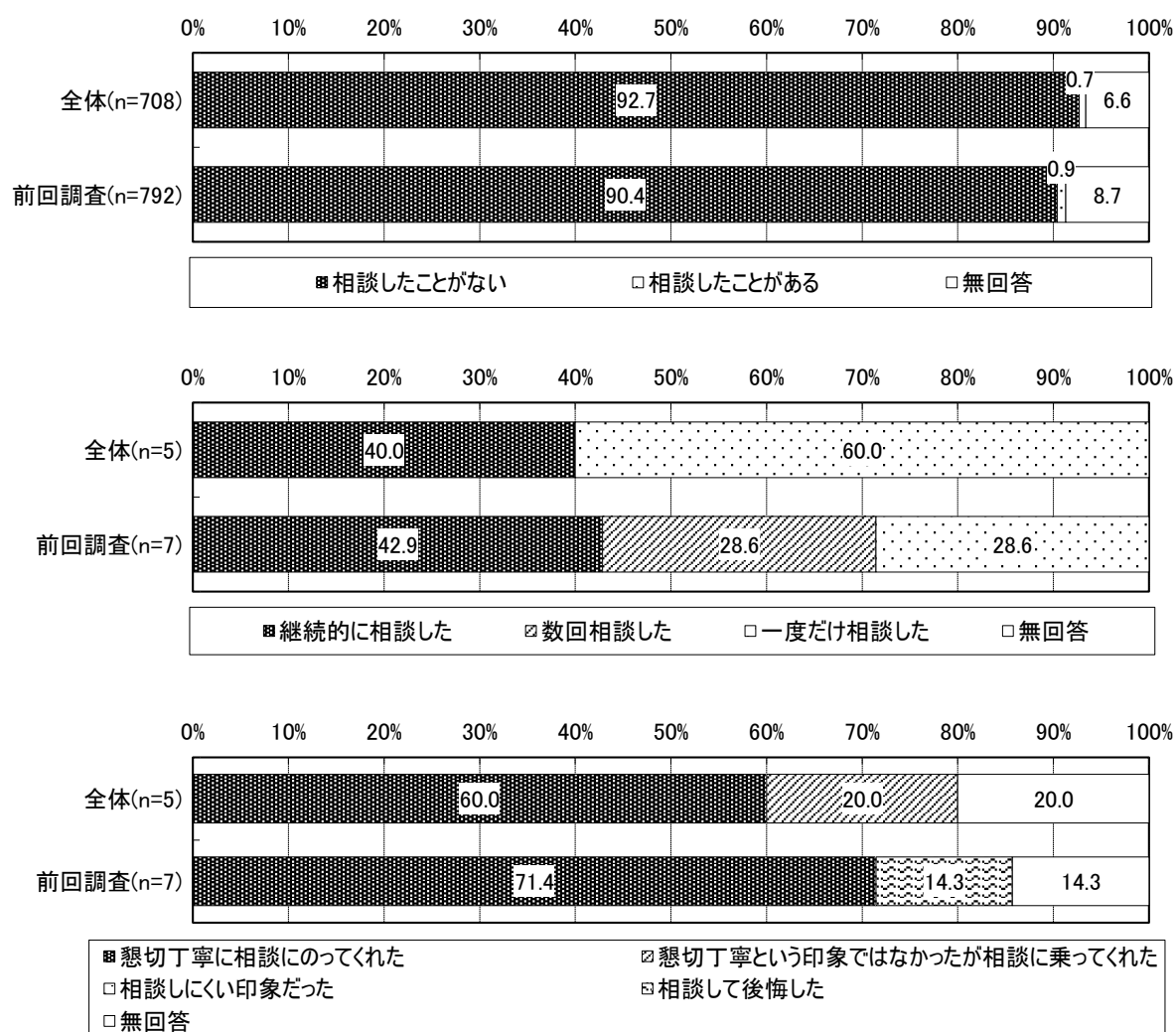
○「相談したことがある」人は12.0%で、頻度は「一度だけ相談した」が40.0%、「数回相談した」が37.6%、印象は「懇切丁寧に相談にのってくれた」と答える人が72.9%となっています。

③子ども・子育て総合センター



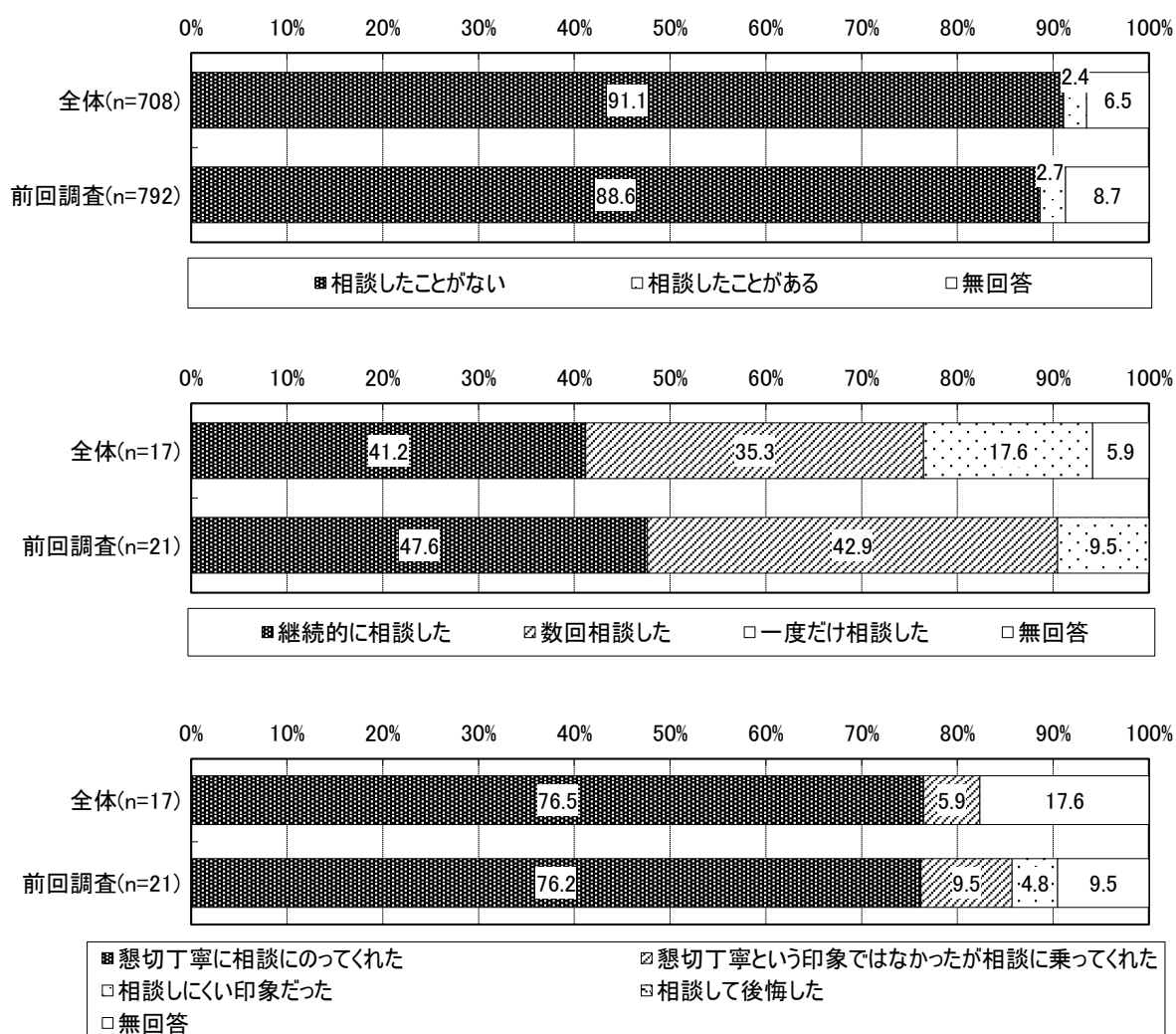
○「相談したことがある」人は6.2%で、頻度は「数回相談した」が47.7%、「継続的に相談した」と「数回相談した」が25.0%、印象は「懇切丁寧に相談にのってくれた」と答える人が79.5%となっています。

④基幹相談支援センター「ピアセンターかわちながの」



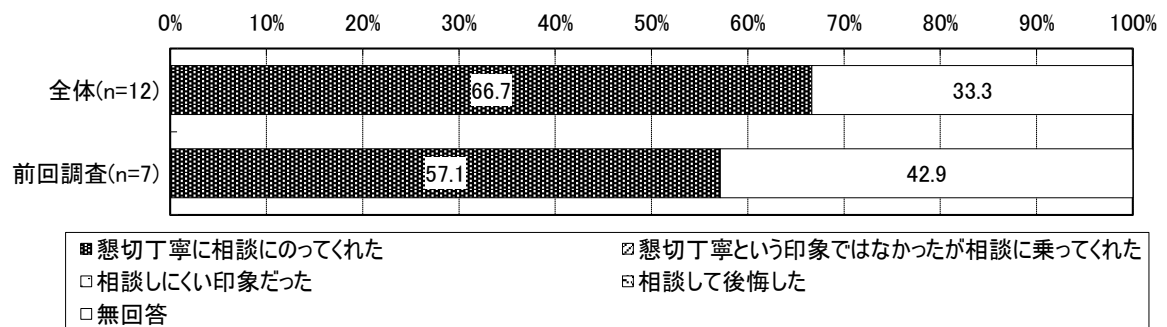
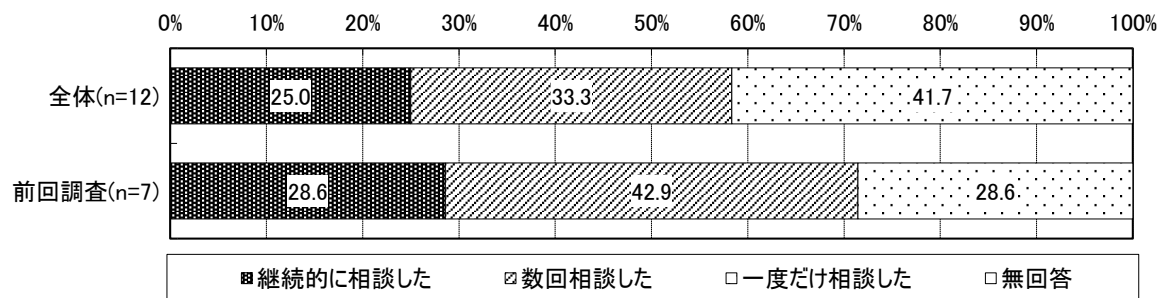
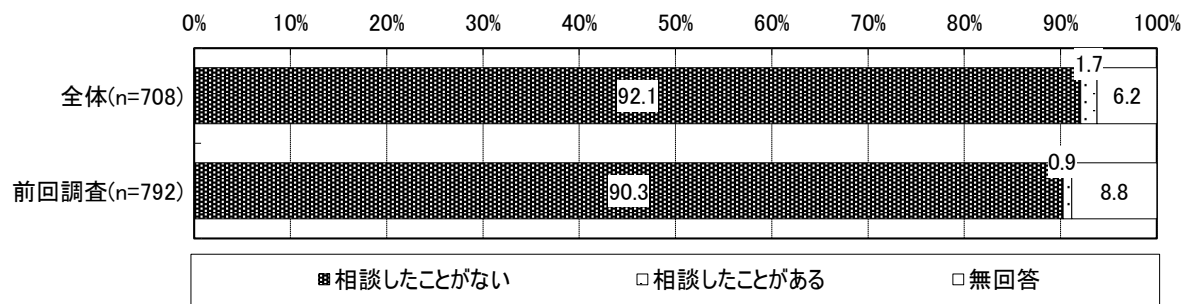
○「相談したことがある」人は0.7%で、頻度は「一度だけ相談した」が60.0%、「継続的に相談した」が40.0%、印象は「懇切丁寧に相談にのってくれた」と答える人が60.0%となっています。

⑤障がい者相談支援事業所



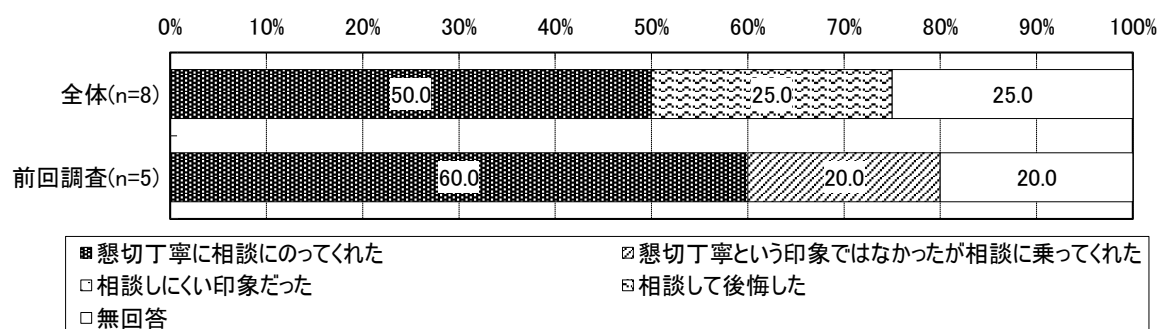
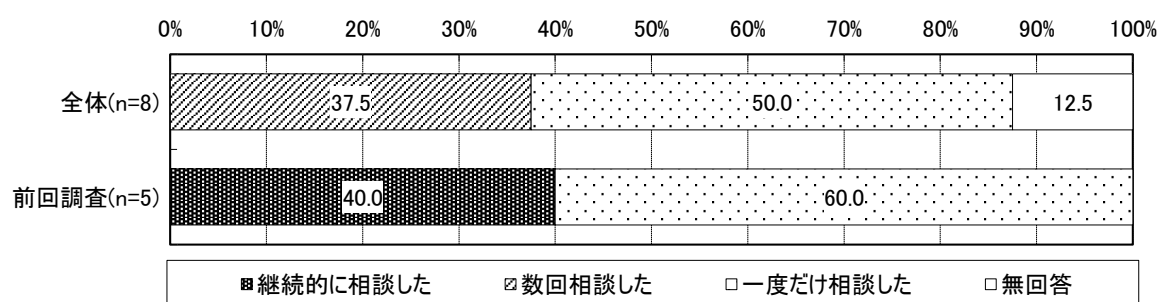
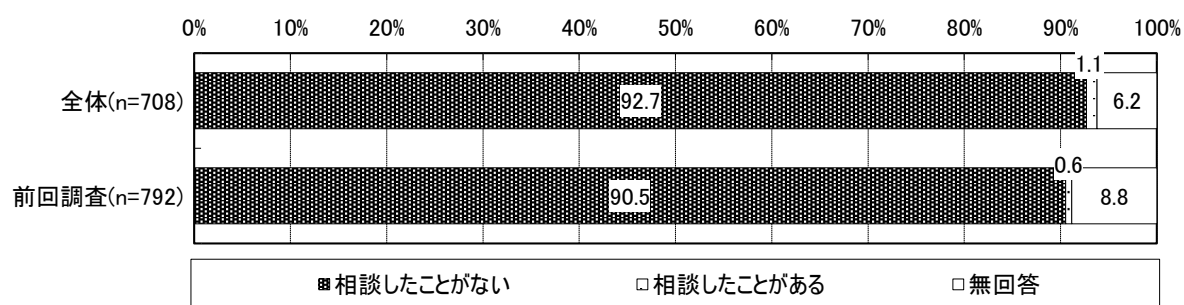
○「相談したことがある」人は2.4%で、頻度は「継続的に相談した」が41.2%、「数回相談した」が35.3%、印象は「懇切丁寧に相談にのってくれた」と答える人が76.5%となっています。

⑥CSW（コミュニティソーシャルワーカー）



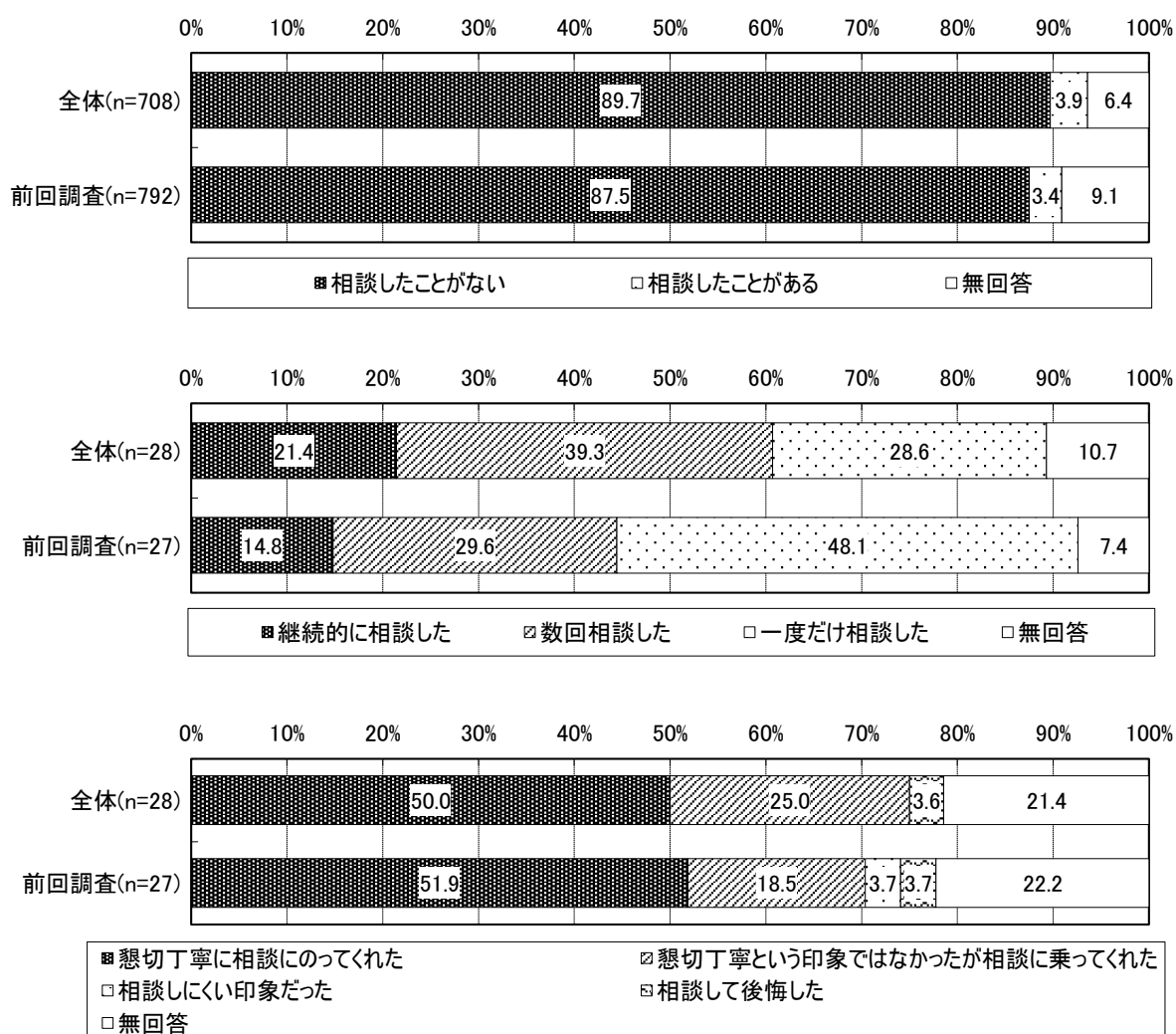
○「相談したことがある」人は1.7%で、頻度は「一度だけ相談した」が41.7%、「数回相談した」が33.3%、印象は「懇切丁寧に相談にのってくれた」と答える人が66.7%となっています。

⑦生活困窮者相談支援員



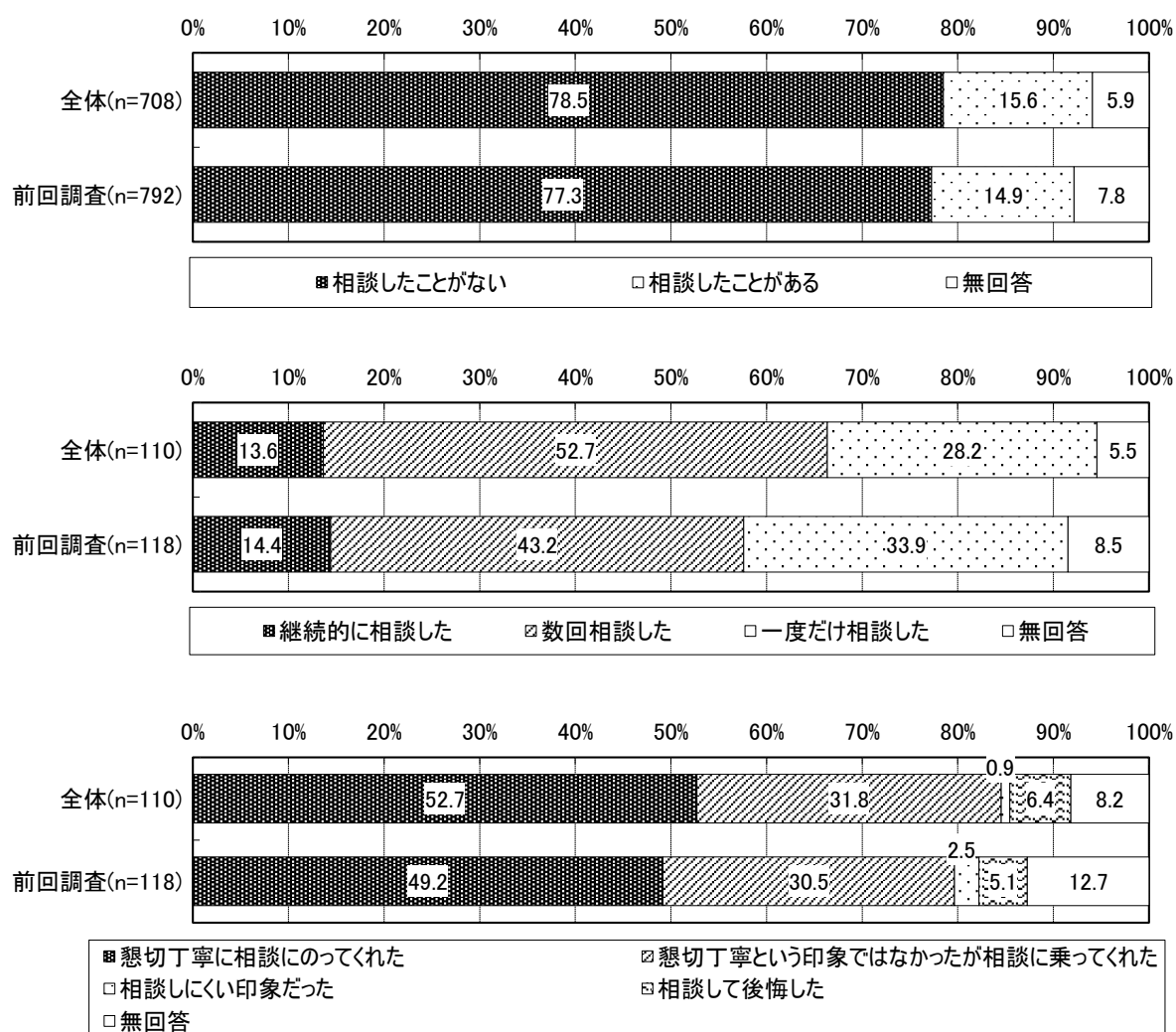
○「相談したことがある」人は1.1%で、頻度は「一度だけ相談した」が50.0%、「数回相談した」が37.5%、印象は「懇切丁寧に相談にのってくれた」と答える人が50.0%、「相談して後悔した」が25.0%となっています。

⑧社会福祉協議会の窓口



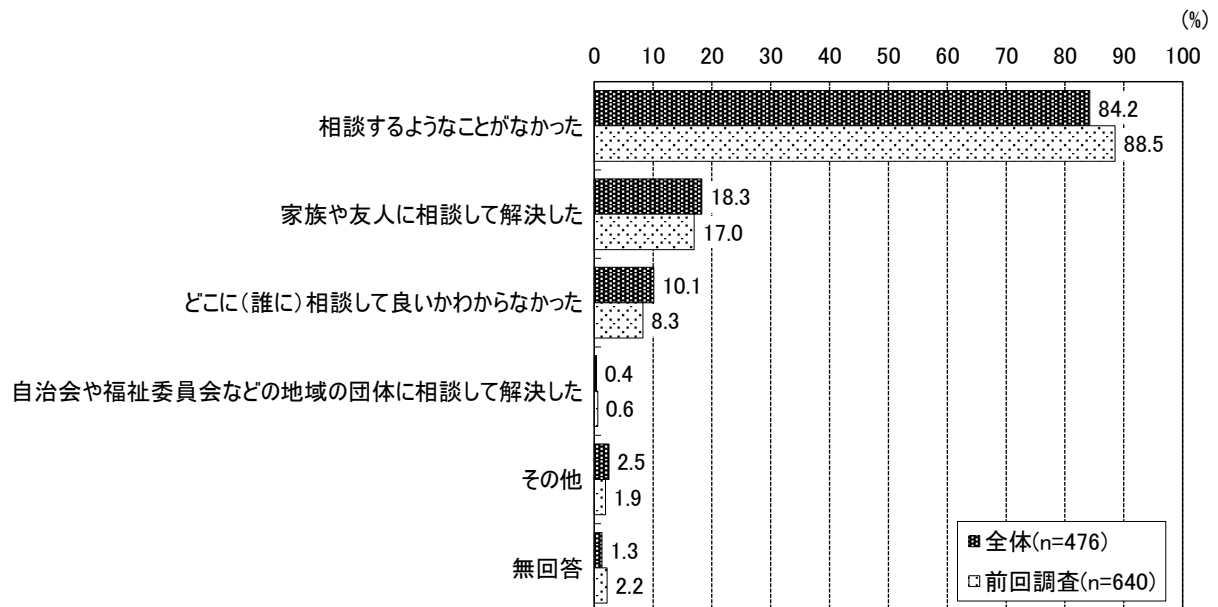
- 「相談したことがある」人は3.9%で、頻度は「数回相談した」が39.3%、「一度だけ相談した」が28.6%、印象は「懇切丁寧に相談にのってくれた」と答える人が50.0%、「懇切丁寧という印象ではなかったが相談に乗ってくれた」が25.0%となっています。

⑨市役所の窓口



○「相談したことがある」人は15.6%で、頻度は「数回相談した」が52.7%、「一度だけ相談した」が28.2%、印象は「懇切丁寧に相談にのってくれた」と答える人が52.7%、「懇切丁寧という印象ではなかったが相談に乗ってくれた」が31.8%となっています。

問30 前問ですべての項目で「1. 相談したことがない」を選んだ方におうかがいします。
相談しなかった理由は何ですか。(2つまで○)



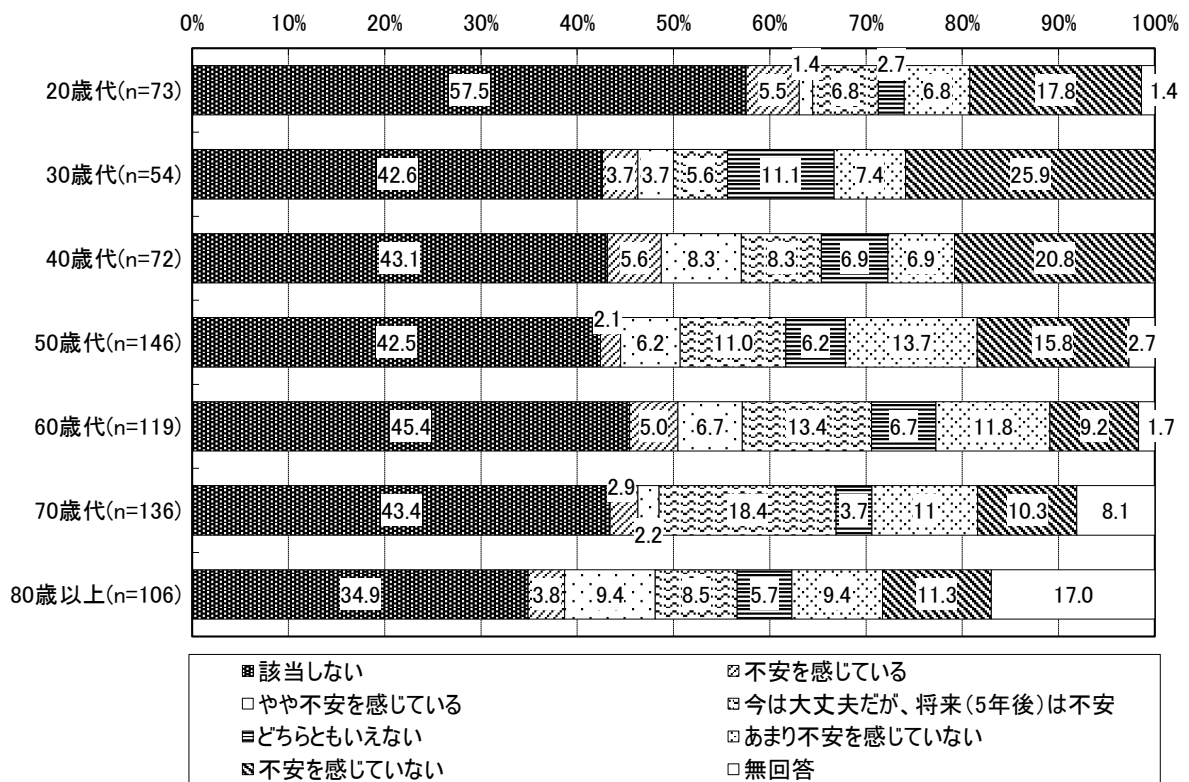
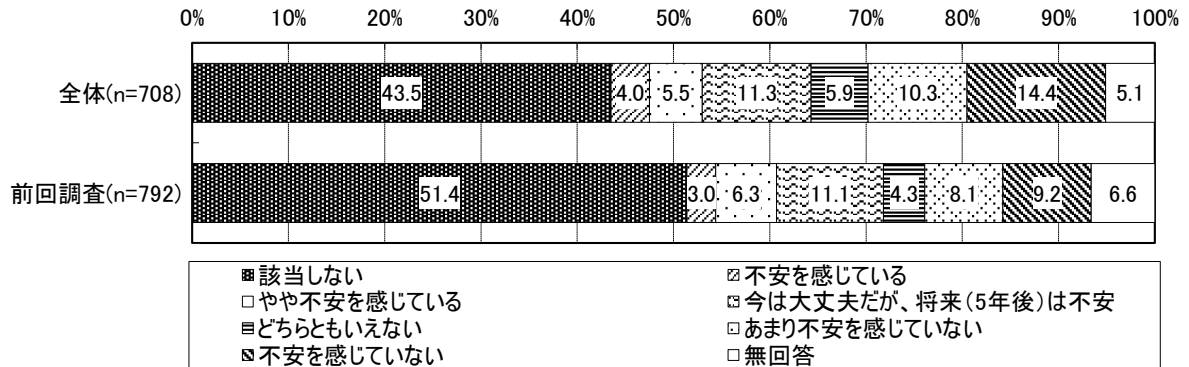
○「相談するようなことがなかった」と答える人が84.2%を占めており、そのほかには「家族や友人に相談して解決した」が18.3%、「どこに(誰に)相談して良いかわからなかった」が10.1%などとなっています。

※「その他」の主な内容：インターネットで検索、市外から引っ越してきたばかり、したところで何も変わらない、相談しても解決しない、質問をしても解答がしっかり返ってこない など

問31 日頃の生活の中で、あなたの悩みや不安を感じていることについて、項目ごとにどのように感じているかに○をつけてください。

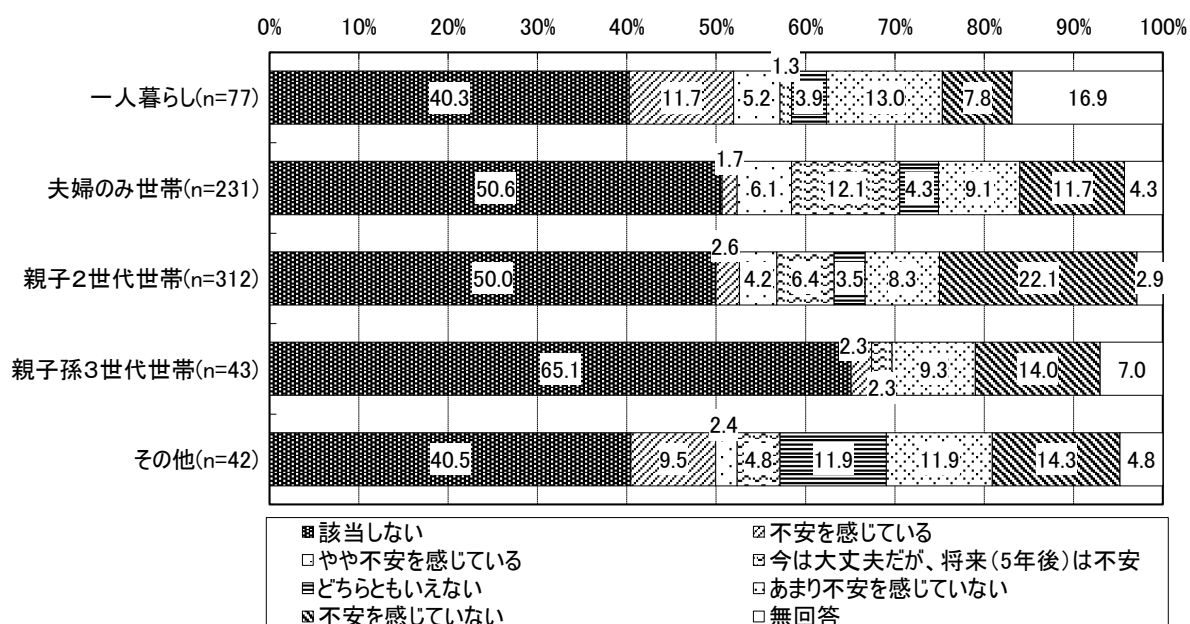
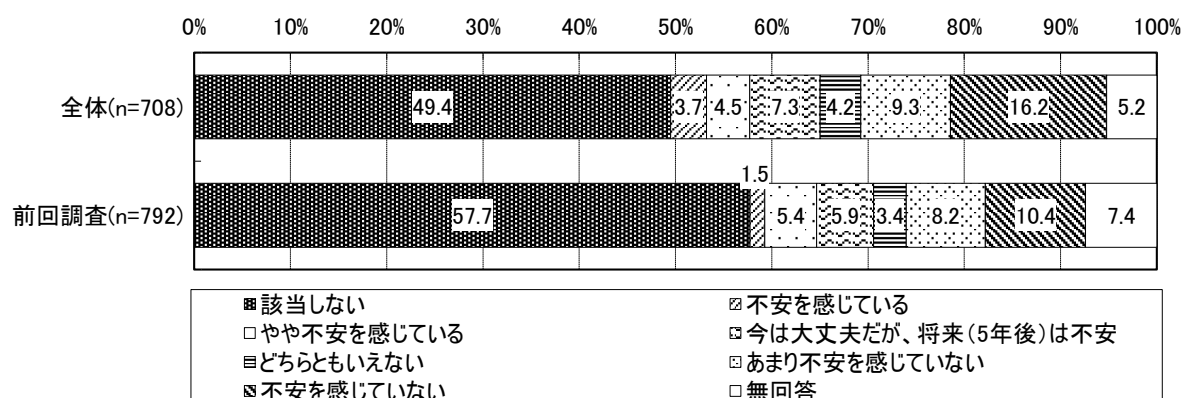
《地域のつながり・居場所》

①日常のちょっとした困りごとを頼める人が近くにいない



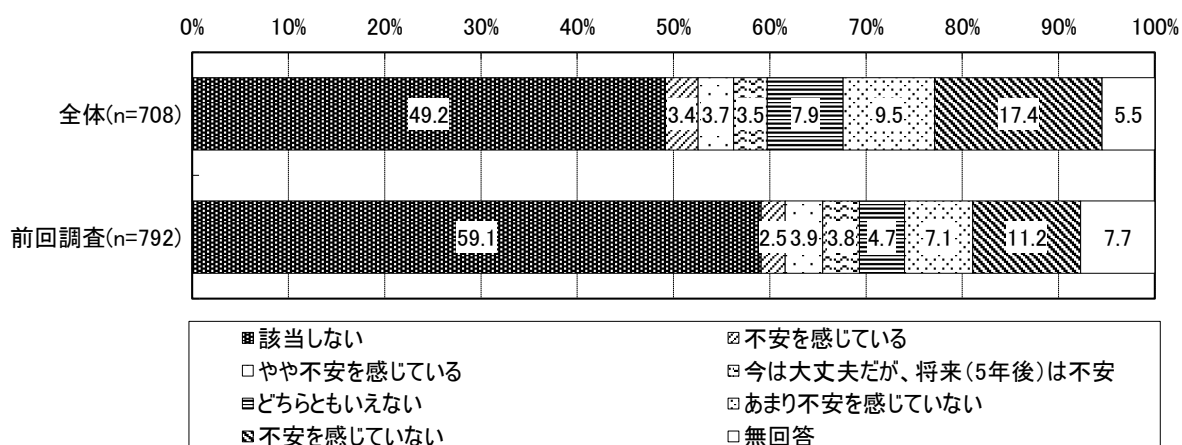
- 「該当しない」を除くと、「不安を感じていない」と答える人が14.4%と最も多く、前回調査と比べて増えています。
- 「不安を感じている」「やや不安を感じている」「今は大丈夫だが、将来（５年後）は不安」を合わせて何らかの不安を感じている人は20.8%となっています。
- 年齢別にみると、70歳代で「今は大丈夫だが、将来（５年後）は不安」と答える人が多くみられます。

②気軽に相談できる家族・友人が近くにいない



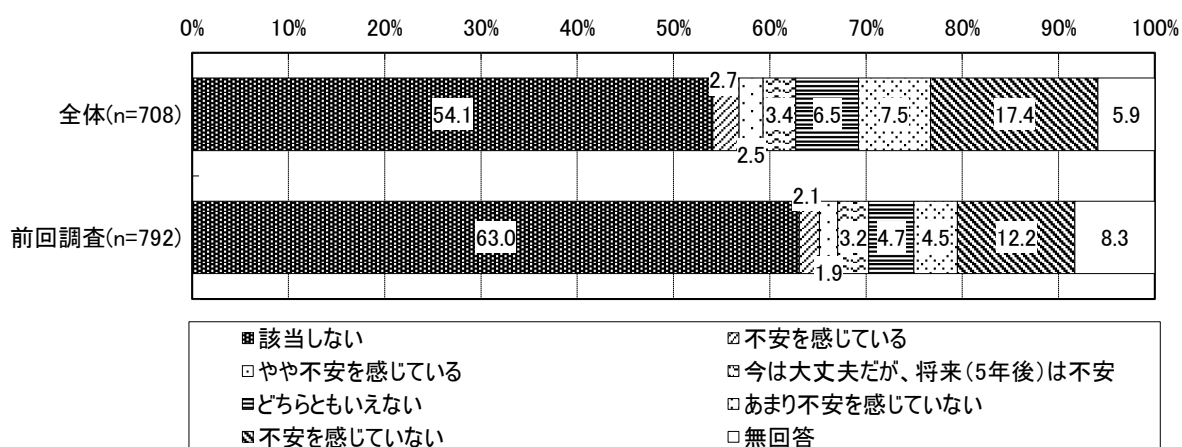
- 「該当しない」を除くと、「不安を感じていない」と答える人が16.2%と最も多く、前回調査と比べて増えています。
- 「不安を感じている」「やや不安を感じている」「今は大丈夫だが、将来（５年後）は不安」を合わせて何らかの不安を感じている人は15.5%となっています。
- 家庭類型別にみると、一人暮らしの人で「不安を感じている」と答える人が多くみられます。

③家以外で楽しめる、リラックスできる居場所がなく、あまり外出しない



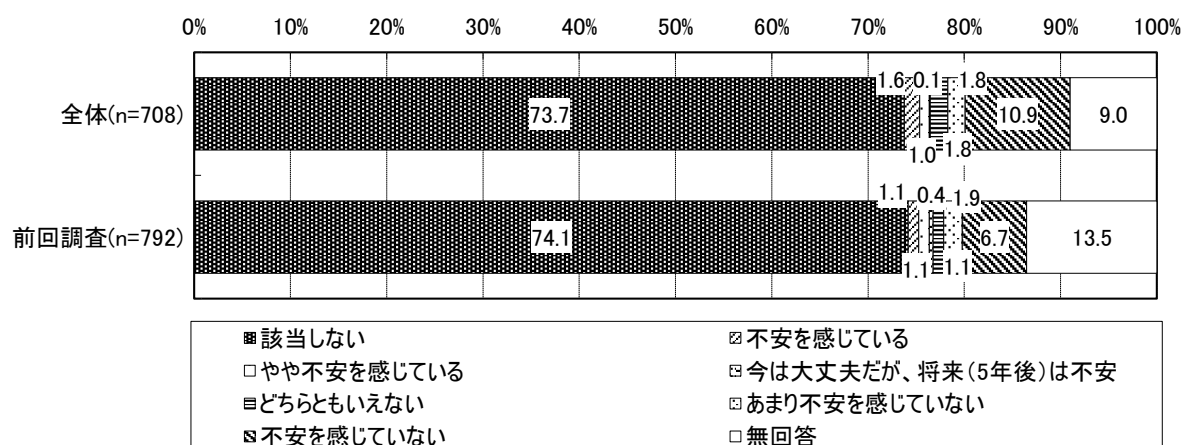
- 「該当しない」を除くと、「不安を感じていない」と答える人が17.4%と最も多く、前回調査と比べて増えています。
- 「不安を感じている」「やや不安を感じている」「今は大丈夫だが、将来（５年後）は不安」を合わせて何らかの不安を感じている人は10.6%となっています。

④地域のサロンなどがどこにあるかがわからないため、家にこもりがち



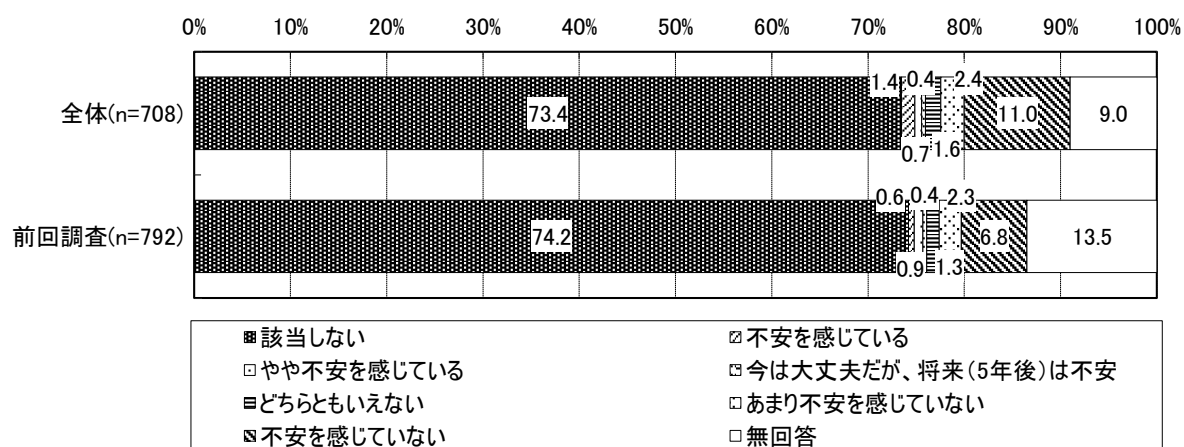
- 「該当しない」を除くと、「不安を感じていない」と答える人が17.4%と最も多く、前回調査と比べて増えています。
- 「不安を感じている」「やや不安を感じている」「今は大丈夫だが、将来（５年後）は不安」を合わせて何らかの不安を感じている人は8.6%となっています。

⑤近くに子どもを預かってくれる人がいないため、自分の時間がない



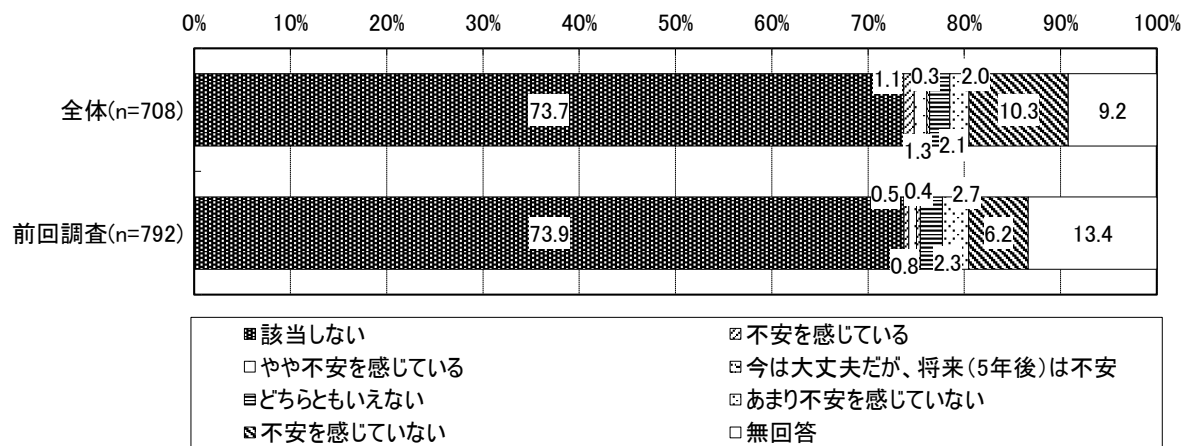
○「該当しない」を除くと、「不安を感じていない」と答える人が10.9%と最も多く、「不安を感じている」「やや不安を感じている」「今は大丈夫だが、将来（５年後）は不安」を合わせて何らかの不安を感じている人は2.7%となっています。

⑥近くに子育ての悩みを聞いてくれる親や友人がいない



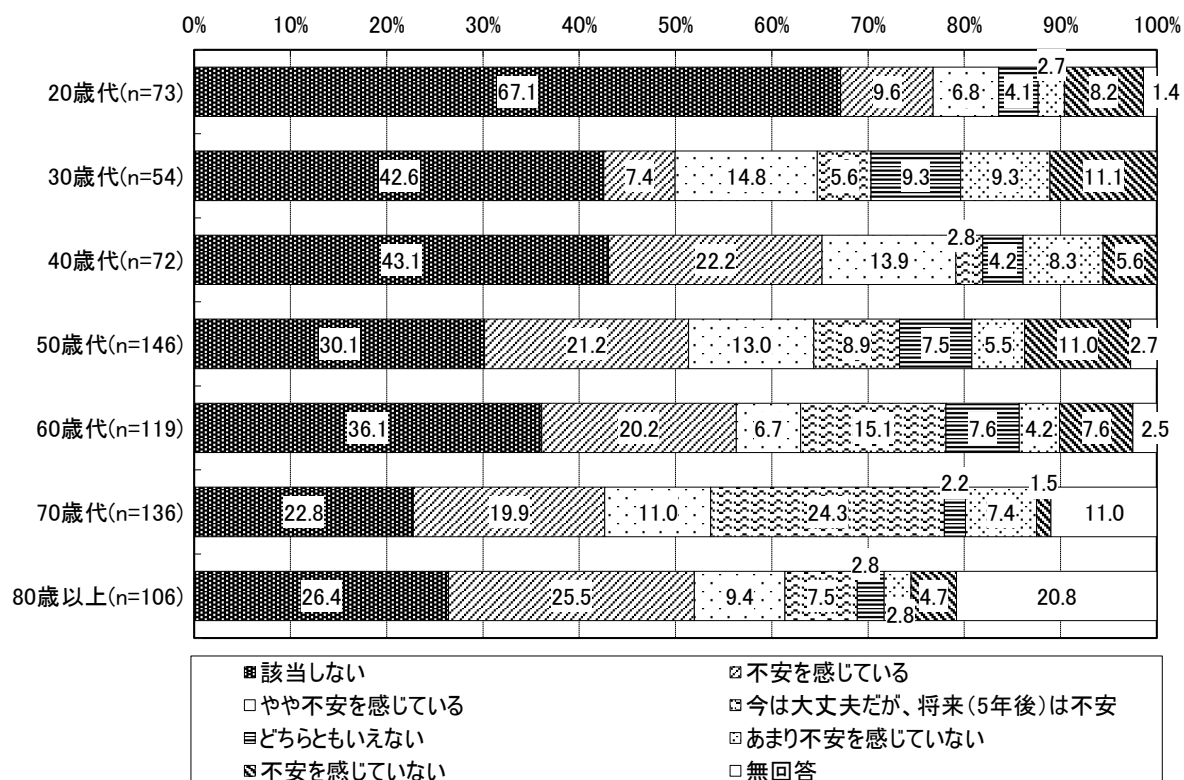
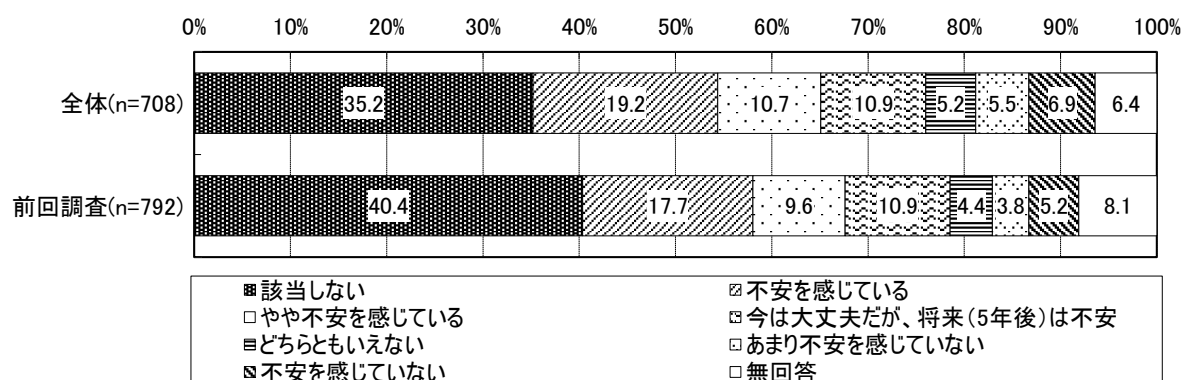
○「該当しない」を除くと、「不安を感じていない」と答える人が11.0%と最も多く、「不安を感じている」「やや不安を感じている」「今は大丈夫だが、将来（５年後）は不安」を合わせて何らかの不安を感じている人は2.5%となっています。

⑦近くに子育ての悩みを相談できる機関や子育てサークルなどがない

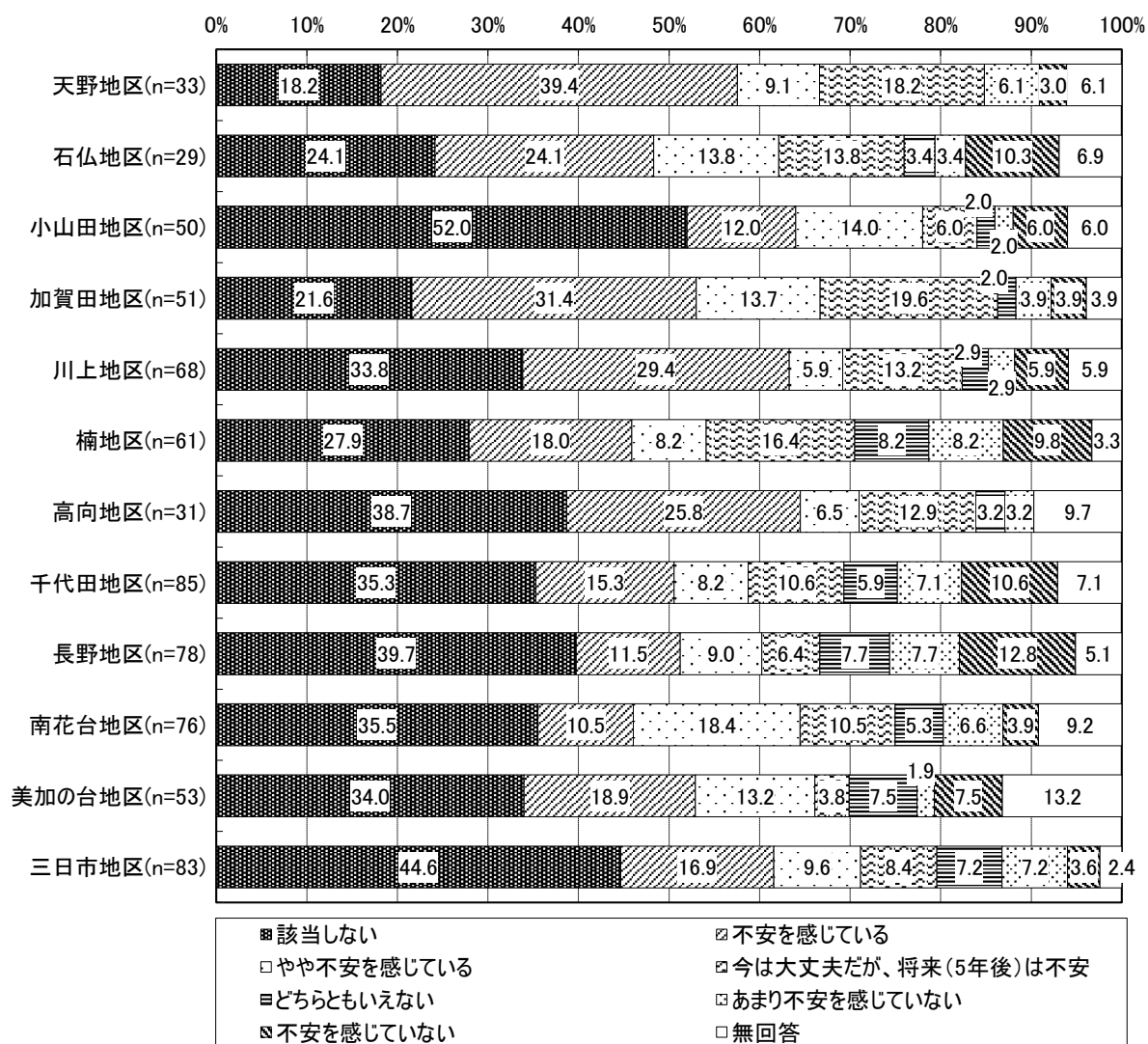


○「該当しない」を除くと、「不安を感じていない」と答える人が10.3%と最も多く、「不安を感じている」「やや不安を感じている」「今は大丈夫だが、将来（5年後）は不安」を合わせて何らかの不安を感じている人は2.7%となっています。

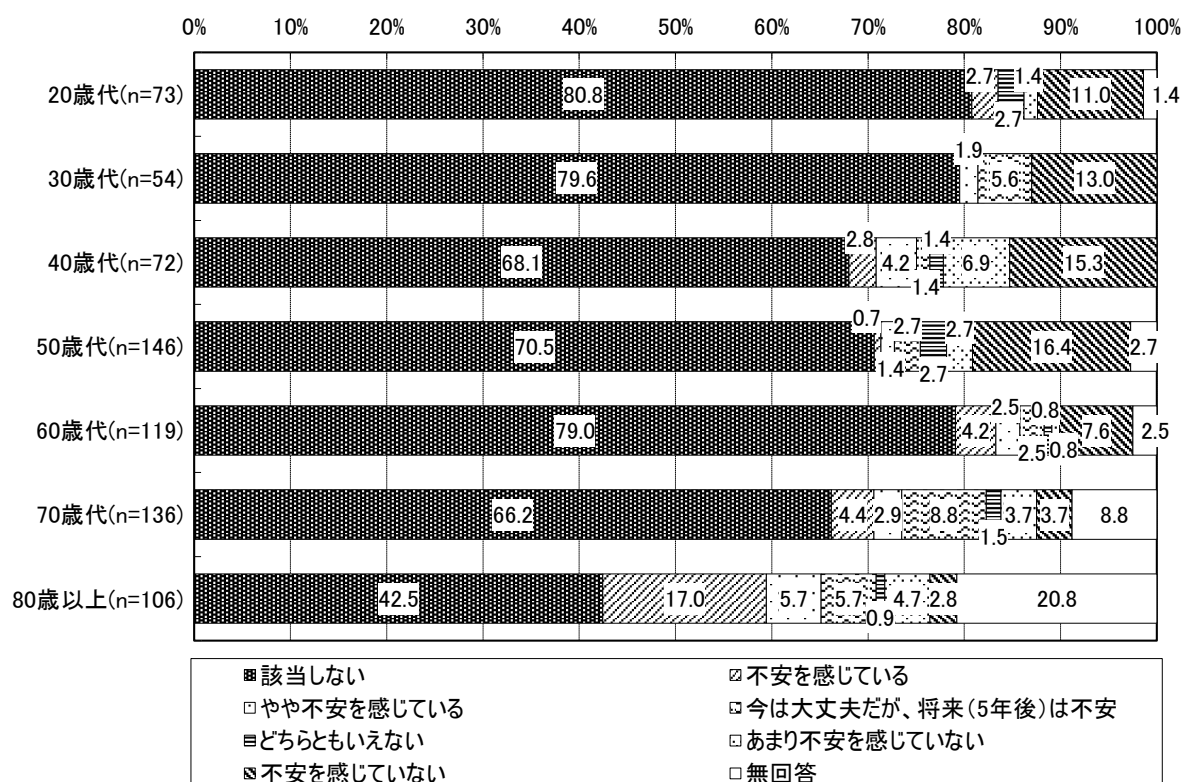
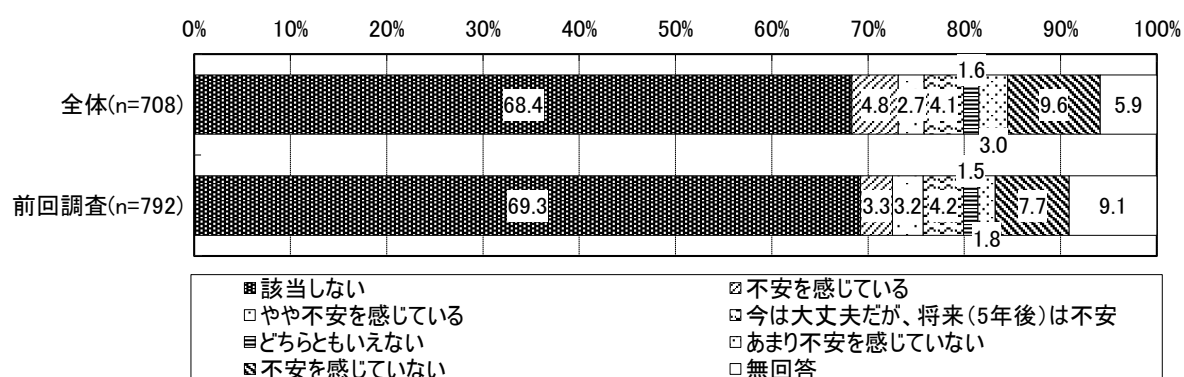
⑧今後、免許証を返納したとき、通院や買い物に出るのが難しくなりそう



- 「該当しない」を除くと、「不安を感じている」と答える人が19.2%と最も多く、「不安を感じている」「やや不安を感じている」「今は大丈夫だが、将来（５年後）は不安」を合わせて何らかの不安を感じている人は40.8%となっています。
- 年齢別にみると、40歳以上の人で「不安を感じている」と答える人が多くみられます。
- 居住地域別にみると、天野・加賀田・川上・高向・石仏地区で「不安を感じている」と答える人が多くみられます。



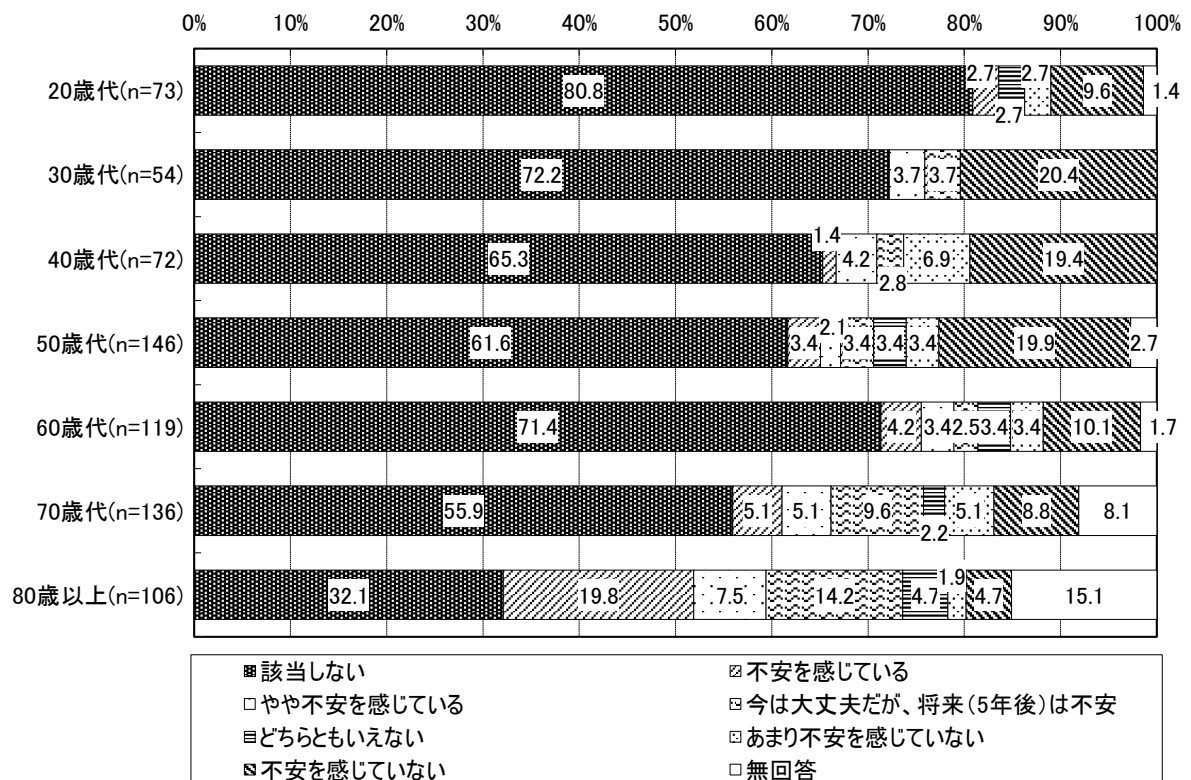
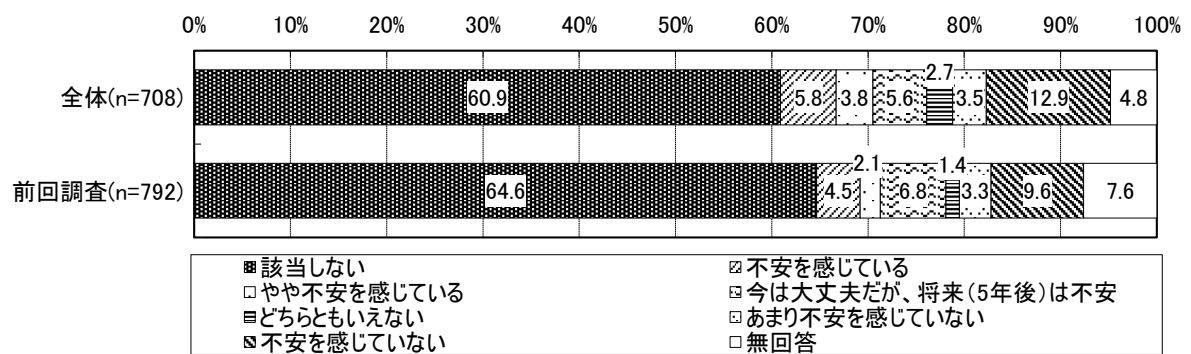
⑨現在車を運転できないため、通院や買い物に出るのが難しい



○「該当しない」を除くと、「不安を感じていない」と答える人が9.6%と最も多く、「不安を感じている」「やや不安を感じている」「今は大丈夫だが、将来（5年後）は不安」を合わせて何らかの不安を感じている人は11.6%となっています。

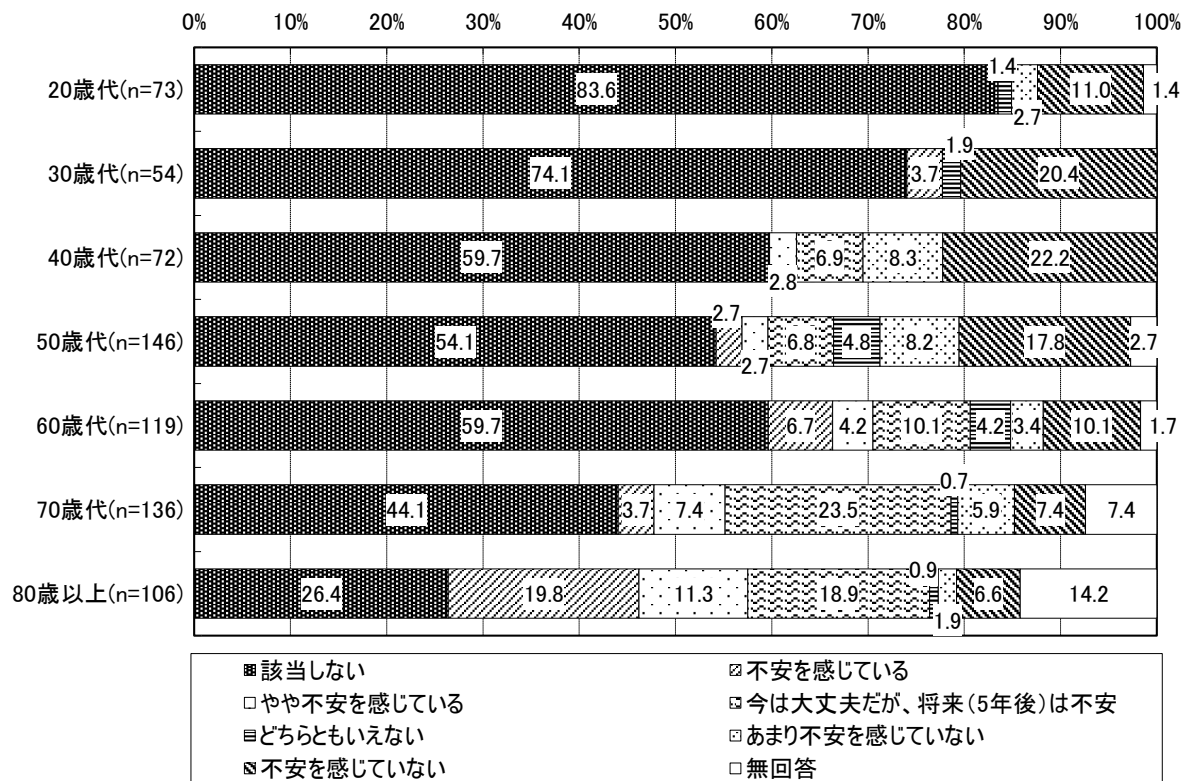
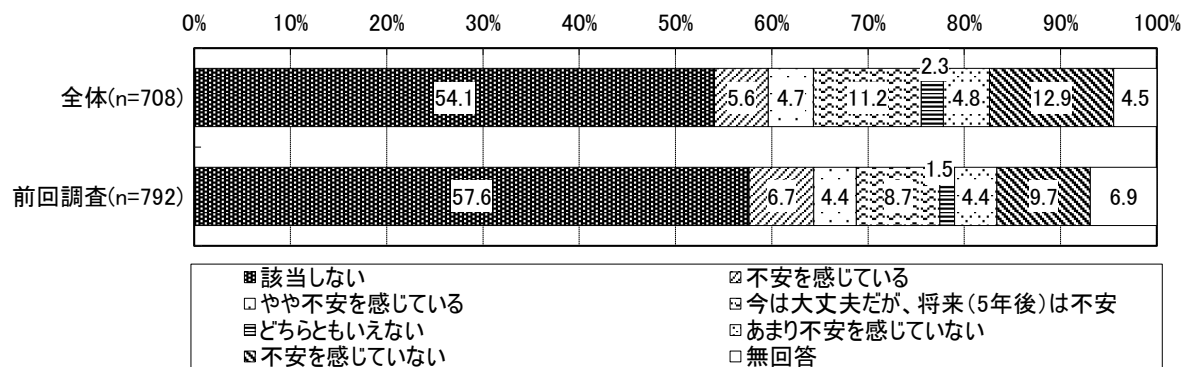
○年齢別にみると、80歳以上で「不安を感じている」と答える人が多くみられます。

⑩自宅からバス停まで歩くのがつらくなってきた



- 「該当しない」を除くと、「不安を感じていない」と答える人が12.9%と最も多く、「不安を感じている」「やや不安を感じている」「今は大丈夫だが、将来（５年後）は不安」を合わせて何らかの不安を感じている人は15.2%となっています。
- 年齢別にみると、80歳以上で「不安を感じている」「やや不安を感じている」「今は大丈夫だが、将来（５年後）は不安」と答える人が多くみられます。

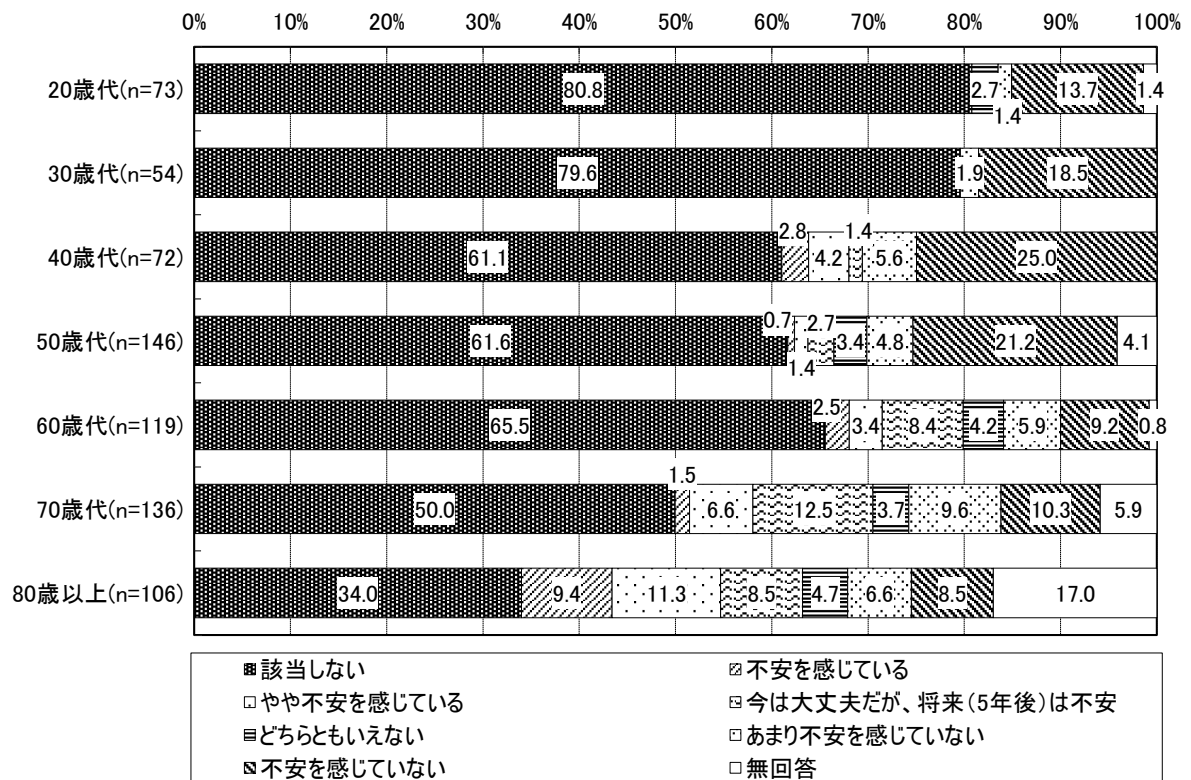
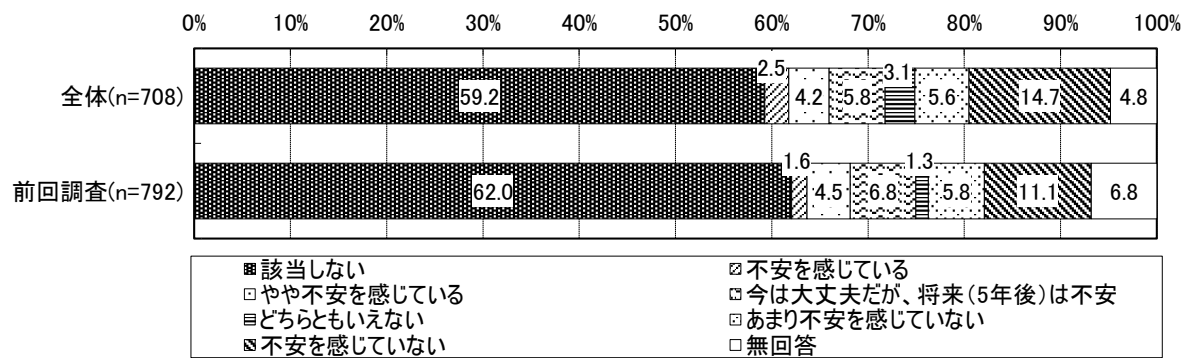
⑪ごみ出しや庭の草引きなど、足腰に負担のかかる作業ができない（難しくなってきた）



○「該当しない」を除くと、「不安を感じていない」と答える人が12.9%と最も多く、「不安を感じている」「やや不安を感じている」「今は大丈夫だが、将来（５年後）は不安」を合わせて何らかの不安を感じている人は21.5%となっています。

○年齢別にみると、80歳以上で「不安を感じている」「やや不安を感じている」「今は大丈夫だが、将来（５年後）は不安」、70歳代で「今は大丈夫だが、将来（５年後）は不安」と答える人が多くみられます。

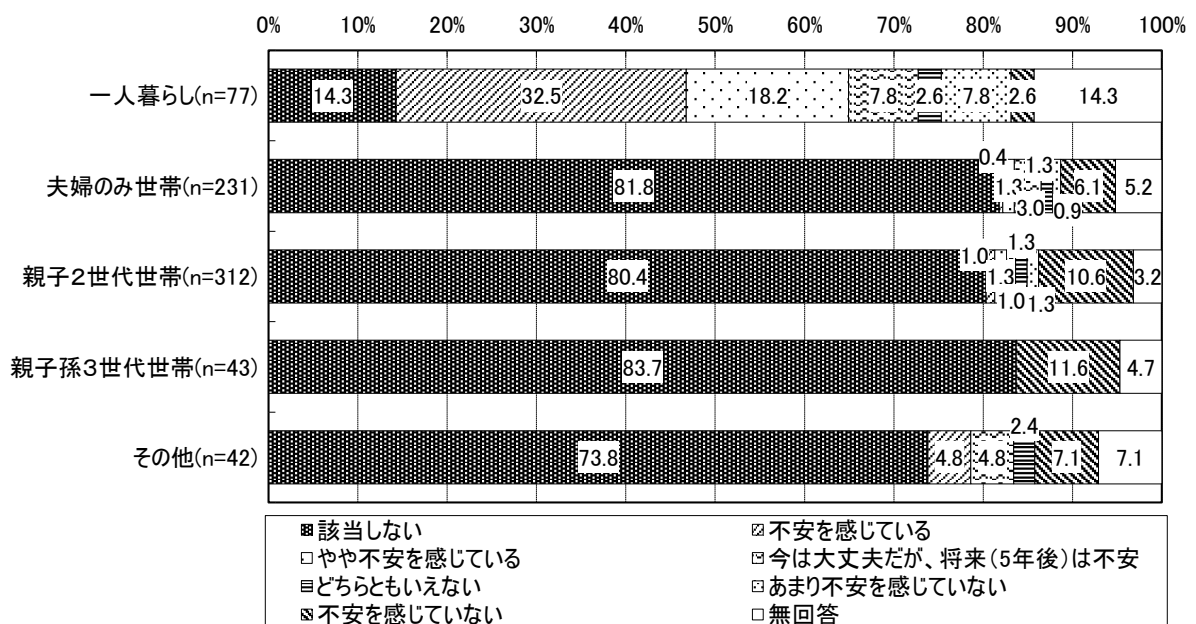
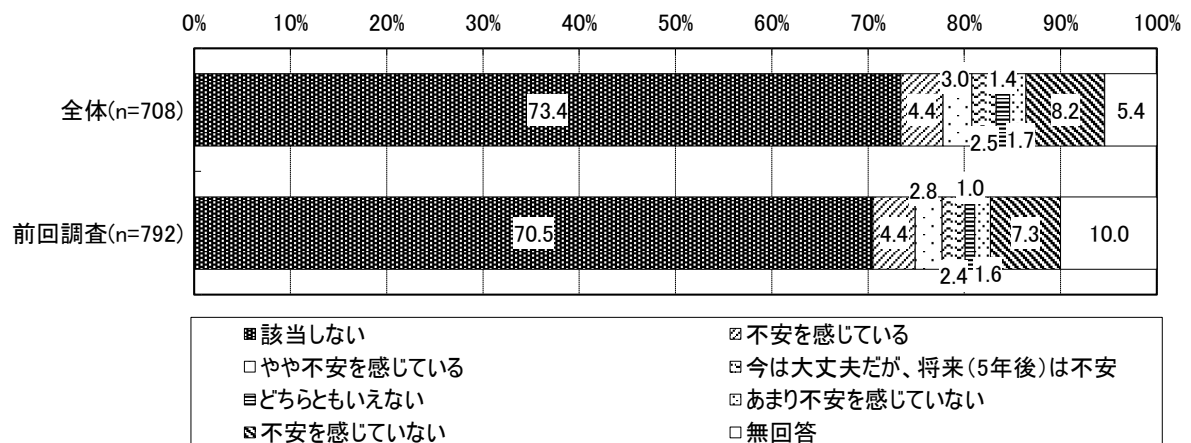
⑫薬を飲み忘れるなど、忘れ物が多くなってきた



○「該当しない」を除くと、「不安を感じていない」と答える人が14.7%と最も多く、「不安を感じている」「やや不安を感じている」「今は大丈夫だが、将来（5年後）は不安」を合わせて何らかの不安を感じている人は12.5%となっています。

○年齢別にみると、80歳以上で「不安を感じている」「やや不安を感じている」、70歳代で「今は大丈夫だが、将来（5年後）は不安」と答える人が多くみられます。

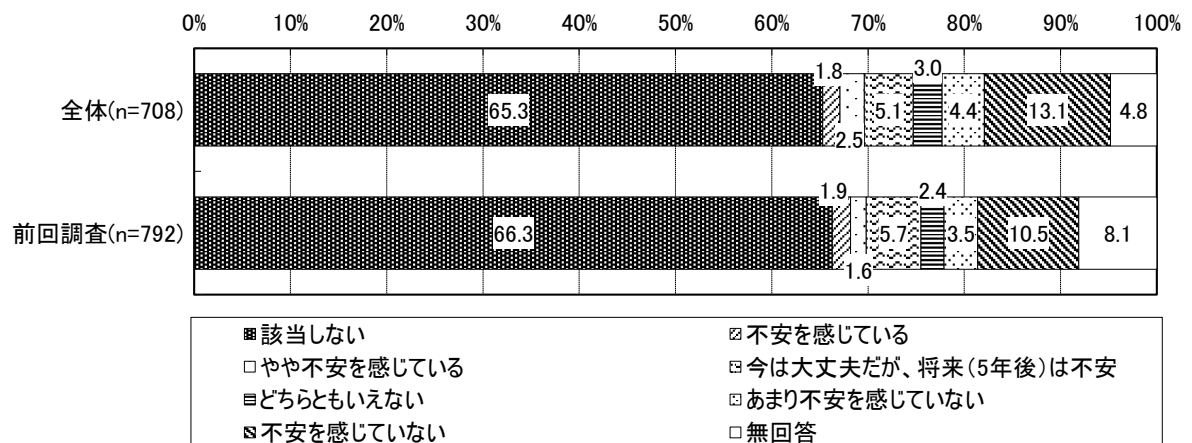
⑬一人暮らしのため、家で倒れた時などにすぐに助けてもらえない



○「該当しない」を除くと、「不安を感じていない」と答える人が8.2%と最も多く、「不安を感じている」「やや不安を感じている」「今は大丈夫だが、将来（5年後）は不安」を合わせて何らかの不安を感じている人は9.9%となっています。

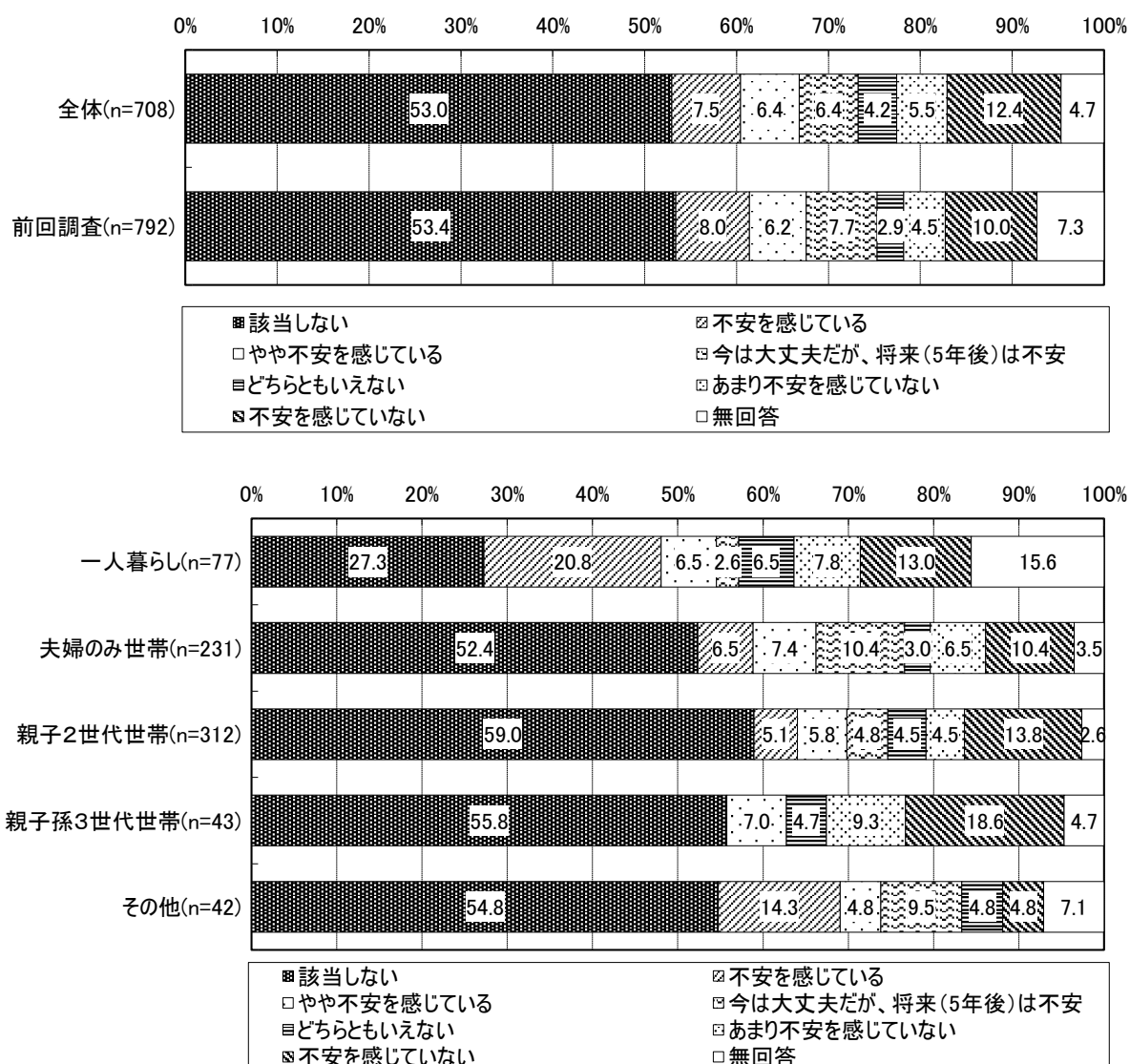
○家庭類型別にみると、一人暮らしの人で「不安を感じている」と答える人が32.5%と多くみられます。

⑭年齢を重ねるにつれ、お金の管理が難しくなってきた



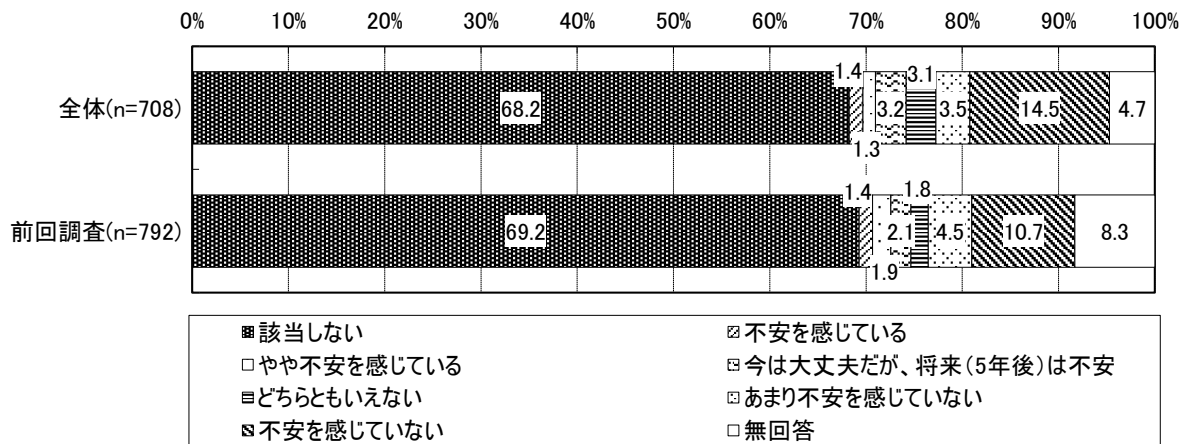
○「該当しない」を除くと、「不安を感じていない」と答える人が13.1%と最も多く、「不安を感じている」「やや不安を感じている」「今は大丈夫だが、将来（5年後）は不安」を合わせて何らかの不安を感じている人は9.4%となっています。

⑮大きな病気になったときや介護が必要になったとき誰を頼っていいかわからない



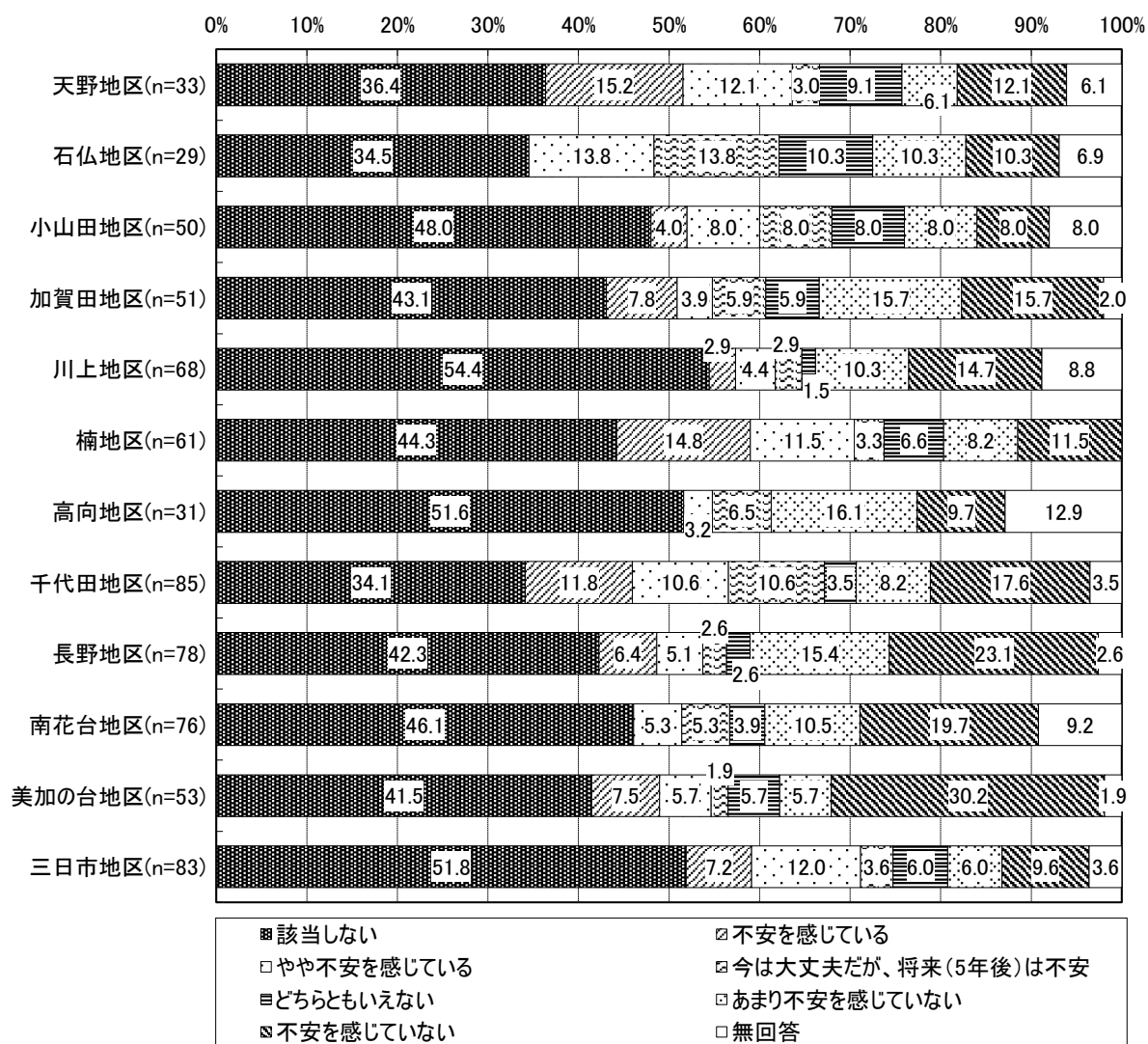
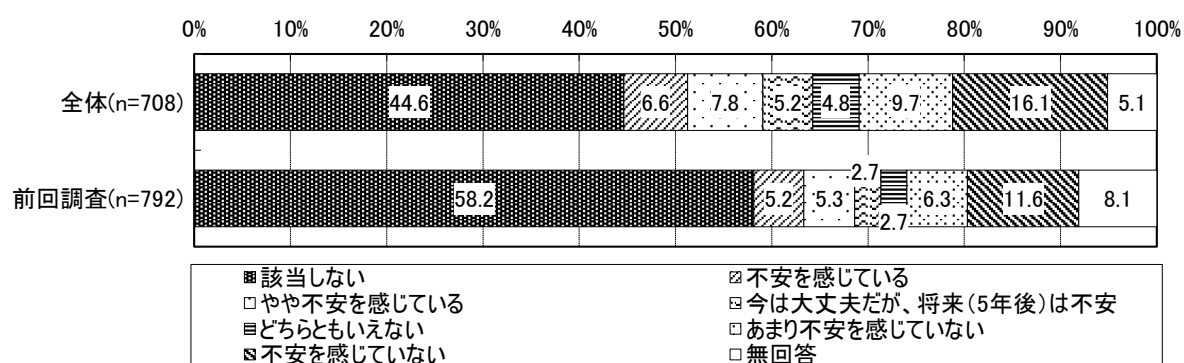
- 「該当しない」を除くと、「不安を感じていない」と答える人が12.4%と最も多く、「不安を感じている」「やや不安を感じている」「今は大丈夫だが、将来（５年後）は不安」を合わせて何らかの不安を感じている人は20.3%となっています。
- 家庭類型別にみると、一人暮らしの人で「不安を感じている」と答える人が20.8%と多くみられます。

⑩日々やることがない、役割がない



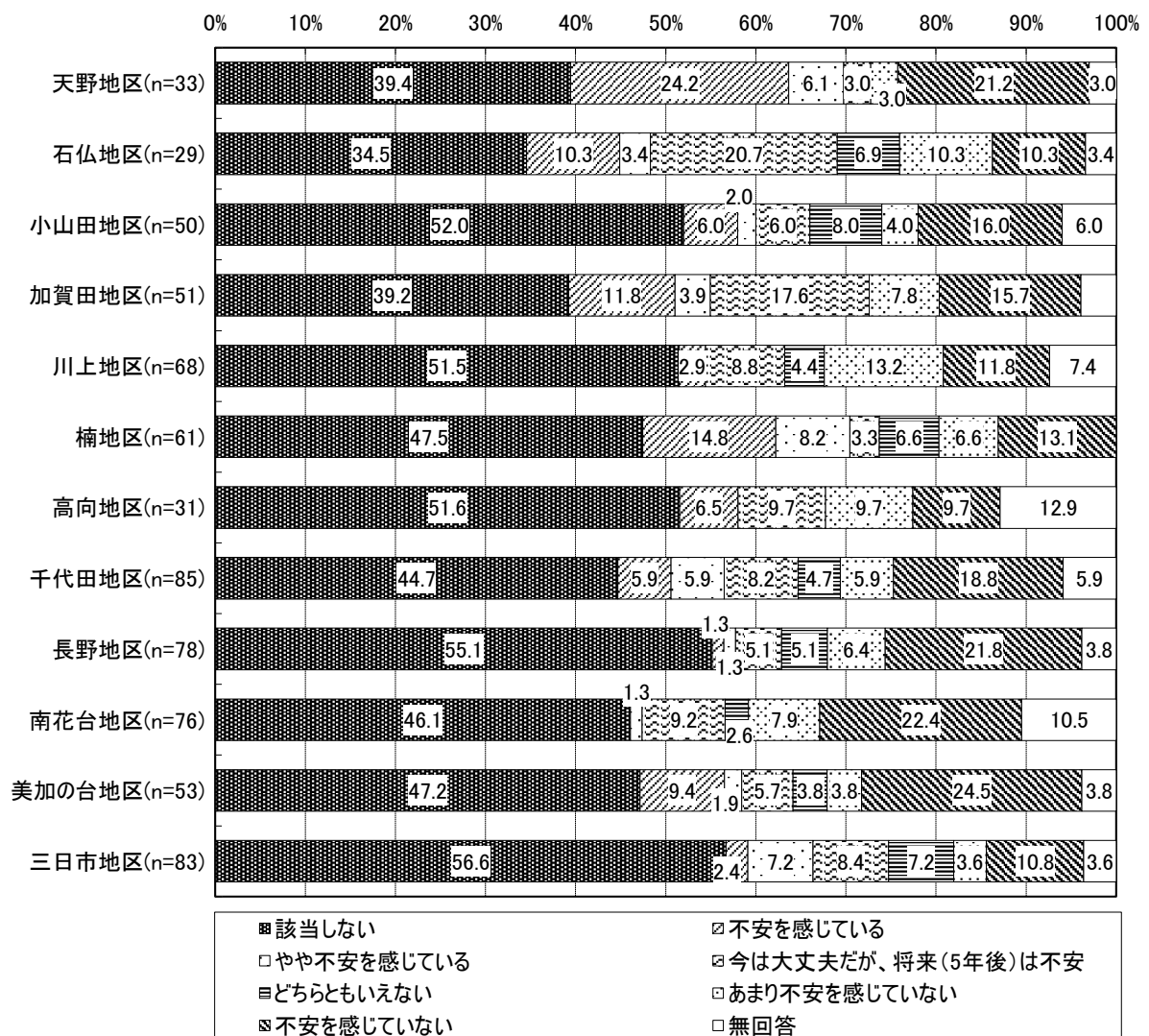
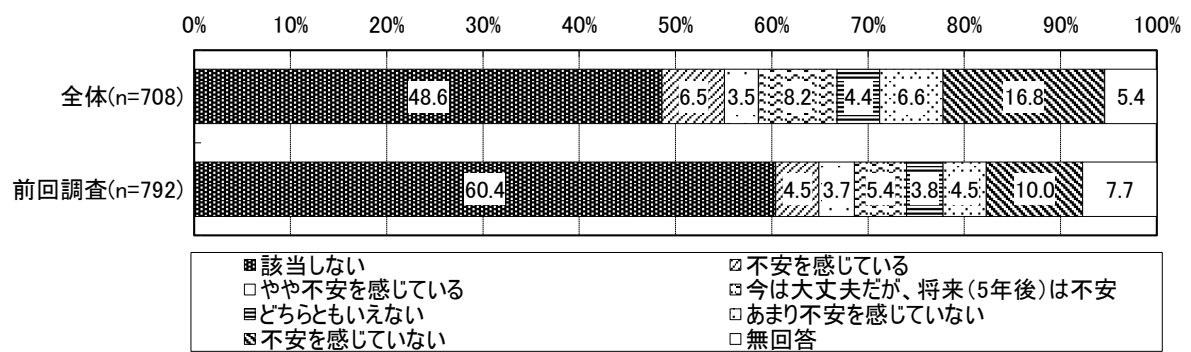
- 「該当しない」を除くと、「不安を感じていない」と答える人が14.5%と最も多く、前回調査と比べて増えています。
- 「不安を感じている」「やや不安を感じている」「今は大丈夫だが、将来（5年後）は不安」を合わせて何らかの不安を感じている人は5.9%となっています。

⑰避難所の場所を知らないので、災害時にどこに行けばいいかわからない



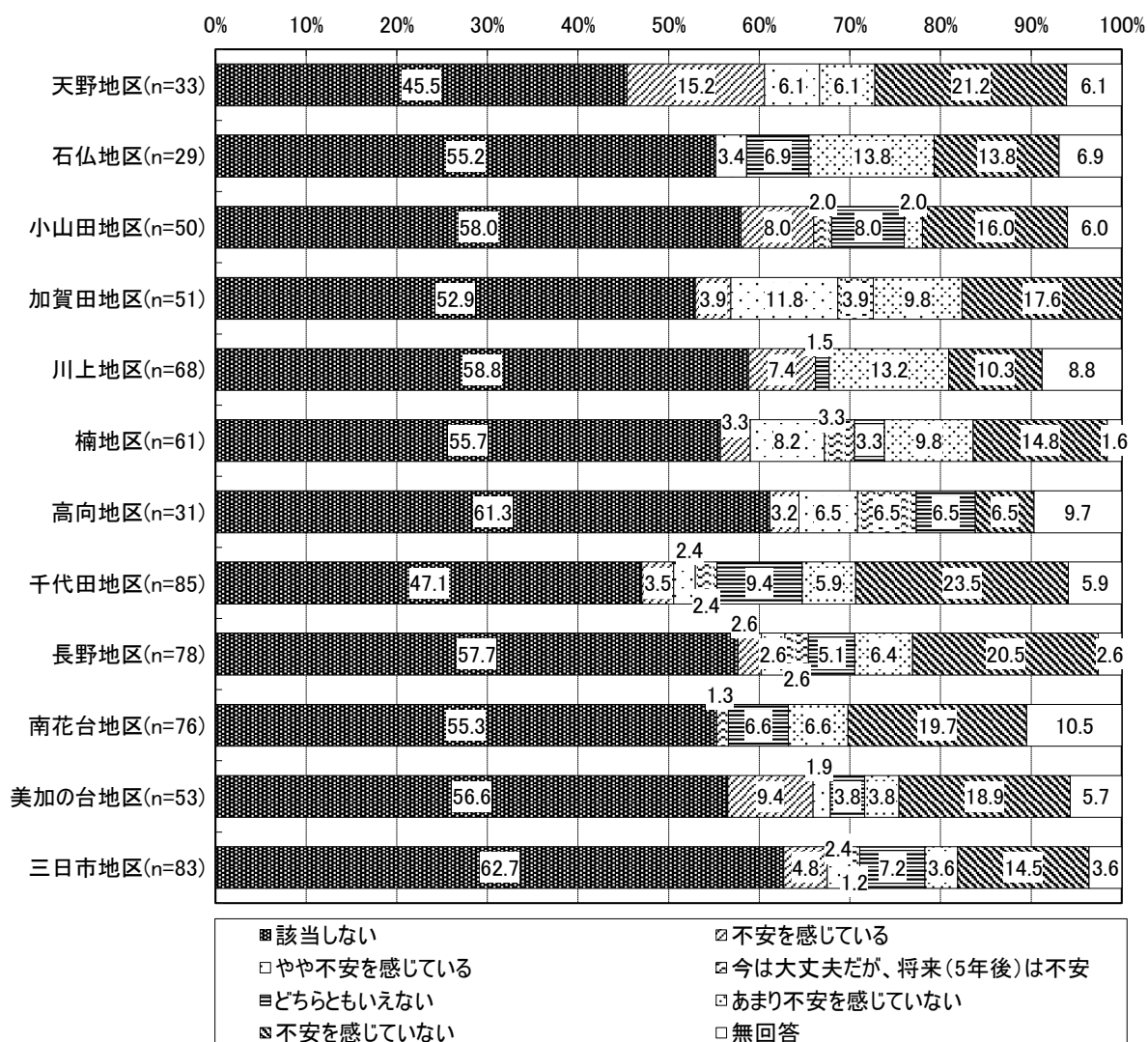
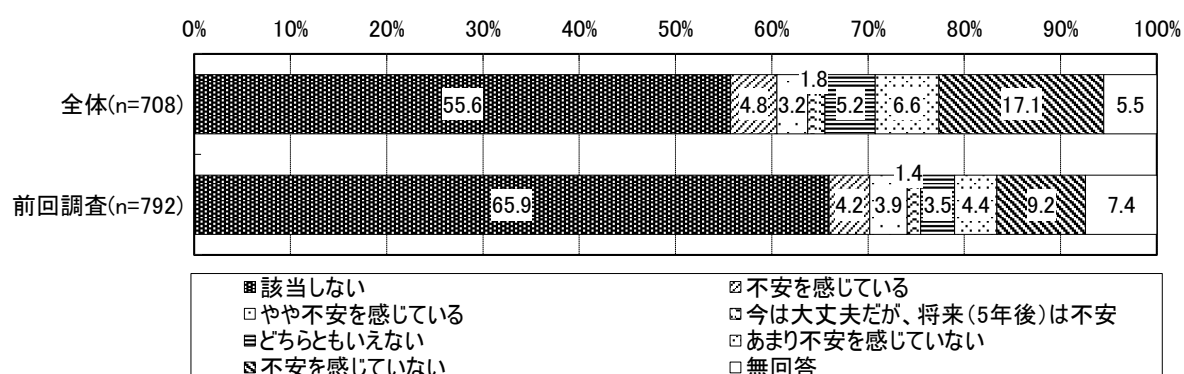
- 「該当しない」を除くと、「不安を感じていない」と答える人が16.1%と最も多く、前回調査と比べて増えています。
- 「不安を感じている」「やや不安を感じている」「今は大丈夫だが、将来（５年後）は不安」を合わせて何らかの不安を感じている人は19.6%となっています。
- 居住地域別にみると、天野・楠・千代田地区「不安を感じている」と答える人が多くみられます。

⑱避難所まで遠く、災害時に一人で行くことができない



- 「該当しない」を除くと、「不安を感じていない」と答える人が16.8%と最も多く、前回調査と比べて増えています。
- 「不安を感じている」「やや不安を感じている」「今は大丈夫だが、将来（５年後）は不安」を合わせて何らかの不安を感じている人は18.2%となっています。
- 居住地域別にみると、天野地区で「不安を感じている」と答える人が多くみられます。

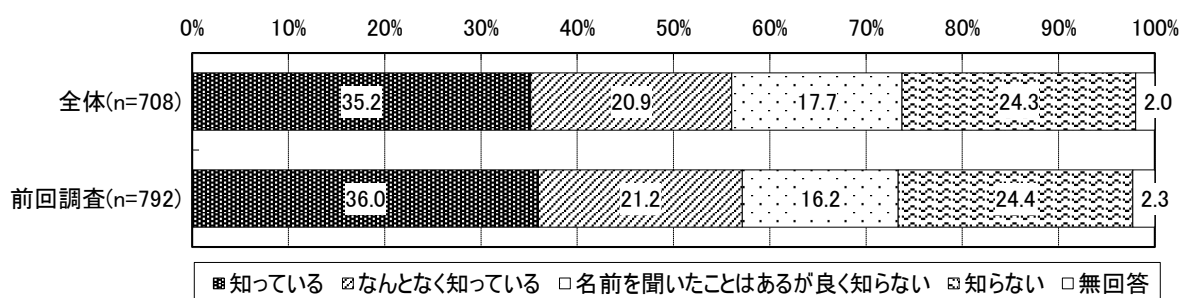
⑨地形的な問題で、大雨などの災害時に孤立してしまう可能性がある



- 「該当しない」を除くと、「不安を感じていない」と答える人が17.1%と最も多く、前回調査と比べて増えています。
- 「不安を感じている」「やや不安を感じている」「今は大丈夫だが、将来（５年後）は不安」を合わせて何らかの不安を感じている人は9.8%となっています。
- 居住地域別にみると、天野地区で「不安を感じている」と答える人が多くみられます。

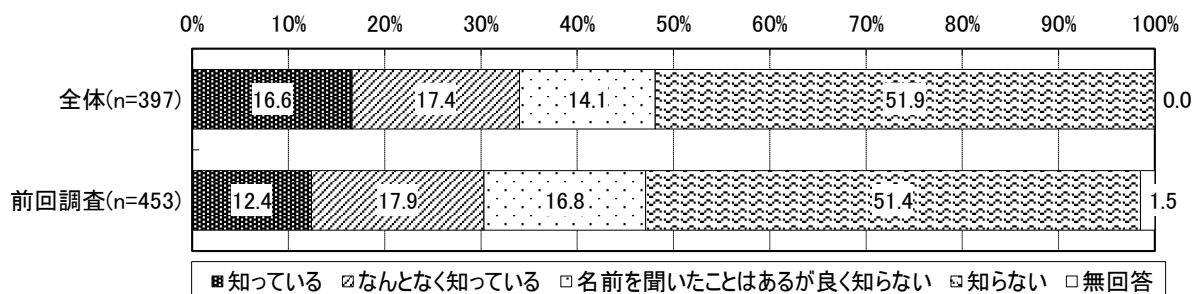
成年後見制度について

問32 あなたは成年後見制度について知っていますか。(一つだけ○)



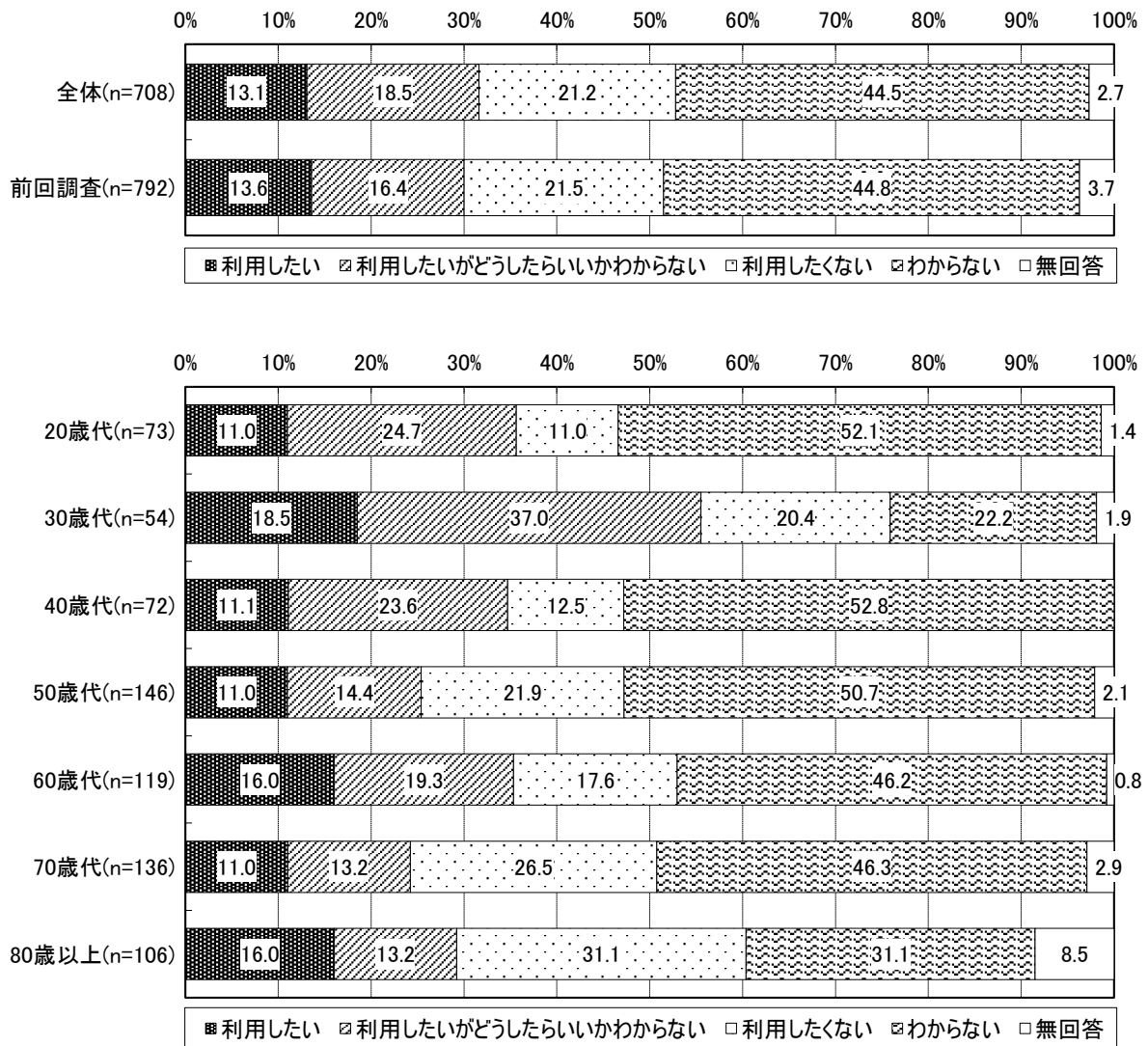
○「知っている」と答える人が35.2%と最も多く、次いで「知らない」が24.3%、「なんとなく知っている」が20.9%、「名前を聞いたことはあるが良く知らない」が17.7%となっています。

問33 前問で「1. 知っている」、「なんとなく知っている」とお答えの方におうかがいします。一般市民の方が社会貢献のためにボランティアで後見業務を行う「市民後見人」について知っていますか。(一つだけ○)



○「知らない」が51.9%を占めており、「なんとなく知っている」が17.4%、「知っている」が16.6%、「名前を聞いたことはあるが良く知らない」が14.1%となっています。
○前回調査と比べると、「知っている」と答える人が増えています。

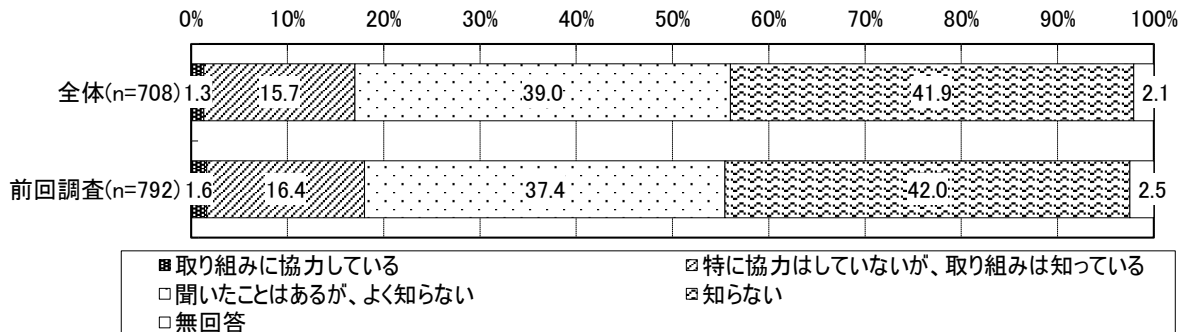
問34 あなたや家族が認知症などにより判断能力が低下してしまったときに、成年後見制度を利用しようと思いますか。(一つだけ○)



○「わからない」が44.5%と最も多く、次いで「利用したくない」が21.2%、「利用したいがどうしたらいいかわからない」が18.5%、「利用したい」が13.1%となっています。
○年齢別にみると、80歳以上の31.1%、70歳代の26.5%が「利用したくない」と答えています。

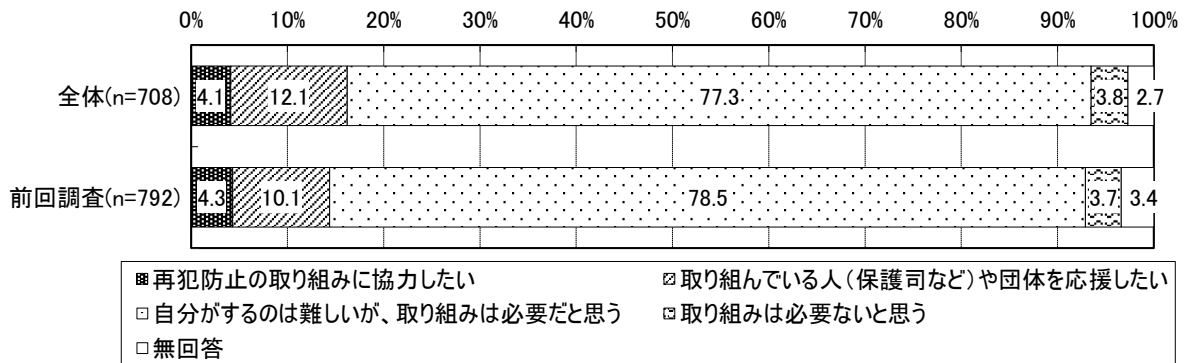
再犯防止の取り組みについて

問35 あなたは再犯防止の取り組みが進められていることを知っていますか。(一つだけ○)



○「知らない」が41.9%、「聞いたことはあるが、よく知らない」が39.0%と取り組みについて知らない人が多く、「特に協力はしていないが、取り組みは知っている」が24.1%、「取り組みに協力している」が1.3%となっています。

問36 あなたは、再犯防止の取り組みを進めることについて、どのように思いますか。(一つだけ○)



○「自分がするのは難しいが、取り組みは必要だと思う」が77.3%を占めており、次いで「取り組んでいる人(保護司など)や団体を応援したい」が12.1%、「再犯防止の取り組みに協力したい」が4.1%、「取り組みは必要ないと思う」が3.8%となっています。

まとめ

- アンケート調査で得られた結果を総括し、現行の「河内長野市第4次地域福祉計画・第3次地域福祉活動計画」の施策体系ごとに整理すると次のようになります。

《地域福祉の担い手づくり》

- 福祉活動を現在行っている人は精力的に活動されていますが、メンバーの高齢化が進み、次なる担い手の確保・育成が喫緊の課題となっています。一方で、今回のアンケート調査では担い手に関する設問について前回調査とほとんど変化がみられませんでした。
- このため、元気な高齢者による地域活動への参画、無償にとらわれない福祉活動のあり方見直しなども含め、分野を超えた人材活用の促進、そして次代の育成のための福祉教育の強化が必要です。また、地域福祉活動への参加を促進するために様々な地域福祉活動にかかる情報を発信することが必要となります。

《支えあいの地域づくり》

- 災害などいざという時のためにも日頃からの支え合い助け合いがますます必要とされる一方で、近所づきあいに対する住民意識は旧来からの緊密な関係ではなく、お互いに干渉し合わないほどほどの近所づきあいを志向するようになっていきます。
- 住民による交流や福祉活動についてその必要性は感じつつも、実際には活動に結び付いていない人が多数見受けられますが、子育て世代など若年層では住民交流や福祉活動への関心を持つ人が少なくありません。そのため、これらの人々が参加しやすい交流・活動の機会を設け、多様な手段を通じて参加を働きかけるなど、地域でのさらなる交流を促進するとともに、地縁のない人でも気軽に参加できる場づくりを進める必要があります。

《地域を支える基盤づくり》

- 福祉サービスに関しては多様な手段・媒体により情報提供を行っていますが、アンケート調査では多くの人が情報提供の充実を求めており、今後ともよりわかりやすく、伝わりやすい情報アクセシビリティの向上に努めていくことが必要です。
- 相談支援に関するアンケート結果をみると、前回調査と比べても周知度や利用状況に大きな変化がみられませんが、今後も支援を必要とする人が必要な時に支援が受けられるよう、また日頃からのつながりから専門的な機関へつないでいけるよう、複雑化・多様化する福祉課題に対応し重層的で包括的な体制の構築をさらに進める必要があります。

- 成年後見制度については、周知が一定進む一方で、利用希望は伸び悩んでいることから制度のさらなる広報・啓発、相談支援、市民後見人の養成等を進めていく必要があります。

《安全・安心な暮らしを守る環境づくり》

- 気候変動に伴う異常気象や全国的な大規模地震災害の発生、今後予測される南海トラフ巨大地震への懸念など、災害に対する人々の関心が高まっています。
- アンケート調査では、災害時の避難に関して不安を感じる人が前回調査より増えていることから、災害発生時における要支援者の支援に向けて、一人暮らし高齢者・寝たきり高齢者を把握し、日頃から日常的な見守り活動、相談支援を行うとともに、安全安心と地域福祉という視点から関係団体等の情報共有や連携、防災・福祉教育の実施、担い手づくりや後継者の確保に努めていく必要があります。

地域共生社会実現に向けた市民アンケート

市民のみなさまには、日頃から地域福祉施策に対してご理解とご協力をいただきありがとうございます。

このアンケートは、少子高齢化がますます進展する中、地域の誰かが主体的に支え合う地域づくり（地域共生社会）の実現に向け、「地域福祉」について、市民のみなさまの率直なご意見をお聞きし、今後の各施策を進めるための参考資料にしたいと考えております。

ご多忙の折、まことに恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。



令和6年8月

河内長野市

河内長野市社会福祉協議会

- ❖ このアンケート調査は、市内にお住まいの20歳以上の市民の方から無作為に抽出し、お送りしています。
- ❖ 原則として宛名に記された御本人がご回答ください。
- ❖ 回答については、該当する選択肢（番号）に○をつけてください。
- ❖ 調査結果は、本市の地域福祉計画の見直しの目的以外に使用することはありません。また、調査結果は統計的に処理し、個人が特定されることもありません。

ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ、
9月13日（金）までに投函してください。

このアンケートに関するお問い合わせ先

○河内長野市 福祉部 地域福祉高齢課

〒586-8501 河内長野市原町1丁目1番1号

電話:0721-53-1111（内線164） ファックス:0721-50-1088

○社会福祉法人 河内長野市社会福祉協議会 地域福祉課

〒586-0041 河内長野市喜多町663-1 イズミヤSC 河内長野4階内

電話:0721-65-0133 ファックス:0721-65-0143

あなた自身についておうかがいします。

問1. あなたの性別についてお答えください。（一つだけ○）

1. 男性 2. 女性 3. 回答しない

問2. あなたの年齢についてお答えください。（一つだけ○）

1. 20歳代 2. 30歳代 3. 40歳代 4. 50歳代
5. 60歳代 6. 70歳代 7. 80歳代 8. 90歳以上

問3. あなたの家族構成についてお答えください。（一つだけ○）

1. 一人暮らし 2. 夫婦のみ世帯 3. 親子2世代世帯 4. 親子孫3世代世帯
5. その他（具体的に）

問4. あなたのお住いの地区は次のどれに該当しますか。

（地区名に○）

地区名	町名
1. 天野地区	①天野町、②下里町、③緑ヶ丘北町、④緑ヶ丘中町、⑤緑ヶ丘南町
2. 天見地区	①天見、②岩瀬、③清水、④流谷
3. 石仏地区	①石仏、②北青葉台、③南青葉台
4. 小山田地区	①小山田町、②荘園町、③千代田台町
5. 加賀田地区	①大矢船北町、②大矢船中町、③大矢船南町、④大矢船西町、⑤加賀田、⑥鷹久谷、⑦南ヶ丘
6. 川上地区	①石見川、②木井、③神ガ丘、④河合寺、⑤清見台、⑥小深、⑦寺元、⑧楠原、⑨大師町 ⑩日東町
7. 楠地区	①あかしあ台、②北貴望ヶ丘、③南貴望ヶ丘、④桐ヶ丘、⑤楠町東、⑥楠町西、⑦自由ヶ丘 ⑧松ヶ丘東町、⑨松ヶ丘中町、⑩松ヶ丘西町、⑪木戸西町
8. 高向地区	①旭ヶ丘、②高畑、③高向、④日野
9. 千代田地区	①市町、②木戸町、③木戸東町、④木戸、⑤汐の宮町、⑥千代田南町、⑦向野町
10. 長野地区	①上原町、②上原西町、③菊水町、④寿町、⑤栄町、⑥昭栄町、⑦末広町、⑧長野町、⑨錦町 ⑩西代町、⑪西之山町、⑫野作町、⑬原町、⑭古野町、⑮本多町、⑯本町
11. 南花台地区	①南花台
12. 美加の台地区	①美加の台
13. 三日月地区	①上田町、②小塩町、③中片添町、④西片添町、⑤東片添町、⑥楠ヶ丘、⑦喜多町、⑧三日月町

お住まいの地域についておうかがいします。

問5. 今お住まいの地域に対して、どのように感じていますか？（一つだけ○）

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. 強い愛着を感じている | 2. まあまあ愛着を感じている |
| 3. あまり愛着を感じていない | 4. まったく愛着を感じていない |

問6. 「1. 強い愛着を感じている」、「2. まあまあ愛着を感じている」とお答えの方におうかがいします。
お住まいの地域に愛着を感じるのとはどういうことですか？（あてはまるもの3つまで○）

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 長い間住み続けて、なじみがあるから | 2. 地域の人と親しくしているから |
| 3. 親、きょうだいなど親類がいるから | 4. 地域の行事や活動が楽しいから |
| 5. 静けさや緑が多いなど環境が良いから | 6. 治安が良いなど安心して住めるから |
| 7. 福祉サービスなどが充実しているから | 8. その他（具体的に） |

問7. あなたの近所づきあいの程度はどのようなものですか（一つだけ○）

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. いつも親しく話をする人がいる | 2. 会えば親しく話をする人がいる |
| 3. あいさつを交わす程度の人がある | 4. 知っている人はほとんどいない |

問8. あなたは近隣や地域との関わりについて、どのようにしたいと思いますか。（一つだけ○）

- | | |
|-----------------|-----------|
| 1. もっと関わりを増やしたい | 2.今のままで良い |
| 3. 関わりを減らしたい | 4. わからない |

問9. あなたのお住まいの地域の中で誰かが困っている場面にあったとき、あなたはどのように対応しますか。（一つだけ○）

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. ためらわずに声をかけ、援助する | 2. しかるべき相談機関等に相談する |
| 3. 何もしない | 4. わからない |
| 5. その他（具体的に） | |

問10. あなたは自治会（町会）に加入していますか（一つだけ○）

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 加入している | 2. 加入していない |
|-----------|------------|

問11. 「2. 加入していない」とお答えの方におうかがいします。
加入していない理由は何ですか。（あてはまるもの3つまで○）

- | | |
|--------------------------|------------------|
| 1. 住んでいる地域に自治会（町会）がない | 2. 役員になるのがわずらわしい |
| 3. 体力的に役員などの役割が果たせない | 4. 会費を払えない |
| 5. 自治会（町会）に加入するメリットを感じない | 6. 人間関係がわずらわしい |
| 7. その他（具体的に） | |

問12. お住まいの地域で行われている行事や活動についておうかがいします。

「(1) 認知度」と「(2) 参加意向」のそれぞれの項目の該当する番号に○

	(1) 認知度			(2) 参加意向				
	知っている	知らない		該当しない 今後参加したい	参加したことがあり、 今後参加したい	参加したことがないが 今後参加したい	参加したことがないが 今後参加したくない	参加したことがなく、 今後参加したくない
①地域の祭りや盆踊りなど	1	2		1	2	3	4	5
②自治会などの活動	1	2		1	2	3	4	5
③地域まちづくり協議会などの活動	1	2		1	2	3	4	5
④子ども会の活動	1	2		1	2	3	4	5
⑤PTAの活動	1	2		1	2	3	4	5
⑥青少年健全育成会の活動	1	2		1	2	3	4	5
⑦地区（校区）福祉委員会の活動	1	2		1	2	3	4	5
⑧民生委員・児童委員の活動	1	2		1	2	3	4	5
⑨老人クラブの活動	1	2		1	2	3	4	5
⑩地域の防犯活動	1	2		1	2	3	4	5
⑪地域の防災活動	1	2		1	2	3	4	5

※地域まちづくり協議会

自治会（町会）、各種地域団体、ボランティア団体及び事業者など多様な担い手が参加し、それぞれの特性を活かしながら、さまざまな地域課題の解決に向けて、主体的に対応するための組織のこと。

※地区（校区）福祉委員会

地域内に住むすべての住民が安心して暮らせるよう、地域ぐるみできめ細かな福祉活動を進めていく組織のこと。

※民生委員・児童委員

民生委員は、厚生労働大臣からの委嘱を受け、地域において住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努めるボランティアで、児童委員を兼ねる。児童委員は、地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるよう、子どもたちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配事などの相談・支援を行う。

問13. あなたは、地域での住民相互の自主的な支え合い、助け合いの必要性についてどう思いますか。（一つだけ○）

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. とても必要だと思う | 2. ある程度必要だと思う |
| 3. あまり必要だと思わない | 4. まったく必要だと思わない |

問14. 前問の答えは以前（約5年前）と比べてどのように変化しましたか（一つだけ○）

- | | | | |
|-----------------|----------|-----------------|----------|
| 1. 必要性が強くなったと思う | 2. 変わらない | 3. 必要性が弱くなったと思う | 4. わからない |
|-----------------|----------|-----------------|----------|

問15. あなたやご家族が日常生活で介助や支援が必要になった場合、近所の人などから手助けをしてもらうことについてどう思いますか。(一つだけ○)

1. ぜひお願いしたい 2. 少し抵抗感があるがお願いしたい 3. 手助けをしてほしいとは思わない

問16. 日常の小さな困りごと(草引きが大変、布団を干す事が困難、家の片付けを手伝ってほしい、など)をワンコイン程度で手伝う仕組み(ボランティア)があれば利用しようと思いますか。(一つだけ○)

1. ぜひお願いしたい 2. 少し抵抗感があるがお願いしたい
3. 費用によってはお願いしたい 4. 利用したくない

問17. あなたやご家族が災害などのため、日常生活に支障が生じた場合、近所の人などから手助けしてもらうことについてどう思いますか。(一つだけ○)

1. ぜひお願いしたい 2. 少し抵抗感があるがお願いしたい 3. 手助けをしてほしいとは思わない

問18. 前問のような災害時に地域で助け合うことができるよう、個人情報(住所、氏名、家族構成、連絡先など)を普段から地域で収集しておくことについてどう思いますか。(一つだけ○)

1. ぜひしておく必要がある 2. 少し抵抗感があるが必要である 3. あまり必要とは思わない
4. 必要ない 5. よくわからない

地域活動への参加についておうかがいします。

問19. 地区(校区)福祉委員会・小地域ネットワークの活動を知っていますか。(一つだけ○)

1. 知っている 2. 聞いたことはあるが、よく知らない 3. 知らない

※小地域ネットワーク活動

福祉委員会の主要な地域活動のひとつ。見守り、声かけ訪問活動、ふれあい食事サービス活動、サロン活動、世代間交流活動などがある。

問20. 地区(校区)福祉委員会・小地域ネットワークとして推進してほしい活動は何ですか。(あてはまるもの3つまで○)

- 福祉情報を提供するための広報誌の発行やホームページの開設
- 地域住民の意識啓発と人材育成のための研修会や学習会
- 地域の福祉課題の共有化と解決のための関係機関との会議
- 地域の人々が交流できるイベントの開催
- 地域の人々が気軽に集まることのできる場所の提供
- 住民のニーズや地域特性に合った事業の企画や実施
- 見守りやふれあい食事(会食)サービスなど、日々、地域住民を支えるための継続的な事業の実施
- その他(具体的に)

問21. 前問のような活動には協力できますか。(一つだけ○)

1. すでに協力している 2. 今後協力したい 3. 頼まれれば協力する 4. 協力したくない

問22. 「社会福祉協議会」について知っていますか?

1. 知っている 2. 聞いたことはあるが、よく知らない 3. 知らない

※社会福祉協議会

社会福祉法第109条に基づき、市内の社会福祉事業者や社会福祉活動を行うものによって組織され、民間の社会福祉活動を推進することを目的とした非営利の民間団体。各種の福祉サービスの提供や、地域の福祉活動の支援などを行っている。

問23. 各地域で、地域の福祉課題を地域で解決できる環境づくりを進める「地域パートナー」が活動していますが、知っていますか。(一つだけ○)

1. 知っている 2. 聞いたことはあるが、よく知らない 3. 知らない

※地域パートナー

身近な地域において、誰もが安心して生活できるよう、地域住民が主体的に地域の福祉課題を把握し解決を試みることができる環境整備などを行っている。河内長野市では、地域パートナーが各小学校区に配置されている。

問24. 地域パートナーに進めてもらいたいことは何ですか(あてはまるもの3つまで○)

- 地域住民が福祉課題の解決を試みることができるような仕組みづくり
- 地域の困りごとを話し合う場をつくるための支援
- 子ども食堂、サロンなど地域の人々が気軽に集まれる場の立ち上げ
- 地域活動に有効な情報などを教えて欲しい(情報提供)
- 地域の福祉活動を担う人材の発掘・育成
- 地域の困りごとの解決に一緒に取り組んでくれる協力者を探してほしい
- その他(具体的に)

問25. 各種ボランティア活動や地域活動にスタッフとして参加したことがありますか。また、今後の参加意向についてお答えください。

- 参加したことがあり、今後も続けたい
- 参加したことはないが、今後は参加してみたい
- 参加したことがあるが、今後は参加したくない
- 参加したこともないし、今後も参加しない

※地域活動の例

自治会・町内会、まちづくり協議会、PTA、老人クラブ、子ども会、青少年健全育成会、自主防災、自主防犯、消防団、福祉委員会など幅広い社会貢献活動のことを指す。

問26. 前問で3または4とお答えの方におうかがいします。
参加したくない理由は何ですか。(あてはまるもの3つまで○)

1. 学校、仕事、家事などが忙しく、時間がとれない
2. 時間や日にちの都合があわない
3. 活動に関する情報がない、少ない
4. 活動したい気持ちはあるが、きっかけがつかめない
5. 小さな子どもや介護を必要とする家族がいる
6. 健康・体力面に自信がない
7. 興味の持てる活動がない
8. 身近に活動グループや仲間がいない
9. 活動のための費用(交通費、食費など)がない
10. 活動する上で人間関係がわずらわしい
11. 活動のための資格、技術がない
12. 家族や職場の理解が得られない
13. その他(具体的に)

相談機関等についておうかがいします

問27. 各種相談機関等について知っていますか。

(それぞれの該当する番号に○)

	知っている	あるが、よく知らない	聞いたことはあるが、よく知らない	知らない
①民生委員・児童委員	1	2	3	4
②地域包括支援センター	1	2	3	4
③子ども・子育て総合センター	1	2	3	4
④基幹相談支援センター「ピアセンターかわちながの」	1	2	3	4
⑤障がい者相談支援事業所	1	2	3	4
⑥CSW(コミュニティソーシャルワーカー)	1	2	3	4
⑦生活困窮者相談支援員	1	2	3	4
⑧社会福祉協議会の窓口	1	2	3	4
⑨市役所の窓口	1	2	3	4

問28. 上記質問で、①民生委員・児童委員を知っているとお答えの方におうかがいします。
あなたのお住まいの地域を担当する人を知っていますか。

1. よく知っている
2. 名前だけは知っている
3. 名前は知らない
4. 誰か知らない

※地域包括支援センター

介護保険法で定められた、地域住民の保険・福祉・医療の向上、虐待防止、介護予防マネジメントなどを総合的に行う機関のこと。

※子ども・子育て総合センター

子どもを地域全体で守り、はぐむ基盤を総合的に整備することを目的に、子育て支援、家庭児童相談、幼児健全発達支援、一時預かり事業、ファミリー・サポートセンター事業などを実施している。

※基幹相談支援センター「ピアセンターかわちながの」

障がい者やその家族等が地域で自分らしく生活することを支援し、障がい者の自立と社会参加の促進を目的に、相談事業やサービスの利用支援、専門機関の紹介などを実施している。

※障がい者相談支援事業所

障がいのある方やその家族が安心して地域で生活できるよう、窓口や訪問による相談対応などを実施している。

※CSW(コミュニティソーシャルワーカー)

制度の狭間や複数の福祉課題を抱えるなど、既存の福祉サービスだけでは対応困難な事案の解決に取り組むために、支援を要する人に対する個別支援や住民活動の支援などを行う。

※生活困窮者相談支援員

既存の制度では十分に対応できなかった生活保護に至る前段階の生活困窮者に対し、具体的な支援プランを作成し、寄り添いながら自立に向けた支援を行う。

問29. 各種相談機関に子育て・障がい・高齢などの福祉に関する相談をしたことはありますか。相談したことがある場合、その頻度や印象についてお答えください。

	相談したことがない	相談したことがある						
		頻度(一つだけ○)			印象(一つだけ○)			
		継続的に相談した	数回相談した	一度だけ相談した	の懇切丁寧な相談に 満足できなかった	切実な相談に 満足できなかった	だだ相談しにくい印象	相談して後悔した
①民生委員・児童委員	1	2	3	4	5	6	7	8
②地域包括支援センター	1	2	3	4	5	6	7	8
③子ども・子育て総合センター	1	2	3	4	5	6	7	8
④基幹相談支援センター 「ピアセンターかわちながの」	1	2	3	4	5	6	7	8
⑤障がい者相談支援事業所	1	2	3	4	5	6	7	8
⑥CSW(コミュニティソーシャルワーカー)	1	2	3	4	5	6	7	8
⑦生活困窮者相談支援員	1	2	3	4	5	6	7	8
⑧社会福祉協議会の窓口	1	2	3	4	5	6	7	8
⑨市役所の窓口	1	2	3	4	5	6	7	8

問30. 全問ですべての項目で「1. 相談したことがない」を選んだ方におうかがいします。
相談しなかった理由は何ですか。(2つまで○)

1. 相談するようなことがなかった
2. 家族や友人に相談して解決した
3. 自治会や福祉委員会などの地域の団体に相談して解決した
4. どこに(誰に)相談して良いかわからなかった
5. その他(具体的に)

問31. 日頃の生活の中で、あなたの悩みや不安を感じていることについて、項目ごとにどのように感じているかに○をつけてください。

	該当しない	該当する					
		不安を感じている	やや不安を感じている	今は大丈夫だが、将来(5年後)は不安	どちらともいえない	あまり不安を感じていない	不安を感じていない
地域つながり・居場所	①日常のちょっとした困りごとを頼める人が近くにいない	1	2	3	4	5	7
	②気軽に相談できる家族・友人が近くにいない	1	2	3	4	5	7
	③家以外で楽しめる、リラックスできる居場所がなく、あまり外出しない	1	2	3	4	5	7
	④地域のサロンなどがどこにあるかわからないため、家にももてない	1	2	3	4	5	7
子育て	⑤近くに子どもを預かってくれる人がいないため、自分の時間がない	1	2	3	4	5	7
	⑥近くに子育ての悩みを聞いてくれる親や友人がいない	1	2	3	4	5	7
	⑦近くに子育ての悩みを相談できる機関や子育てサークルなどがいない	1	2	3	4	5	7
移動	⑧今後、免許証を返納したとき、通院や買い物に出るのが難しくなりそう	1	2	3	4	5	7
	⑨現在車を運転できないため、通院や買い物に出るのが難しい	1	2	3	4	5	7
	⑩自宅からバス停まで歩くのがつらくなってきた	1	2	3	4	5	7
日常生活	⑪ごみ出しや庭の草引きなど、足腰に負担のかかる作業ができない(難しくなってきた)	1	2	3	4	5	7
	⑫薬を飲み忘れるなど、忘れ物が多くなってきた	1	2	3	4	5	7
	⑬一人暮らしのため、家で倒れた時などにすぐに助けてもらえない	1	2	3	4	5	7
	⑭年齢を重ねると、お金の管理が難しくなってきた	1	2	3	4	5	7
	⑮大きな病気になったときや介護が必要になったとき誰を頼っていいかわからない	1	2	3	4	5	7
	⑯日々やることがない、役割がない	1	2	3	4	5	7

	該当しない	該当する					
		不安を感じている	やや不安を感じている	今は大丈夫だが、将来(5年後)は不安	どちらともいえない	あまり不安を感じていない	不安を感じていない
災害	⑰避難所の場所を知らないため、災害時にどこに行けばいいかわからない	1	2	3	4	5	7
	⑱避難所まで遠く、災害時に一人で行くことができない	1	2	3	4	5	7
	⑲地形的な問題で、大雨などの災害時に孤立してしまう可能性がある	1	2	3	4	5	7

成年後見制度についておうかがいします

問32. あなたは成年後見制度について知っていますか。(一つだけ○)

1. 知っている
2. なんとなく知っている
3. 名前を聞いたことはあるが良く知らない
4. 知らない

※成年後見制度

認知症や知的障がい、精神障がいなどの理由で判断能力が不十分になってきた本人に代わり、裁判所が選任した後見人等が財産管理や介護契約などの法律行為を行い、本人が安心して生活できるよう保護支援する制度。

※市民後見人

一般市民による成年後見人。同じ地域に住む市民が家庭裁判所から選任され、社会貢献活動として本人に代わり財産管理や介護契約などの法律行為を行う。

問33. 前問で「1. 知っている」、「なんとなく知っている」とお答えの方におうかがいします。
一般市民の方が社会貢献のためにボランティアで後見業務を行う「市民後見人」について知っていますか。(一つだけ○)

1. 知っている
2. なんとなく知っている
3. 名前を聞いたことはあるが良く知らない
4. 知らない

問34. あなたや家族が認知症などにより判断能力が低下してしまったときに、成年後見制度を利用しようと思いますか。(一つだけ○)

1. 利用したい
2. 利用したいがどうしたらいいかわからない
3. 利用したくない
4. わからない

再犯防止の取り組みについておうかがいします

※再犯防止の取り組み

犯罪や非行をした人が円滑に社会に復帰し、再び罪を犯さないようにして安全・安心な社会をつくるため「再犯の防止等の推進に関する法律」が施行された。国や地方公共団体は再犯防止の取り組みを進めることとしており、「社会を明るくする運動」などを通して住民の関心や理解を高め、協力を呼びかけている。

問35. あなたは再犯防止の取り組みが進められていることを知っていますか。（一つだけ○）

1. 取り組みに協力している
2. 特に協力はしていないが、取り組みは知っている
3. 聞いたことはあるが、よく知らない
4. 知らない

問36. あなたは、再犯防止の取り組みを進めることについて、どのように思いますか。（一つだけ○）

1. 再犯防止の取り組みに協力したい
2. 取り組んでいる人（保護司など）や団体を応援したい
3. 自分がするのは難しいが、取り組みは必要だと思う
4. 取り組みは必要ないと思う

■以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

